

21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事（機械）

令和8年度

図面目録

[illegible]

建築工事特記仕様書【機械設備工事編】

沖縄県土木建築部

令和8年7月 改定版

1 工事概要

(1) 工 事 名 : 21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)

(2) 工事場所 : 沖縄県名護市大南2丁目1番1号

(3) 建物概要

建築物の名称	構造及び階数	延べ面積	用途区分
体育館	RC造地上2階建て	(m2)	消防法施行令別表第一
計			

(注:延べ面積は建築基準法による表記)

(4) 工事科目 (○印を付けたものを適用する)

工事科目	建物別及び屋外		
			屋外
空気調和設備	○		
換気設備	○		
排煙設備			
自動制御設備			
衛生器具設備			
給水設備			
排水設備			○
給湯設備			
消火設備			
ガス設備			
厨房機器設備			
浄化槽設備			
エレベーター設備			
小荷物専用昇降機設備			
エスカレーター設備			
撤去工事	○		○
発生材処理	○		
軽微な電気設備工事			
軽微な建築工事			

2 本工事の設計時期

本工事の設計書は、令和 8 年 7 月 1 日 時点での沖縄県土木建築部建築工事積算基準及び令和 8 年 7 月 1 日 の公共工事設計労務単価等に基づいて作成している。

3 機械設備工事仕様

(1) 標準仕様書等

ア 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)」(令和7年版)(以下「標準仕様書」という。),「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)」(令和7年版)(以下「改修標準仕様書」という。)及び「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)」(令和7年版)(以下「標準図」という。)による。

イ 本工事に建築工事を含む場合、建築工事は「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」(令和7年版)及び「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)」(令和7年版)による。

(2) 特記仕様

ア 項目の番号に○印が付いた特記事項を適用する。

イ 特記事項のうち選択する事項は「・」又は「※」に○印が付いたものを適用する。ただし、○印のない場合は「※」を適用する。「・」と「※」の両方に○印がある場合は、ともに適用する。

ウ 項目に記載の(. .)内の表示番号は標準仕様書の当該項目を参考まで示している。

4 その他

(1) 公共事業労務費調査に対する協力

ア 本工事が公共事業労務費調査の対象工事となった場合は、調査票等に必要事項を正確に記入し提出する等、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の完成後においても同様とする。

イ 調査票等を提出した事業所を事後に訪問して行う調査・指導の対象になった場合は、その実施に協力しなければならない。また、本工事の完成後においても同様とする。

ウ 公共事業労務費調査の対象工事となった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従って就業規則を作成すると共に賃金台帳を調製・保存する等、日頃より雇用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておかななければならない。

エ 本工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請人を含む。)がアからウまでと同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(2) 暴力団員等による不当介入の排除対策

受注者は、当該工事の施工に当たって「沖縄県土木建築部発注工事における暴力団員等による不当介入の排除手続きに関する合意書」(平成19年7月24日)に基づき、次に掲げる事項を遵守しなければならない。なお、違反したことが判明した場合は、指名停止等の措置を行うなど、厳正に対処するものとする。

ア 暴力団員等から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に被害の届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。

イ 暴力団員等から不当要求による被害又は工事妨害を受けた場合は、速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に被害の届出を行うこと。

ウ 暴力団員等に対する排除対策を講じたにもかかわらず、工事に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに監督員と工程に関する協議を行うこと。

(3) ウィークリースタンスの実施

工事現場環境に関しては、ウィークリースタンス実施要領の3. 取組内容について、業務着手時の打合せ時に確認、調整し、取組内容を設定すること。なお、取組内容は打合せ記録簿へ記録し、受発注者で共有すること。

当該要領については、沖縄県技術・建設業課のホームページ(下記アドレス)を参照すること。
https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/doboku/gijiken/kankeitosyo.html

(4) 工事監理業務への協力等

ア 本工事の工事監理業務(建築工事監理業務委託契約に基づき、建築士法第2条第8項並びに同法第18条第3項に掲げる工事監理を行う業務をいう。以下同じ。)は、別途委託契約を締結することとしており、本工事の現場代理人等は、当該工事監理業務の履行に協力すること。

イ 工事監理業務の受注者が配置した管理技術者、主任担当技術者並びに担当技術者(以下「管理技術者等」という。)の氏名等は発注者から通知する。なお管理技術者等は本工事に関する指示・承諾・協議の権限は有しない。

ウ 設計図書において監督員に提出することとなっている書類は、原則として管理技術者等に提出すること。

エ 建設業法第23条の2の規程に基づく工事監理に対する報告の書類は、監督員に提出すること。

(5) 本工事の請負代金額の変更協議をする場合及び本工事と関連する工事を本工事受注者と随意契約する場合の取扱いについて

本工事の請負代金額の変更協議をする場合及び本工事と関連する工事を本工事受注者と随意契約する場合にあたって、変更協議または関連する工事の予定価格の算定は、本工事の請負比率(元契約額÷元設計額)を変更設計額または関連工事の設計額に乗じた額で行う。

(6) 県産資材の優先使用

本工事に使用する資材等のうち、沖縄県内で生産、製造され、かつ、規格、品質、価格等が適正である場合はこれを優先して使用するよう努めなければならない。なお、主要建設資材の使用状況を「県産建設資材使用状況報告書」にて報告すること。

(7) 下請業者の県内企業優先活用

受注者は、下請契約の相手方を県内企業(主たる営業所を沖縄県内に有する者。)から選定するように努めなければならない。

(8) 不発弾等発見時の処理について

本工事において、不発弾等が発見された場合には、警察署(交番、駐在所)に報告すると共に、監督員を通して関連市町村(防災主管課)、沖縄県知事公室防災危機管理課及び沖縄県土木建築部技術・建設業課に報告すること。また、発見された不発弾等については、警察署または自衛隊より指示等があるまでは、触れずにそのままの状態で保存すること。

なお、これについては、下請業者へも周知すること。

(9) ダンプトラック等による過積載等の防止について

ア 工事用資機材等の積載超過のないようにするとともに交通安全管理を十分に行うこと。

イ 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。

ウ 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することのないようにすること。

エ さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることのないようにすること。

オ 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。

カ 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。

キ アからカのことにつき、下請契約における受注者を指導すること。

(10) 不正軽油の使用の禁止等について

ア 受注者は、工事の施工に当たり、工事現場で使用し、若しくは使用させる車両(資機材等の搬入車両を含む。)又は建設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法第144条の32の規定に違反する燃料をいう。)を使用し、又は使用させてはならない。

イ 受注者は、県の税務当局が実施する使用燃料の採取調査に協力しなければならない。

(11) 設計図書における資材等の取扱いについて

ア 本工事の設計図書及び参考図に示す資材等については、特定企業の製品又は工法を指定するものではない。

イ 本工事で使用する資材等については、設計図書及び参考図のとりの品質規格・仕様等で積算しており、その品質規格・仕様等と同等品以上の資材を使用すること。なお、使用にあたっては監督職員の承諾を得るものとする。

ウ 「参考図」は建設工事請負契約約款第1条に定める設計図書ではなく、発注者の積算の透明性を確保し入札者の積算、工事費内訳書作成の効率化を図ることを目的に「参考資料」として提示するものである。

(12) ガイドライン等の遵守について

設計変更等については、契約書18条から26条に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン(営繕工事編)」(沖縄県土木建築部)によるものとする。

(13) 本工事の予定価格に占める法定福利費概算額について

ア 受注者は、契約締結後15日以内に、監督員を経由して請負代金内訳書を提出し、請負代金内訳書には、工事現場に従事する現場労働者に係る社会保険料(健康保険、厚生年金保険及び雇用保険をいう。)の内の事業主が納付義務を負う保険料(以降「法定福利費」という。)を明示すること。

また、明示する法定福利費の算出に当たっては、各専門工事業団体が作成した標準見積書に沿って作成された法定福利費を内訳明示した下請企業の見積りの活用等の方法により適正に見積もることが必要であり、「法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順」に準拠する等により適切に算出すること。

イ 発注者は、受注者から提出された請負代金内訳書に明示された法定福利費と予定価格に占める法定福利費概算額について確認を行い、「一定以上の乖離がある場合」は、受注者に対して説明を求め、場合によっては、建設業法第19条の3に違反するおそれがないか確認します。

【法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順(国土交通省HP)】
https://www.mlit.go.jp/common/001090440.pdf

【法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順(簡易版)(国土交通省HP)】
https://www.mlit.go.jp/common/001203247.pdf

【各団体が作成した標準見積書(国土交通省HP)】
ホーム>政策・仕事>土地・建設産業>建設産業・不動産業>各団体が作成した標準見積書
https://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/totikensangyo_const_tk2_000082.html

(14) 工期又は請負代金の額に影響を及ぼす事象に関する情報の通知

落札者(随意契約の場合にあつては、契約の相手方)は、建設業法(昭和24 年法律第100 号)第20 条の2第2項の規定に基づき、工期又は請負代金の額に影響を及ぼす事象が発生するおそれがあると認めるときは、落札決定(随意契約の場合にあつては、契約の相手方の決定)から請負契約を締結するまでに、発注者に対して、その旨を当該事象の状況の把握のため必要な情報と併せて通知すること。

通知様式については、沖縄県技術・建設業課のホームページ(下記アドレス)を参照すること。
https://www.pref.okinawa.jp/machizukuri/kenchiku/1023167/1013333/1013334/1013335.html

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和 年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	特記仕様書(機械設備)ー1	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺		
概要				図面番号	M- 01	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	合同会社 国吉設計
					資格者氏名	末松 育江
					登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号
					所在地	名護市宇宮里453番地7

○ 19 工事の保険等	(1) 次の工事関係保険に加入すること。なお保険の加入期間は、原則として工事着工日から工事完成期日後14日以上とする。 ※ 火災保険 ※ 組立保険 ※ 請負業者賠償責任保険 ・ 建設工事保険 ・ 労働災害総合保険 (2) 建設労災補償共済又はこれに準ずる共済、保険に加入し、契約後一か月以内に加入を証明するための書類を発注者に提出する。 (3) 建設業退職金共済制度に加入し、次の項目を遵守すること。 ア 掛金収納書を契約後原則一ヶ月以内(電子申請方式による場合にあっては契約後原則40日以内)に発注者に提出する。 イ 当該建設現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」標識を掲示する。 ウ 未加入下請事業者に対する加入を指導する。 エ 工事完成後、速やかに掛金充当実績総括表を作成し、検査職員に提示しなければならない。	26 情報共有システムの使用	(4) 受注者は完成通知書の添付書類として、以下の書類及び電子データを監督員に提出しなければならない。 ア ゆいくる材利用状況報告書 イ ゆいくる材出荷量証明書 (5) 建築物等の利用に関する説明書について ○ 「建築物等の利用に関する説明書」を作成する。作成の手引き(国土交通省ホームページに掲載)を参考にして、記載事項は監督員との協議により決定す (6) 受注者は、監督員より「長期保全計画書」の作成の指示があった場合、これを作成し監督員に提出しなければならない。なお、この計画書の内容等は監督員との協議により決定する。 本工事は、沖縄県が指定する情報共有システムを使用する。 (1) 現場事務所等に、情報共有システムが使用可能な以下に示す程度のインターネット環境を整えること。なお、現場条件等により当該整備が不可能な場合は、監督員と協議すること。 情報共有システムとは、工事期間中において受発注者間でインターネットを介して協議簿、図面等の各種データのやり取りを行い、情報共有サーバーを用いてそれらのデータを共有・交換するものである。	○ 2 配管材料(2.1.2) 3 埋設配管(2.7.1) 4 保温工事(3.1.1) 5 塗装(3.2.1) ○ 6 仮設工事(4.1.1)	管材は別表ー2による。ただし、図示されたものを除く。 ・ 地中埋設標の設置は図示によるほか屋外埋設管の分岐、曲り部に設置する。 ・ アスファルト舗装以外の地中埋設標は、(・ コンクリート製 ・ 鉄製)とする。 図示および契約図書等に記載されたものを除き、保温は不要とする。また、保温の種別、施工箇所等は図示による。 露出部分は全て塗装を施すこと。 本工事で必要な動力用水光熱費等の費用は、受注者の負担とする。 監督員事務所を本工事で(※設置しない ・ 設置する(・ 構内 ・ 構外 ・ 既存建物内一部使用))。監督員事務所に設置する備品等の種類及び数量は以下のとおりとする。 <table><tr><th>設置する備品等の種類</th><th>数量</th><th>設置する備品等の種類</th><th>数量</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・ 足場の組立、解体又は変更の作業を行う場合は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。 建設発生土の処分は次による。 ※ 構内敷きならし ・ 構内たい積 ・ 場外搬出適切処理 搬出先名称 () 搬出先所在地 () 運搬距離 (km) 搬出先基準(条件) ()	設置する備品等の種類	数量	設置する備品等の種類	数量																																										
	設置する備品等の種類		数量			設置する備品等の種類	数量																																												
20 ゆいくる材について	(1) ゆいくる材の利用 ア 本工事で使用するリサイクル資材は、特定建設資材廃棄物を原材料とするゆいくる材に限り、原則「ゆいくる材」とする。それ以外を原材料とするゆいくる材は率先して使用することとする。 イ ゆいくる材がない離島等での工事の場合は、ゆいくる材以外の再生資材を使用できる。この場合においても受注者は、「ゆいくる材品質管理要領」に準じて品質管理を実施しなければならない。 ウ ゆいくる材の在庫がない等により使用することができない場合は、新材を使用する。 (2) ゆいくる材の品質管理 ア 受注者は、ゆいくる材の品質管理にあたっては、標準仕様書等のほかに「ゆいくる材品質管理要領」に基づいて実施しなければならない。 イ 受注者は、工事請負代金額が500万円以上でゆいくる材を使用する場合、着手後に公益財団法人沖縄県建設技術センターあてに「ゆいくる材品質管理依頼」を行い、必要書類の交付を受けなければならない。 ウ 受注者は、路盤材のサンプル送付試験の試料採取や現場への資材初回搬入時と敷き均し転圧完了後に行う現場簡易試験を監督員等の立会のもと実施しなければならない。 エ 受注者は、路盤材の現場簡易試験が終了した後、速やかに監督員等に試験結果を報告しなければならない。	27 標識その他(1.7.4)	主機械室に機器等の取扱い方法、点検項目及び系統図等を記載したアクリル樹脂製の案内板を設ける。記載内容、設置場所等は監督員の承諾を受けること。	○ 7 土工事(4.2.1)	○ 8 その他 (1) 受注者が代行で行う諸官公署手続き費用等は、受注者の負担とする。 (2) 以下の負担金は請負者の負担とする。 ・ 水道引込に係る負担金(円) ・ ガス引込に係る負担金(円) (3) 図示されたものを除き、以下による。 ※																																														
○ 21 機材の品質等(1.4.2)	※ 工事に使用する機材の品質等は図示(機器仕様書等)又はこれらと同等のものとする。(製品番号等は参考であり限定しない。) ※ 使用する機材はあらかじめ監督員の承諾を受ける。 ※ 使用する機材が「建築資材・設備機材等品質性能評価事業」(一般社団法人公共建築協会)による場合は、評価書の写しを監督員に提出する。	○ 28 機材	監督員の指示がある場合を除き、工事に使用する機材の規格、性能等は図示(機器仕様書等)によるほか標準仕様書等、標準図による。	空気調和設備工事 ○ 1 空気調和機		室外機は、図示された場合を除き以下による。 ※耐塩処理を施す。(原則、県内工場施工。5年間保証。) ※端子板にヤモリガード対策を施す。																																													
22 技能士(1.5.2)	技能士を適用する。技能検定の職種及び作業種別は以下による。 ・ 配管施工(建築配管作業) ・ 熱絶縁施工(保温保冷工事作業) ・ 冷凍、空気調和機器施工(冷凍、空気調和機器施工作業) ・ 建築板金施工(ダクト板金作業)	31 磁気探査	本工事は磁気探査業務を含む。実施は「磁気探査実施要領 令和2年1月」(沖縄県土木建築部)によるものとし、位置は図示による。		2 制気口		図示されていない制気口の材質は(・ 鋼板 ・ アルミニウム板)とする。																																												
23 化学物質の濃度測定(1.5.10)	(1) 測定時期、測定対象化学物質、測定方法、測定対象室、測定箇所数等。 <table><tr><th>測定対象室</th><th>測定箇所数</th><th>測定時期</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡は受けない。	測定対象室	測定箇所数	測定時期	備考													○ 32 墜落制止用器具	墜落制止用器具は、フルハーネス型とする。ただし、墜落時に着用者が地面に到達するおそれのある場合は、胴ベルト型の使用を認めるものとする。また、墜落制止器具の安全な使用に関するガイドライン(平成30年6月22日付け基発0622第2号)を遵守すること。	3 ダクト(1.14.3)	長辺が1,500mm以下の長方形ダクトは、図示された場合を除き、 ・ アングルフランジ ・ コーナーボルト(・ 共板フランジ ・ スライドオンフランジ)工法とする。																														
測定対象室	測定箇所数	測定時期	備考																																																
24 技術検査(1.6.2)	中間技術検査を行う。実施回数及び実施する段階は以下による。 ()	33 「労務費見積り尊重宣言」促進モデル工事	本工事は、「労務費見積り尊重宣言」促進モデル工事の対象工事である。実施については、「沖縄県「労務費見積り尊重宣言」促進モデル工事試行要領」及び「「労務費見積り尊重宣言」実施要領」(2018.12.21 日本建設業連合会)等を参照し実施するものとする。	4 ダクト付属品	風量測定口の取付位置は図示のほか、以下による。 ・ 送風機吐出側 ・ 送風機吸い込み側 ・ 外気取り入れダクト																																														
○ 25 完成時の提出図書(1.7.1)	(1) 本工事の完成時の提出図書は、「営繕工事における工事関係図書等に関する効率化実施要領(案)」による。 (2) 本工事は電子納品対象工事とする。 電子納品とは、調査、設計、工事などの各段階の最終成果を電子データで納品することをいう。ここでいう電子データとは、各種電子納品要領・基準等(以下、「要領」)に示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。 なお、書面における署名又は押印の取り扱いについては、別途監督職員と協議するものとする。 (3) 工事完成図書は「要領」に基づいた電子データとなっているか(公財)沖縄県建設技術センターにて確認を受け、「電子納品確認登録証」の発行を受けること。 工事完成図書は、電子媒体で(正)1部提出する。 「要領」で特に記載が無い項目については、監督職員と協議の上、電子化のファイルフォーマットを決定する。なお、「紙」による提出物は、監督職員と協議の上、決定すること。	34 建設キャリアアップシステム(CCUS)活用について	本工事は、建設キャリアアップシステム(以下「CCUS」という。)活用工事の試行対象であり、実施については、受注者における希望型とする。受注者は、工事着手前までにCCUS活用について、実施の有無を工事打合簿にて発注者へ報告するものとする。 実施については、「沖縄県 建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事試行要領」及び「建設キャリアアップシステム現場運用マニュアル」(一般財団法人建設業	5 設計温湿度条件	設計温湿度条件は以下による。 <table><tr><th></th><th colspan="2">外気</th><th colspan="2">室内()</th></tr><tr><th></th><th>温度(℃)</th><th>湿度(%)</th><th>温度(℃)</th><th>湿度(%)</th></tr><tr><td>夏季</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>冬季</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		外気		室内()			温度(℃)	湿度(%)	温度(℃)	湿度(%)	夏季					冬季																														
			外気		室内()																																														
	温度(℃)	湿度(%)	温度(℃)	湿度(%)																																															
夏季																																																			
冬季																																																			
35 その他	※	共通工事	1 総合試運転調整等(1.3.3)	総合調整は以下の項目を行うこと。 ・ 風量調整 ・ 水量調整 ・ 室内外空気の温湿度の調整 ・ 室内気流及びじんあいの調整 ・ 騒音、振動の調整 ・ 飲料水の水質の測定 ・ 雑用水の水質の測定 ・ 運転状態(総合試運転調整結果)の記録	6 その他	※																																													
				<table><tr><td>工事名称</td><td colspan="3">21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)</td><td>工事年度</td><td>令和 年度</td></tr><tr><td>工事場所</td><td colspan="3">沖縄県名護市大南2丁目1番1号</td><td>図面名称</td><td>特記仕様書(機械設備)ー3</td></tr><tr><td>発注機関</td><td colspan="3">名護市教育委員会</td><td>縮尺</td><td></td></tr><tr><td>概要</td><td colspan="3"></td><td>図面番号</td><td>M- 03</td></tr><tr><td rowspan="4">検印</td><td>管理建築士</td><td>設計</td><td>製図</td><td rowspan="4">設計者</td><td>名称</td><td>合同会社 国吉設計</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>資格者氏名</td><td>末松 育江</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>登録番号</td><td>一級建築士 大臣登録第279356号</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>所在地</td><td>名護市字宮里453番地7</td></tr></table>		工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和 年度	工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	特記仕様書(機械設備)ー3	発注機関	名護市教育委員会			縮尺		概要				図面番号	M- 03	検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	合同会社 国吉設計				資格者氏名	末松 育江				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号				所在地	名護市字宮里453番地7
工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和 年度																																														
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	特記仕様書(機械設備)ー3																																														
発注機関	名護市教育委員会			縮尺																																															
概要				図面番号	M- 03																																														
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	合同会社 国吉設計																																													
					資格者氏名	末松 育江																																													
					登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号																																													
					所在地	名護市字宮里453番地7																																													

別表－1（関連工事との取り扱い）

工事内容		本工事 機械	別途工事 電気	別途工事 建築
機器の基礎	屋内設置（架台、アンカーボルトを除く）	・		※
	屋上設置（架台、アンカーボルトを除く）	・		※
	屋外設置（架台、アンカーボルトを除く）	※		・
	架台、アンカーボルト	※		・
貫通スリーブ （はり、床、壁）	スリーブ	※		・
	補強鉄筋	・		※
	スリーブの穴埋め	※		・
箱入れ （はり、床、壁）	箱入れ	※		・
	補強鉄筋	・		※
	型枠の穴埋め	※		・
天井、壁の切り込み	墨出し	※		・
	下地組み、ボード類切り込み （吹出口、吸込口、消火栓等）	・		※
開口部補強	軽量鉄骨天井、壁下地	・		※
インサート	インサート	※		・
外気取付ガ拉里	ダクト、チャンバーの接続用フランジを含む	・		※
換気扇の取付枠	換気扇の取付枠	※	・	
電気配管配線	機器付属の制御盤及び操作盤以降の配管、配線	・	※	
	機器付属の制御盤及び操作盤への電源供給配管、配線	・	※	
	天井吊り機器（空調機、空調換気扇）の本体と操作スイッチ間の配管	・	※	
	上記の配線	※	・	
	パッケージ型空調機などで屋内機と屋外機との間の配管	・	※	
	上記の配線		※	
	電極棒及びフロートスイッチの本体		・	
	上記の配管、配線	・		
自動制御	電気配管	・	※	
	電気配線	・	※	
	電源供給	・	※	
浄化槽	コンクリート躯体			
	基礎コンクリート			
	基礎杭			
	根切り、埋戻し			
	残土処理			
	防護柵			
	土止め工事			
	保護砂			
	湧水処理			
	送風機室（換気用送風機を含む）			
樋	操作盤までの1次側電気工事			
	操作盤以降の2次側電気工事			
樋	ルーフドレイン及び立て樋			
	立て樋接続用埋設横引管			
流し類	台所流し台、手洗い流し台（SUS人研ぎ共）			
化粧鏡	上記の配管接続			
カウンター	衛生陶器メーカー規格外の物			
	はめ込洗面器のカウンター			
身障者用手すり	衛生器具回り			
	その他手すり			

※配線は接続を含むものとする。

別表－2（管材）

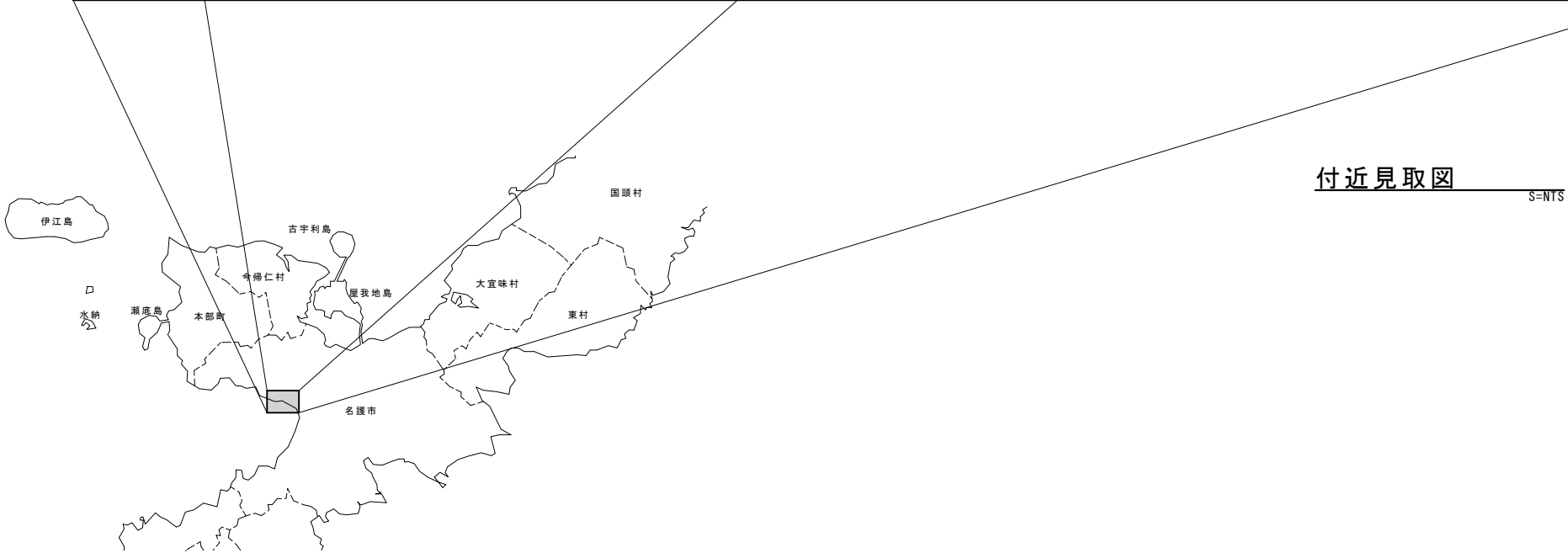
用途	施工箇所	管材
冷温水管	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
	屋外配管（架空、暗渠内、共同構内）	
	地中配管	
冷却水管	屋内一般配管	ポリエチレン管（AW）（エスロン）
	機械室・便所配管	ポリエチレン管（AW）（エスロン）
	屋外配管（架空、暗渠内、共同構内）	ポリエチレン管（AW）（エスロン）
	地中配管	
蒸気管	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
	屋外配管（架空、暗渠内、共同構内）	
	地中配管	
高温水管	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
	屋外配管（架空、暗渠内、共同構内）	
	地中配管	
油管	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
	屋外配管（架空、暗渠内、共同構内）	
	地中配管	
ブライン管	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
	屋外配管（架空、暗渠内、共同構内）	
	地中配管	
冷媒管	屋内一般配管	断熱材被覆銅管（JIS H 3300）
	機械室・便所配管	
	屋外配管（架空、暗渠内、共同構内）	断熱材被覆銅管（JIS H 3300）
	地中配管	
給水管	屋内一般配管	ポリエチレン管（AW）（エスロン）
	機械室・便所配管	
	屋外配管（架空、暗渠内、共同構内）	ポリエチレン管（AW）（エスロン）
	地中配管	
ドレン管	屋内一般配管	硬質ポリ塩化ビニル管（JIS K 6742）
	機械室・便所配管	
	屋外配管（架空、暗渠内、共同構内）	硬質ポリ塩化ビニル管（JIS K 6742）
	地中配管	硬質ポリ塩化ビニル管（JIS K 6742）
消火管	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
	屋外配管（架空、暗渠内、共同構内）	
	地中配管	
排水管	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
	屋外配管（架空、暗渠内、共同構内）	
	地中配管	硬質ポリ塩化ビニル管（JIS K 6742）
通気管	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
	屋外配管（架空、暗渠内、共同構内）	
	地中配管	
ガス管	屋内一般配管	
	機械室・便所配管	
	屋外配管（架空、暗渠内、共同構内）	
	地中配管	

特記事項

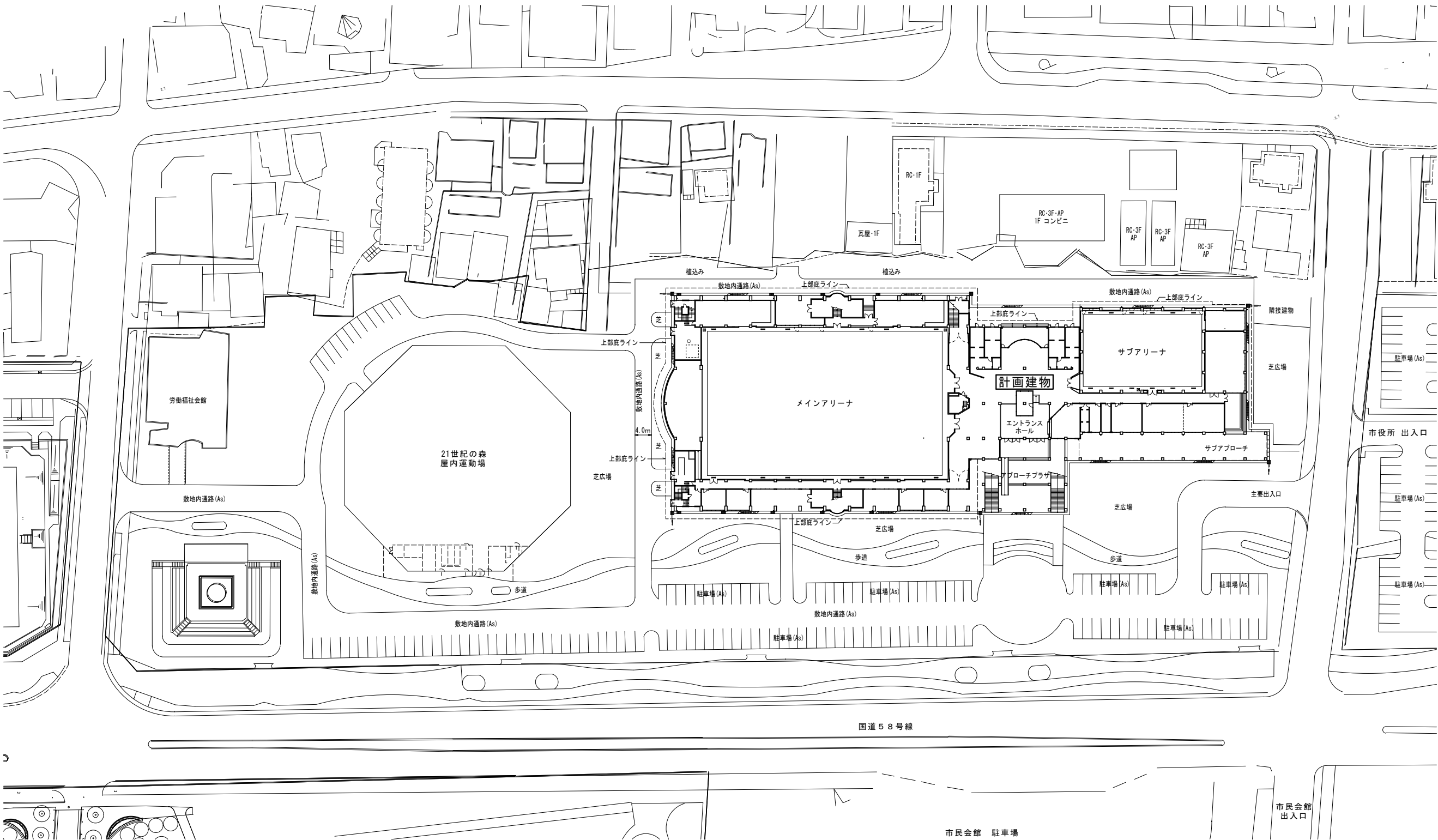
※ 冷媒管に断熱材被覆銅管を使用した場合の断熱材の厚さは、液管10mm以上、ガス管20mm以上とする。

※

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事（機械）			工事年度	令和 年度
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	特記仕様書（機械設備）－4
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	
概要				図面番号	M- 04
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称 合同会社 国吉設計
					資格者氏名 末松 育江
					登録番号 一級建築士 大臣登録第279356号
					所在地 名護市字宮里453番地7

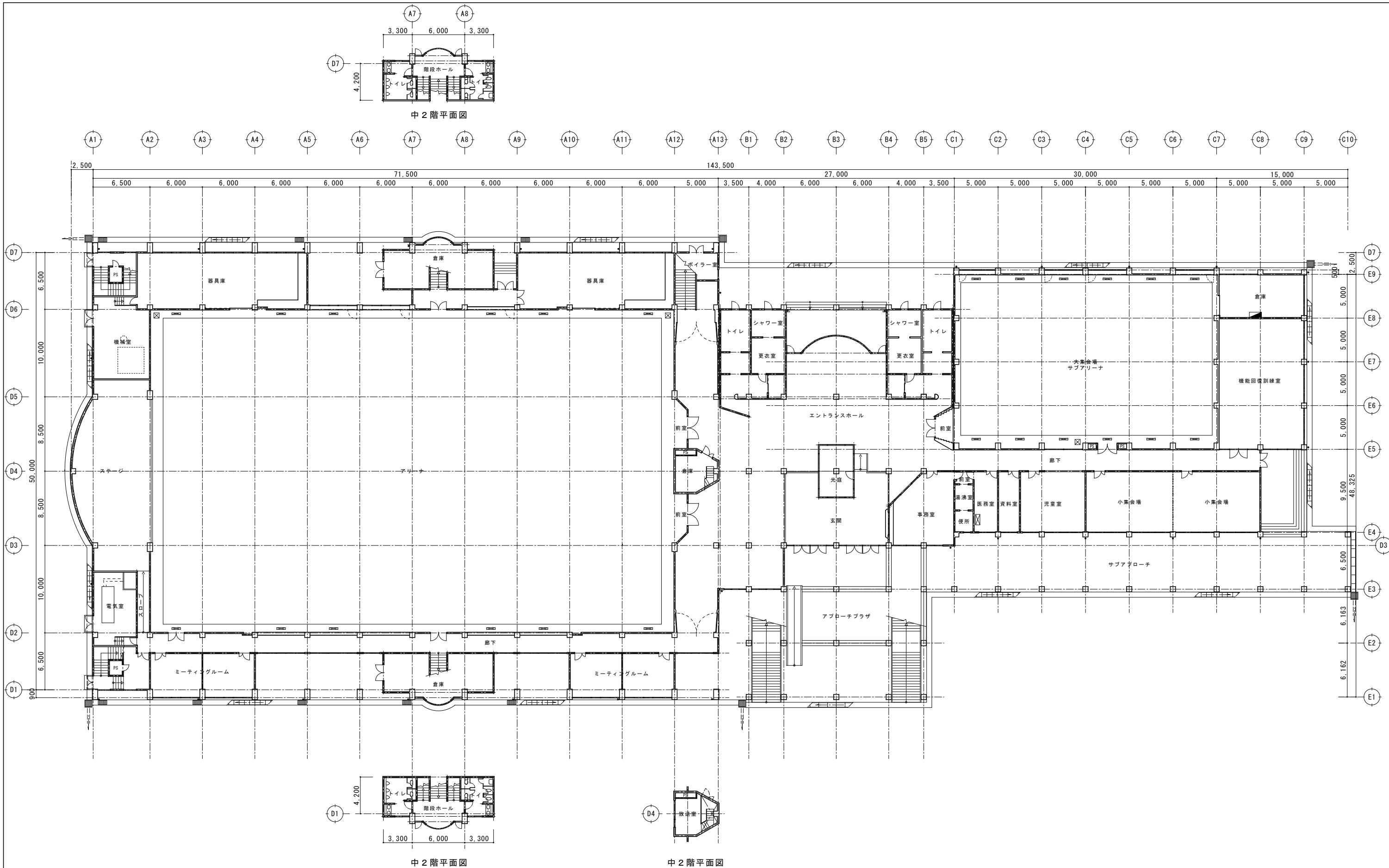


工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事（機械）			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	付近見取図	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	NO: SCALE	
摘要				図面番号	M-05	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市字宮里453番地7	



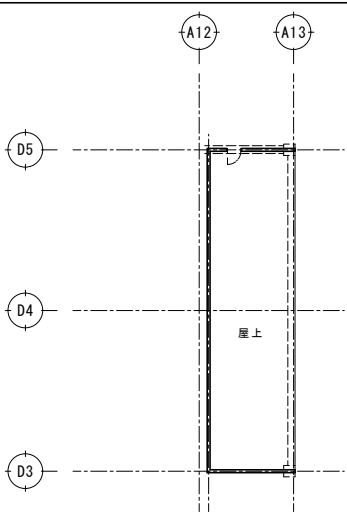
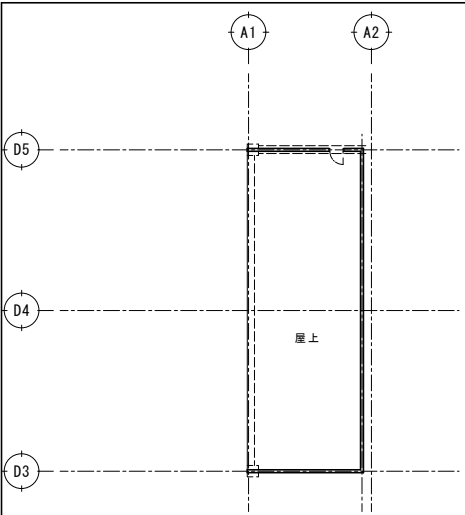
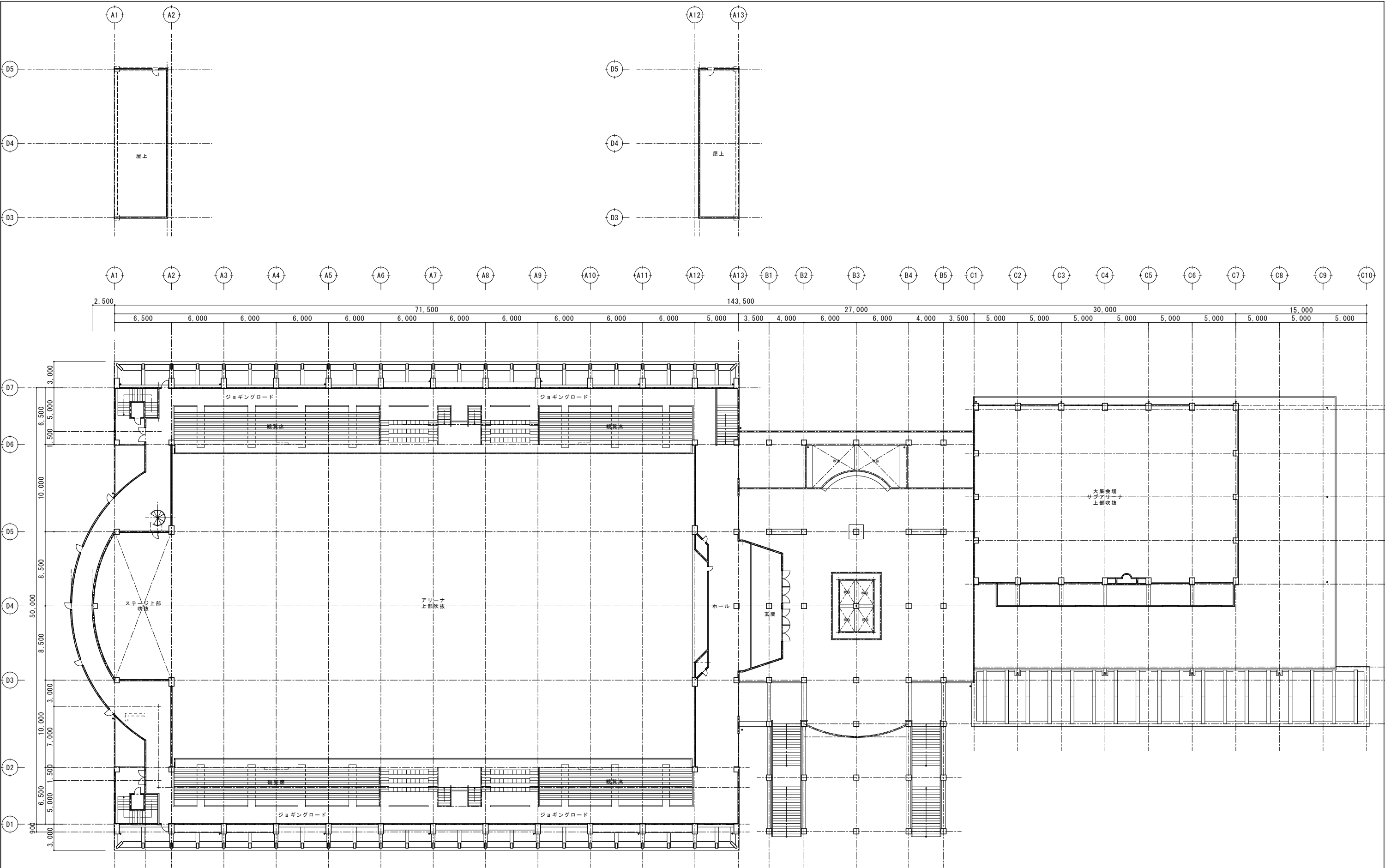
配置図
S=1/500

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事（機械）			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	配置図	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1：1/500	A3：1/1000
摘要				図面番号	M-06	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市字宮里453番地7	



1 階 基 本 平 面 図
S=1/200

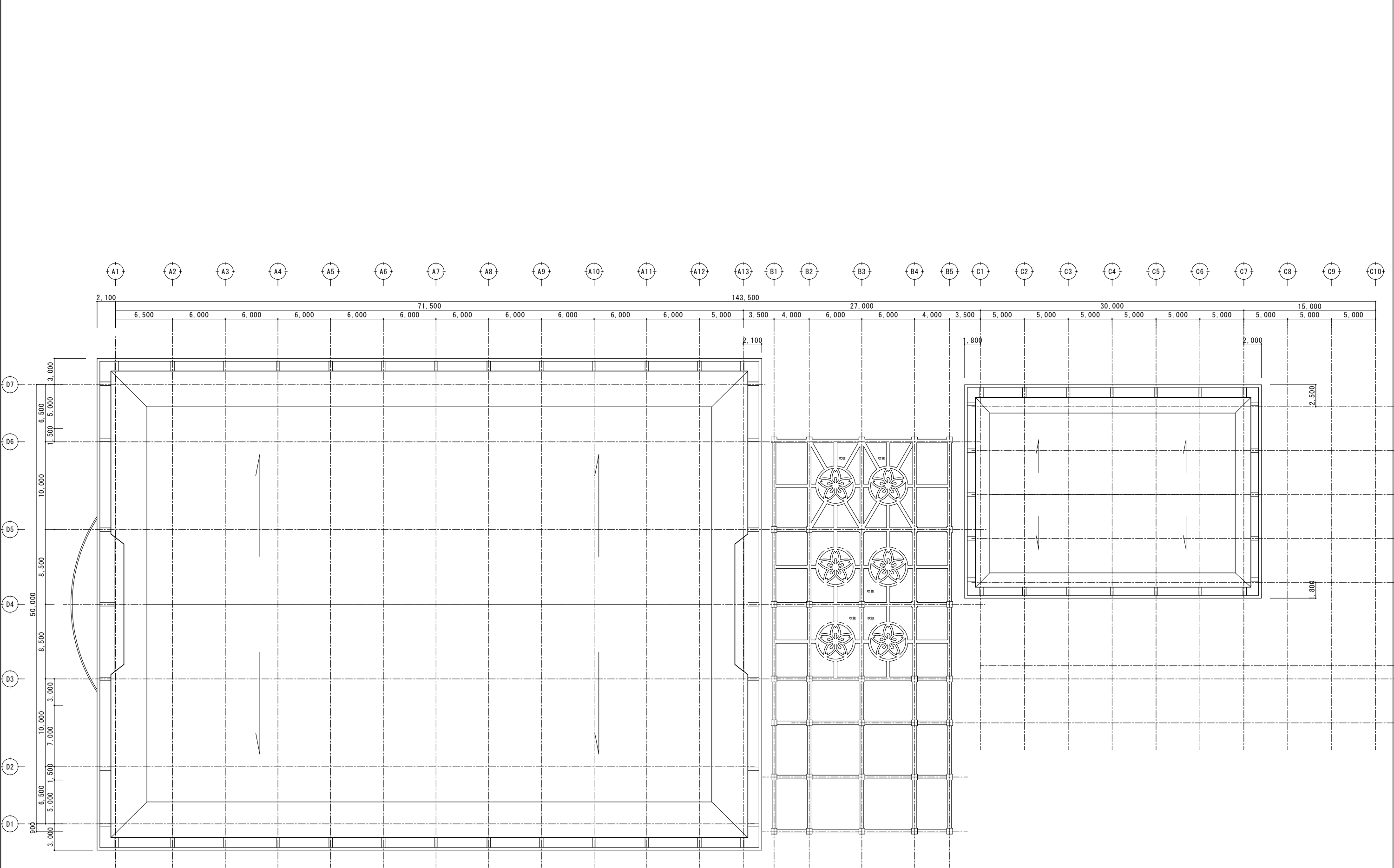
工 事 名 称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工 事 年 度	令和 8 年度	
工 事 場 所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図 面 名 称	1 階 基 本 平 面 図	
発 注 機 関	名護市教育委員会			縮 尺	A1: S=1/200 A3: S=1/400	
摘 要				図 面 番 号	M-07	
検 印	管 理 建 築 士	設 計	製 図	名 称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所 在 地	名護市字宮里453番地7	



2 階 基 本 平 面 図

S=1/200

工 事 名 称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事（機械）			工 事 年 度	令和 8 年 度	
工 事 場 所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図 面 名 称	2 階 基 本 平 面 図	
発 注 機 関	名護市教育委員会			縮 尺	A1 : S=1/200	A3 : S=1/400
摘 要				図 面 番 号	M-08	
検 印	管 理 建 築 士	設 計	製 図	名 称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所 在 地	名護市字宮里453番地7	



R 階基本平面図

S=1/200

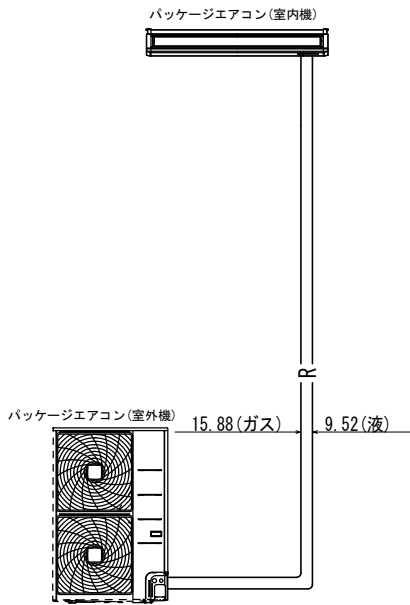
工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事（機械）			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	R 階基本平面図	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1：S=1/200 A3：S=1/400	
摘要				図面番号	M-09	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市宇宮里453番地7	

空調機器表

系統記号	機器名称	機 器 仕 様	電 気 容 量					台数	設置場所
			φ	V	消費電力 kW	CON kW	FAN kW		
AHP-1-1	チリングユニット	型 式： ウォーターチリングユニット（空冷式） 冷却能力： 150 kW 送水ポンプ原動機出力3.7kw 冷水流量： 430L/min冷水出口温度7℃・入口温度差12℃ 付 属 品： 防振架台（1.0G）・モジュールリモコン・防錆処理・ヤモリガード	3	200	42.7	9.2×4	0.61×4	1	屋外（メインアリーナ用）
AHP-1-2	チリングユニット	型 式： ウォーターチリングユニット（空冷式） 冷却能力： 150 kW 送水ポンプ原動機出力3.7kw 冷水流量： 430L/min冷水出口温度7℃・入口温度差12℃ 付 属 品： 防振架台（1.0G）・防錆処理・ヤモリガード	3	200	42.7	9.2×4	0.61×4	1	屋外（メインアリーナ用）
AHP-2	チリングユニット	型 式： ウォーターチリングユニット（空冷式） 冷却能力： 118 kW 送水ポンプ原動機出力2.2kw 冷水流量： 338L/min冷水出口温度7℃・入口温度差12℃ 付 属 品： 防振架台（1.0G）・防錆処理・ヤモリガード	3	200	32.8	7.0×4	0.45×4	1	屋外（サブアリーナ用）
TEX-1	膨張タンク	型 式： ステンレス製密閉式 容 量： 100 L 付 属 品： 架台						2	屋外
CHE-1	輻射パネル	型 式： 防球柵一体型 防球格子強度：4.2kN/m ² 以上 サ イ ズ： 3500H×1528W×180D 必要流量： 14.3L/Min 能 力： 冷房 4.73kW 暖房 5.34kW 付 属： 上部カバー・ドレンパン・往き還りバルブ・エア抜きバルブ 取付高さ調整パネル						1	サブアリーナ
CHE-2	輻射パネル	型 式： 防球柵一体型 防球格子強度：4.2kN/m ² 以上 サ イ ズ： 3500H×1528W×180D 必要流量： 14.3L/Min 能 力： 冷房 4.73kW 暖房 5.34kW 付 属： 上部カバー・ドレンパン・往き還りバルブ・エア抜きバルブ 取付高さ調整パネル						1	サブアリーナ
CHE-3	輻射パネル	型 式： 防球柵一体型 防球格子強度：4.2kN/m ² 以上 サ イ ズ： 3500H×1528W×180D 必要流量： 14.3L/Min 能 力： 冷房 4.73kW 暖房 5.34kW 付 属： 上部カバー・ドレンパン・往き還りバルブ・エア抜きバルブ						20	メインアリーナ
CHE-4	輻射パネル	型 式： 防球柵一体型 防球格子強度：4.2kN/m ² 以上 サ イ ズ： 2700H×1528W×180D 必要流量： 11.49L/Min 能 力： 冷房 3.53kW 暖房 3.98kW 付 属： 上部カバー・ドレンパン・往き還りバルブ・エア抜きバルブ						22	メインアリーナ
CHE-5	輻射パネル	型 式： 防球柵一体型 防球格子強度：4.2kN/m ² 以上 サ イ ズ： 3500H×1372W×180D 必要流量： 12.72L/Min 能 力： 冷房 4.20kW 暖房 4.41kW 付 属： 上部カバー・ドレンパン・往き還りバルブ・エア抜きバルブ 取付高さ調整パネル						1	サブアリーナ
CHE-6	輻射パネル	型 式： 防球柵一体型 防球格子強度：4.2kN/m ² 以上 サ イ ズ： 2700H×1372W×180D 必要流量： 10.21L/Min 能 力： 冷房 3.14kW 暖房 3.54kW 付 属： 上部カバー・ドレンパン・往き還りバルブ・エア抜きバルブ						27	メインアリーナ
CHE-7	輻射パネル	型 式： 防球柵一体型 防球格子強度：4.2kN/m ² 以上 サ イ ズ： 3500H×904W×180D 必要流量： 7.95L/Min 能 力： 冷房 2.63kW 暖房 2.96kW 付 属： 上部カバー・ドレンパン・往き還りバルブ・エア抜きバルブ 取付高さ調整パネル						1	サブアリーナ
PAC-1	パッケージエアコン	型 式： 天吊り型 冷房能力： 14.0（3.5～16.0）kw 付 属 品： 室外用垂鉛ドブ漬架台、SUS転倒防止ワイヤー 防錆処理・ヤモリガード	3	200	5.77	3.30	0.33	18	2階観客席
	集中リモコン	パッケージエアコン用タッチパネル（ON・OFF・温度設定） 付属：アドレス設定（※系統）						1	事務所

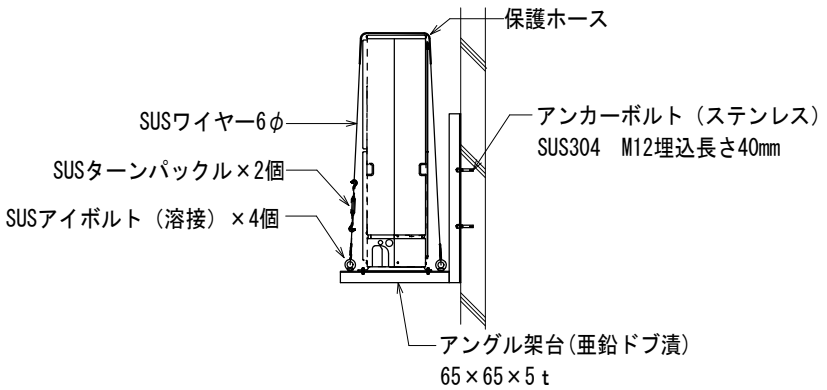
特記事項

- 1、空調機はグリーン購入法適法品とし、冷媒は新冷媒とする。
- 2、冷房能力はJIS条件時とする。
- 3、室外機ケーシング内外両面及び室外機フィンは耐食表面処理を施し補償期間は5年間とする（フィンは除く）。
- 4、垂鉛ドブ漬アングル架台とする。
- 5、室外機等は、転倒防止用ステンレスワイヤー（φ6mm以上）、その他付属品一式を付属する。
- 6、室外機等の据付ボルトはステンレス製とする。
- 7、室外機は外部接続端子付とする。
- 8、冷媒管の室内・屋外露出配管はスリムダクト仕上げとする。
- 9、電気容量は参考値とする。
- 10、熱源機器の基盤は全てヤモリガードを施す。



冷媒管系統図

PAC-1



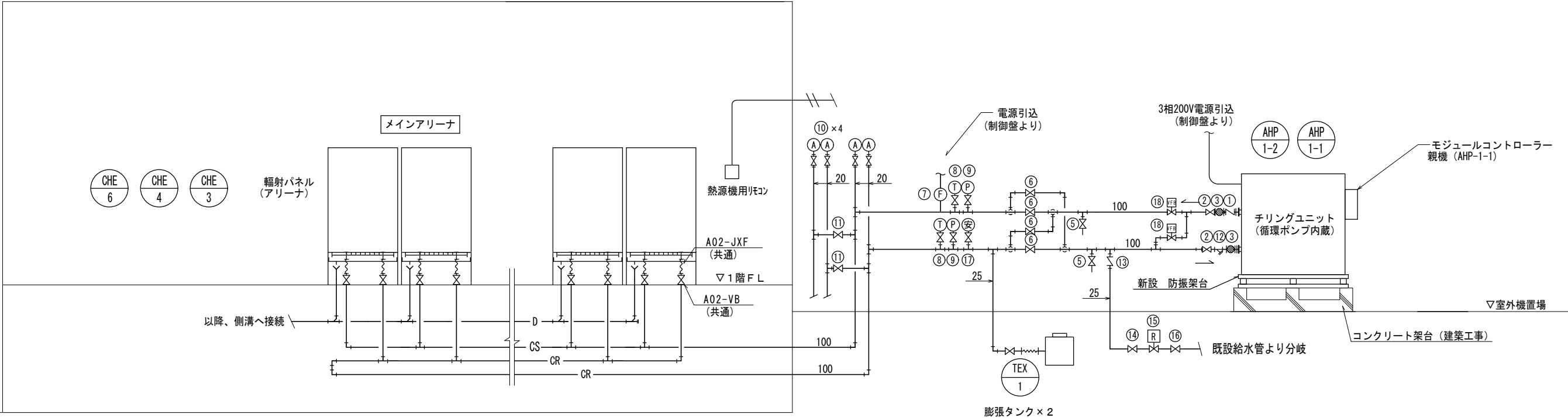
※室外機の仕様による算定式にて安全を確定する事

室外機設置要領図（壁取面付）

PAC-1

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事（機械）			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	空調機器表	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	NO:SCALE	
摘要				図面番号	M-10	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市宇宮里453番地7	

西側（メインアリーナ系統図）



モジュールチラー廻り弁類一覧表

系 統 番 号	記 号	名 称	仕 様	数 量	備 考
1-1 系統	①	逆止弁	CV-100A	1	CS
	②	仕切弁	GV-100A (0.5Mpa)	2	CS/CR
	③	防振継手	FJ-100A 合成ゴム製	2	CS/CR
	⑤	仕切弁	GV-20A (0.5Mpa)	2	CS/CR 排水用
	⑥	逆洗装置 (GV)	GV-100A (0.5Mpa)	4	CS/CR
	⑦	⑦ 流量計	100A フランジ型	1	CS
	⑧	⑧ 温度計	100A フランジ型	2	CS/CR
	⑨	⑨ 圧力計	1.0Mpa	2	CS/CR
		仕切弁	GV-15A (0.5Mpa)	2	CS/CR
	⑩	⑩ 自動空気抜弁	20A	2	CS/CR
		仕切弁	GV-20A (0.5Mpa)	2	CS/CR
	⑪	仕切弁	GV-100A (0.5Mpa)	2	CS/CR 緊急バイパス用
	⑫	Y型ストレーナー	YST-100A	1	CR
	⑬	逆止弁	CV-25A	1	給水用
	⑭	仕切弁	GV-25A (0.5Mpa)	1	給水用
	⑮	減圧弁	25A (0.5Mpa)	1	給水用
	⑯	仕切弁	GV-25A (0.5Mpa)	1	給水用
	⑰	⑰ 安全弁	20A (0.5Mpa)	1	CR
		仕切弁	GV-20A (0.5Mpa)	1	CR
	⑱	⑱ バタフライ弁	100A (0.5Mpa)	2	CS/CR

モジュールチラー廻り弁類一覧表

系 統 番 号	記 号	名 称	仕 様	数 量	備 考
1-2 系統	①	逆止弁	CV-100A	1	CS
	②	仕切弁	GV-100A (0.5Mpa)	2	CS/CR
	③	防振継手	FJ-100A 合成ゴム製	2	CS/CR
	⑤	仕切弁	GV-20A (0.5Mpa)	2	CS/CR 排水用
	⑥	逆洗装置 (GV)	GV-100A (0.5Mpa)	4	CS/CR
	⑦	⑦ 流量計	100A フランジ型	1	CS
	⑧	⑧ 温度計	100A フランジ型	2	CS/CR
	⑨	⑨ 圧力計	1.0Mps	2	CS/CR
		仕切弁	15A (0.5Mpa)	2	CS/CR
	⑩	⑩ 自動空気抜弁	20A	2	CS/CR
		仕切弁	GV-20A (0.5Mpa)	2	CS/CR
	⑪	仕切弁	GV-100A (0.5Mpa)	2	CS/CR 緊急バイパス用
	⑫	Y型ストレーナー	YST-100A	1	CR
	⑬	逆止弁	CV-25A	1	給水用
	⑰	⑰ 安全弁	20A (0.5Mpa)	1	CR
		仕切弁	GV-20A (0.5Mpa)	1	CR
	⑱	⑱ バタフライ弁	100A (0.5Mpa)	2	CS/CR

工 事 名 称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事 (機械)			工 事 年 度	令和 8 年度	
工 事 場 所	沖縄県名護市大南 2 丁目 1 番 1 号			図 面 名 称	メインアリーナ 系統 図	
発 注 機 関	名護市教育委員会			縮 尺	NO : SCALE	
摘 要				図 面 番 号	M - 1 1	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所 在 地	名護市字宮里453番地7	

パネル仕様一覧表

No	型式	上部カバー 〔H寸法〕 〔A〕	パネル高さ 〔H寸法〕 〔B〕	外形幅 〔W寸法〕 〔C〕	冷房能力 〔kW〕	必要流量 〔L/Min〕	保有水量 〔L〕	重量 〔kg〕
CHE-1	CHE 3150 - 18 IM B S3900	77	3900	1528	4.73	14.30	7.56	233
CHE-2	CHE 3150 - 18 IM B S3850	77	3850	1528	4.73	14.30	7.56	233
CHE-3	CHE 3150 - 18 IM B S	77	3500	1528	4.73	14.30	7.56	231
CHE-4	CHE 2350 - 18 IM B S	77	2700	1528	3.53	11.49	6.57	179
CHE-5	CHE 3150 - 16 IM B S3900	77	3900	1372	4.20	12.72	6.72	210
CHE-6	CHE 2350 - 16 IM B S	77	2700	1372	3.14	10.21	5.84	161
CHE-7	CHE 3150 - 10 IM B S3900	77	3900	904	2.63	7.95	4.20	137

※仕上がりH寸法は〔A〕 + 〔B〕 の寸法の合計値となります。

型式別パネル振り分け表

【輻射パネル能力表：メインアリーナ：1-1 系統】

No	台数	必要流量 L/Min	保有水量 L	冷房能力 kW	重量 kg	設置場所
CHE-3	10台	143.0	75.60	47.30	2310	メインアリーナ
CHE-4	17台	195.33	111.69	60.01	3043	メインアリーナ
CHE-6	9台	91.89	52.56	28.26	1449	メインアリーナ
1-1 計	36台	430.22	239.85	135.57	6802	

1）各型式の配置については、平面図及び、展開図を参照の事。

【輻射パネル能力表：メインアリーナ：1-2 系統】

No	台数	必要流量 L/Min	保有水量 L	冷房能力 kW	重量 kg	設置場所
CHE-3	10台	143.00	75.60	47.30	2310	メインアリーナ
CHE-4	5台	57.45	32.85	17.65	895	メインアリーナ
CHE-6	18台	183.78	105.12	56.52	2898	メインアリーナ
1-1 計	33台	384.23	213.57	121.47	6103	

合計	69台	814.45	453.42	257.04	12905
----	-----	--------	--------	--------	-------

1）各型式の配置については、平面図及び、展開図を参照の事。

【輻射パネル能力表：サブアリーナ】

No	台数	必要流量 L/Min	保有水量 L	冷房能力 kW	重量 kg	設置場所
CHE-1	4台	57.20	30.24	18.92	932	サブアリーナ
CHE-2	8台	114.40	60.48	37.83	1863	サブアリーナ
CHE-5	4台	50.88	26.88	16.80	840	サブアリーナ
CHE-7	1台	7.95	4.20	2.63	137	サブアリーナ
合計	17台	230.43	121.80	76.18	3772	

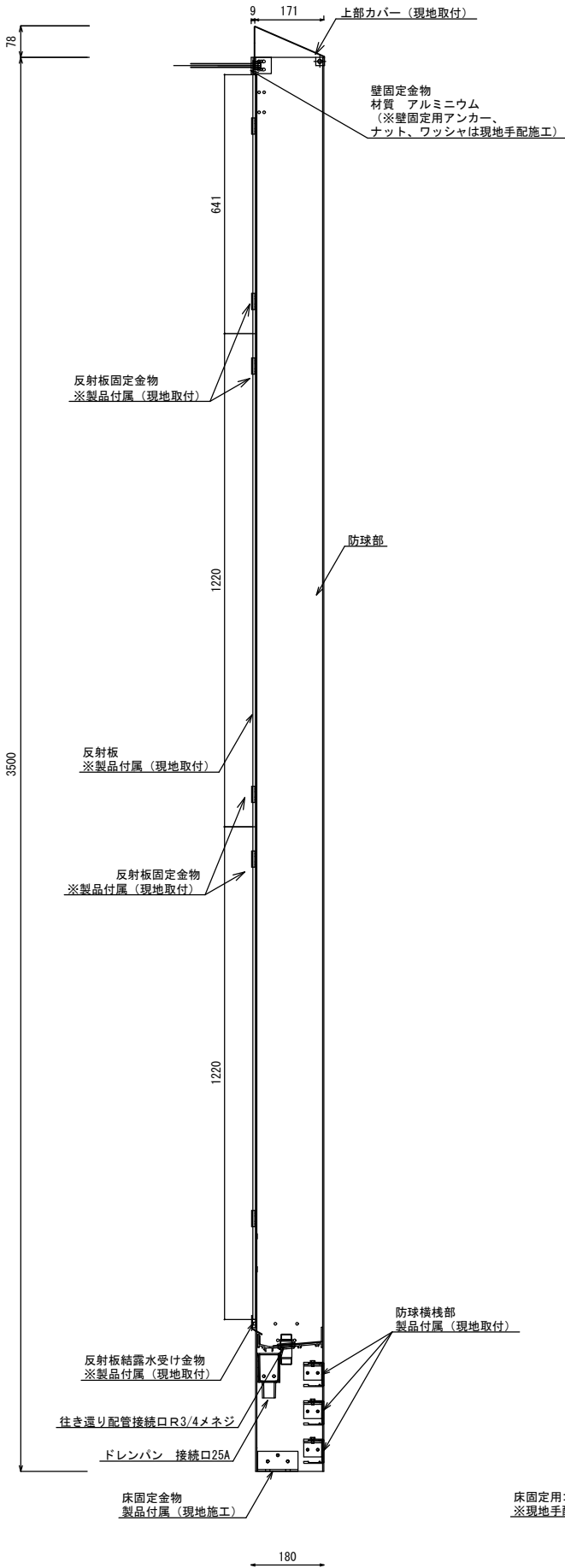
1）各型式の配置については、平面図及び、展開図を参照の事。

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事（機械）			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	パネル仕様一覧表・パネル振り分け表	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	NO：SCALE	
摘要				図面番号	M-12	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市宇宮里453番地7	

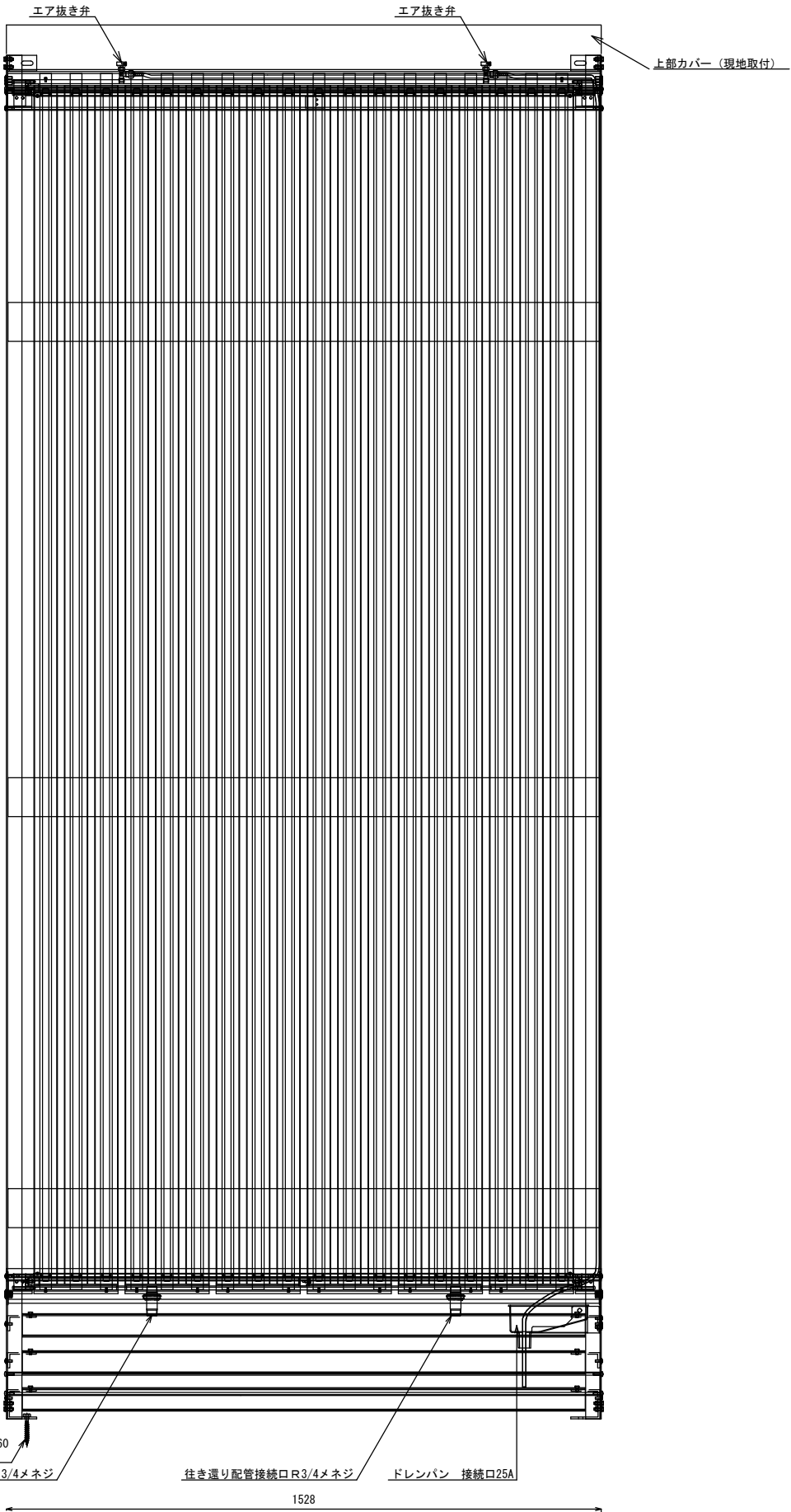
■ 仕様表

項 目	仕 様		
製 品 名	Radi—Ace		
型 式 名	CHE3150-18 IMBS		
固 定 方 式	床：専用金物 Φ9×2点×2箇所		
	壁：専用金物 M10×1点×2箇所 ※壁固定は躯体からとし、金属拡張系アンカー または同等以上の強度を有するアンカーを 利用ください。		
最 高 使 用 圧 力	機器	0.29MPa	
	CHS	0.29MPa以下	
	CHR	0.29MPa以下	
接 続 口 径	往き	R3/4 (20A) オネジ	
	戻り	R3/4 (20A) オネジ	
	ドレンパン	R1 (25A)	
	※ドレン配管は間接排水とし、ドレンパンへ 直接接続を行わないでください。		
安 全 装 置	エア抜き弁※機器組み込み		
重 量	231.00 kg		
品 質 評 価	JIS H 4100		
	JIS H 8602		
耐 震 措 置	分類	特定施設	
	階層	1 階	
	地域係数	1.0	
設 計 温 湿 度	外気条件		
		温度 (DB)	湿度 (RH)
	夏季	32.9℃	—%
	冬季	—℃	—%
断 熱	公共工事標準仕様書に準ずる ※表2.3.7 Ⅲ イロハ		
カ ラ	ブラック		

設置方法 ①本体の設置を行い床、壁固定金物にて
固定してください。
②循環水配管を接続します。
③ドレン配管を行い、耐圧試験を行ってください。
④各所保温工事を施工し、化粧カバーを
設置してください。
※壁固定用のアンカーボルト、ナット、ワッシャー
床固定用のコーチボルトは現地手配となります。
※必要に応じて壁固定金物用の固定ネジは
先行施工としてください。
※躯体と壁面に中空間がある場合には固定ネジの
固定ネジのつぶれ防止措置を施して施工ください。
※人力での設置の場合、必要な仮設材は
現地手配となります。



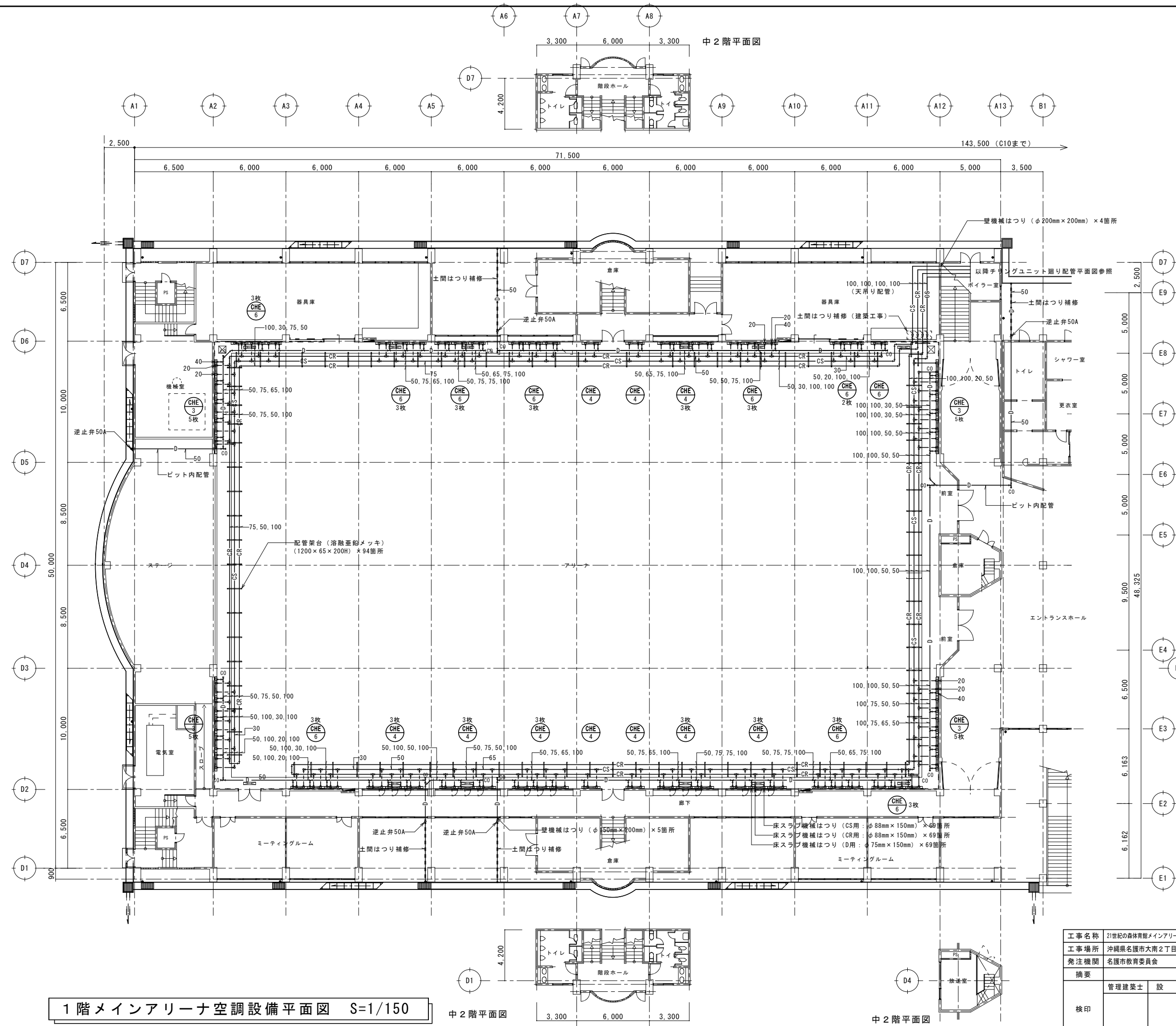
※冷水行き還り配管：FXJ-20A、BV-20A（輻射パネルに含む）



メインアリーナ 適合

CHE-3 20台

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事（機械）			工事年度	令和8年度
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	輻射パネル要図：CHE-3（参考）
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	NO：SCALE
摘要				図面番号	M-13
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計
				資格者氏名	末松 育江
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号
				所在地	名護市宇宮里453番地7



配管要領図（器具庫内）

U型鋼L1500（100×50）
溶融亜鉛メッキ

冷水配管（CS、CR共通）

ウレタン保温付きUボルト（共通）

金属系拡張アンカー固定

配管要領図（アリーナ床下）

輻射パネル

排水勾配用
床排水金具支持

配管架台（溶融亜鉛メッキ）
1200×65×200H

配管要領図（天井配管）

冷水配管（材質：ポリエチレン管）

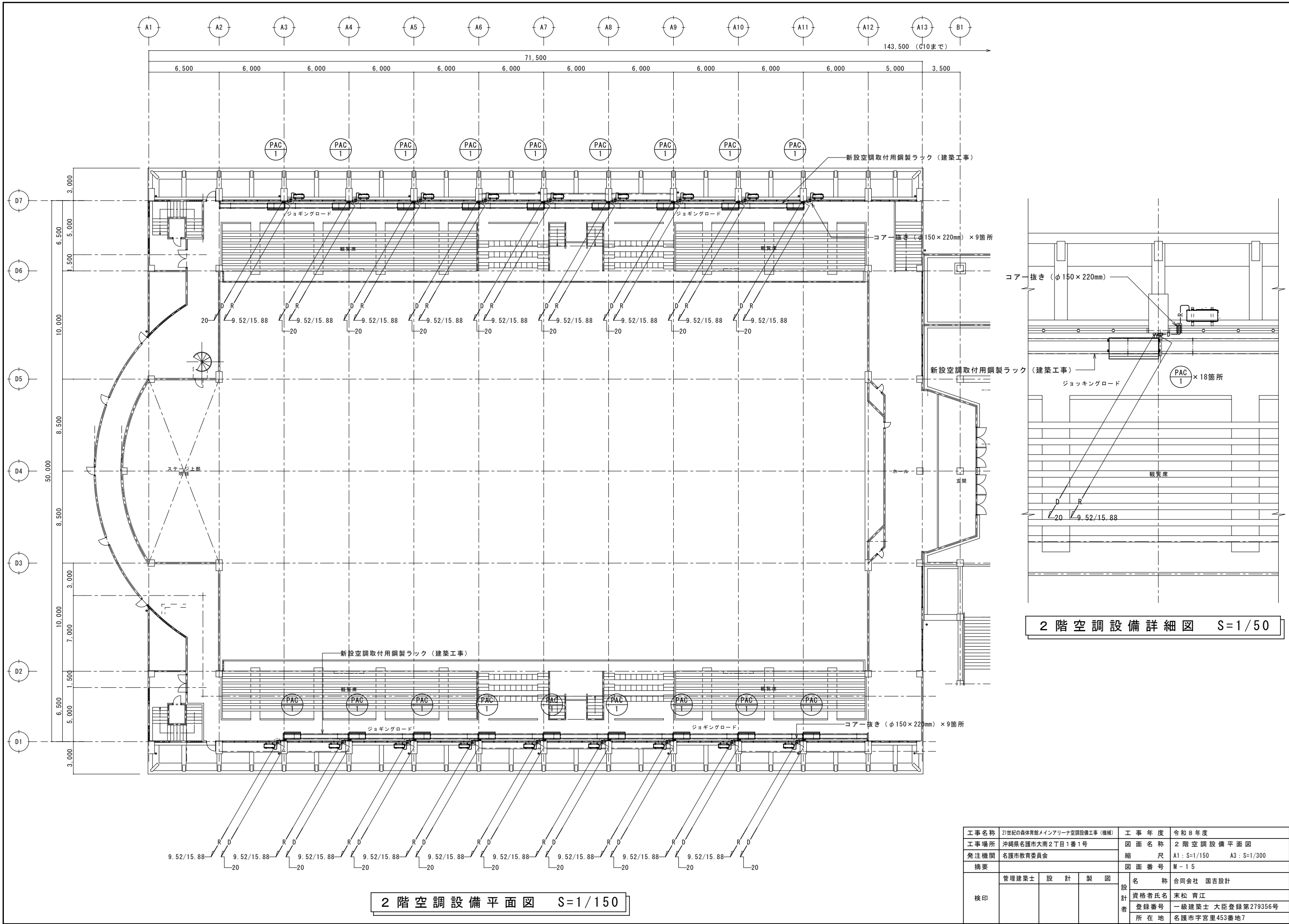
ウレタン保温付吊りバンド

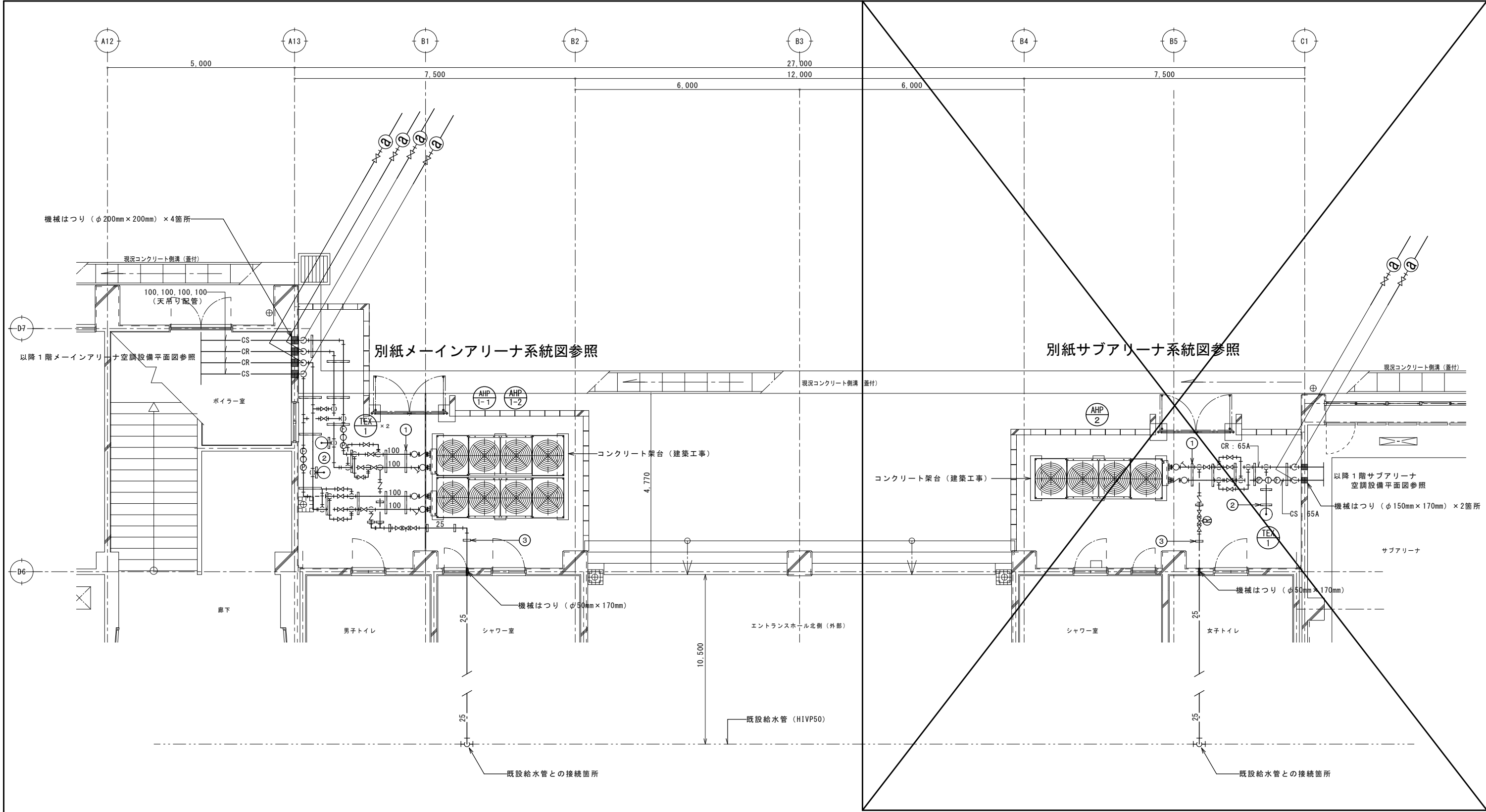
ドレン配管（材質：硬質ポリ塩化ビニル管）

※支持間隔、振れ止めは標準仕様に則る

1 階メインアリーナ空調設備平面図 S=1/150

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事（機械）			工事年度	令和 8 年度	
	沖縄県名護市大南 2 丁目 1 番 1 号			図面名称	1 階メインアリーナ空調設備平面図	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1：S=1/150 A3：S=1/300	
概要	管理建築士 設 計 製 図			図面番号	M-14	
	検印			名称	合同会社 国吉設計	
設計者				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市字宮里453番地7	





別紙メインアリーナ系統図参照

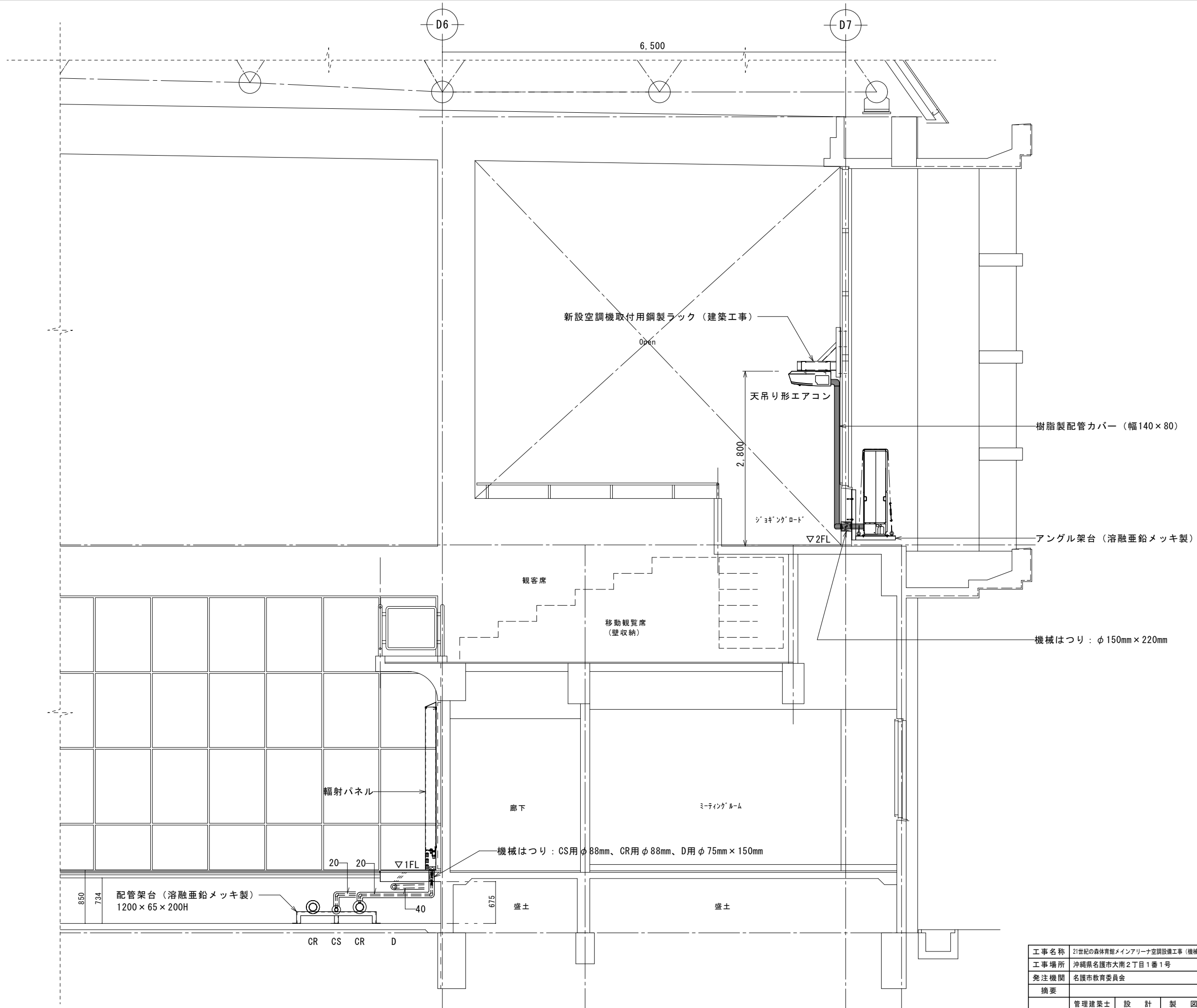
別紙サブアリーナ系統図参照

配管支持架台リスト (メインアリーナ)

記号	規格・材質	数量
①	600×65×750H (L型鋼) 溶融亜鉛メッキ	14
②	300×65×1000H (L型鋼) 溶融亜鉛メッキ	2
③	200×75×150H (U型鋼) 溶融亜鉛メッキ	7

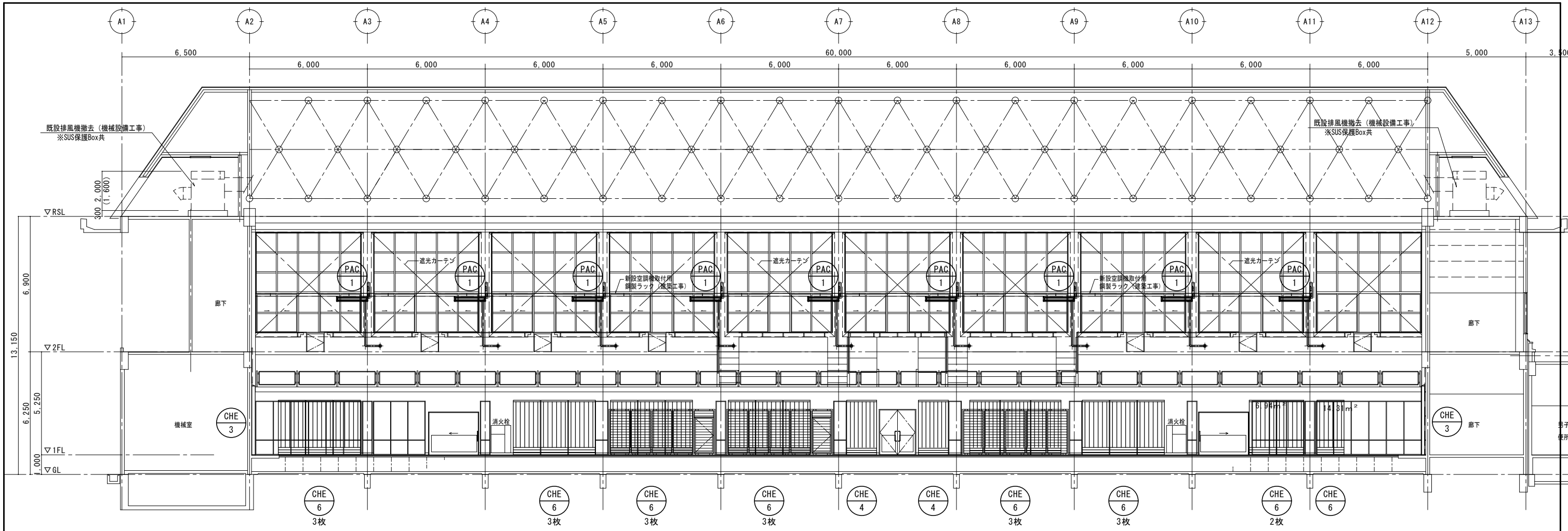
チリングユニット廻り配管平面図 S=1/50

工事名称		21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事（機械）		工事年度		令和8年度	
工事場所		沖縄県名護市大南2丁目1番1号		図面名称		チリングユニット廻り配管平面図	
発注機関		名護市教育委員会		縮尺		A1：S=1/50 A3：S=1/100	
摘要				図面番号		M－16	
検印	管理建築士		設計		製図		
					設計者		
					名称 合同会社 国吉設計		
					資格者氏名 末松 育江		
				登録番号 一級建築士 大臣登録第279356号			
				所在地 名護市字宮里453番地7			

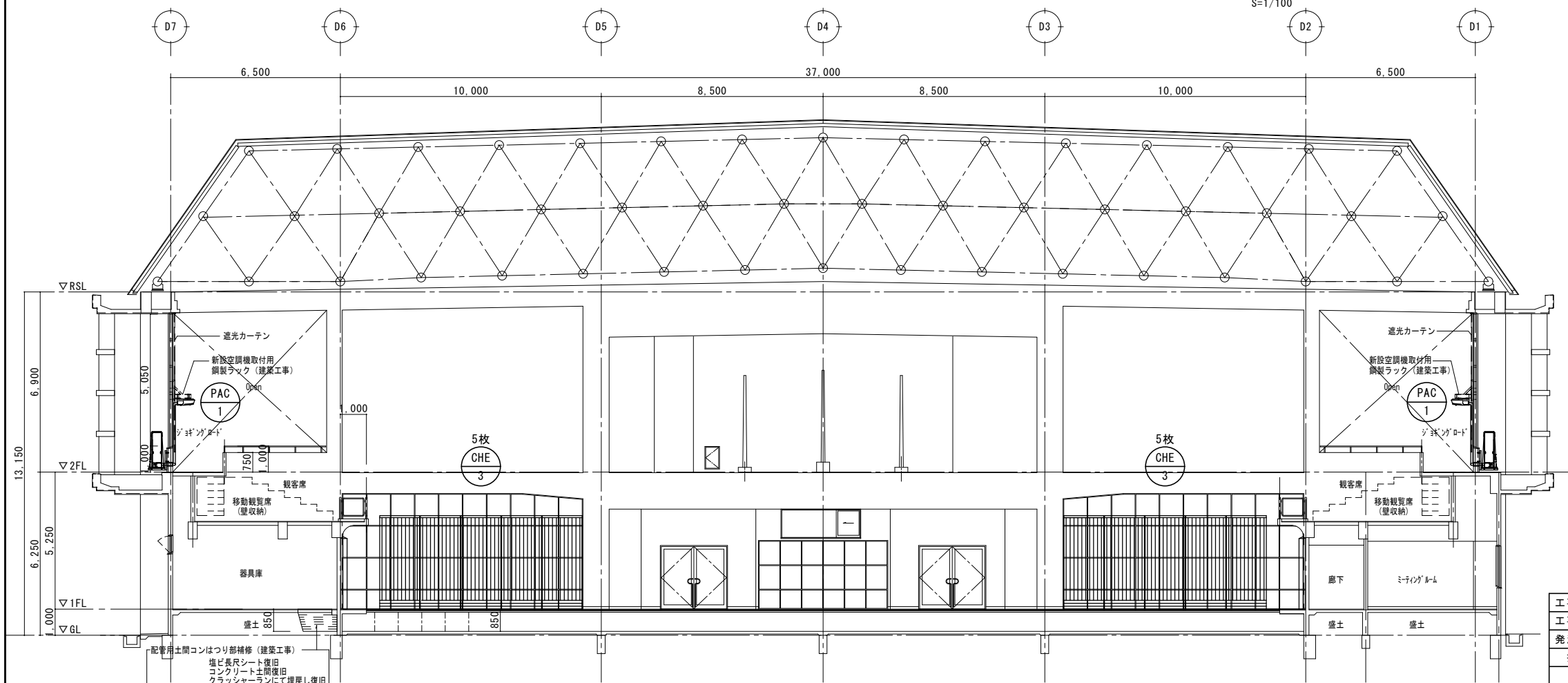


1階アリーナ及び2階空調機器置要領図 S=1/30

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事 (機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	アリーナ及び2階空調機器設置要領図	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1: S=1/30 A3: S=1/60	
摘要				図面番号	M-17	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市字宮里453番地7	

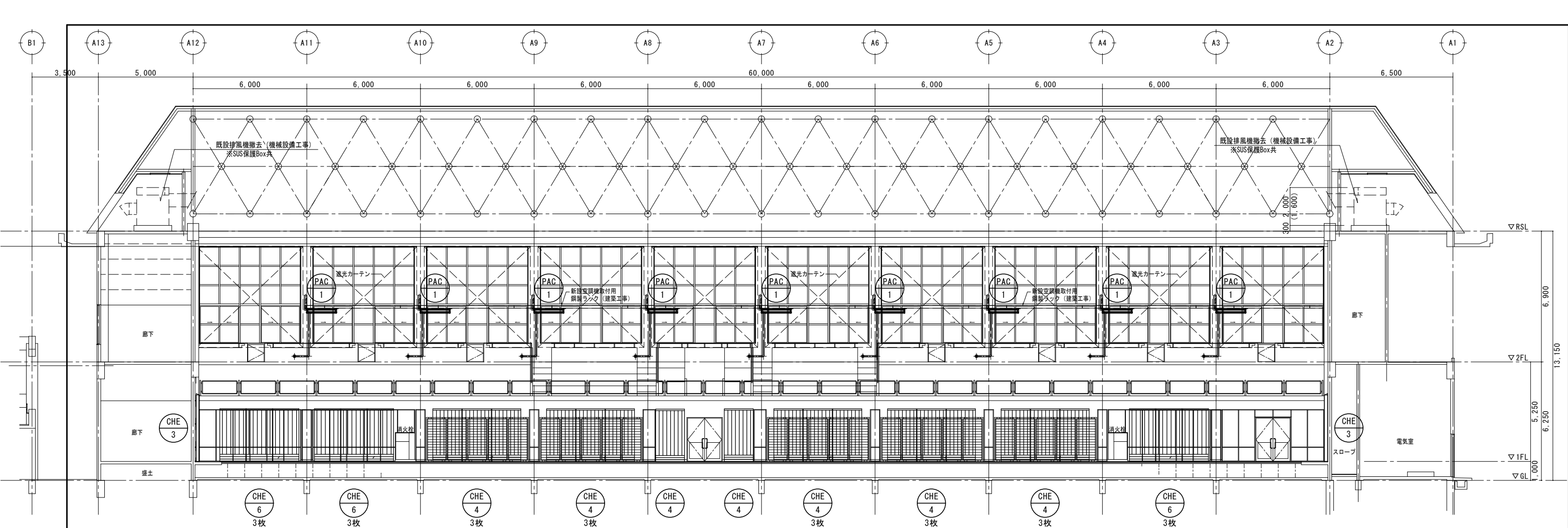


改修 展開図 (アリーナ 北面)



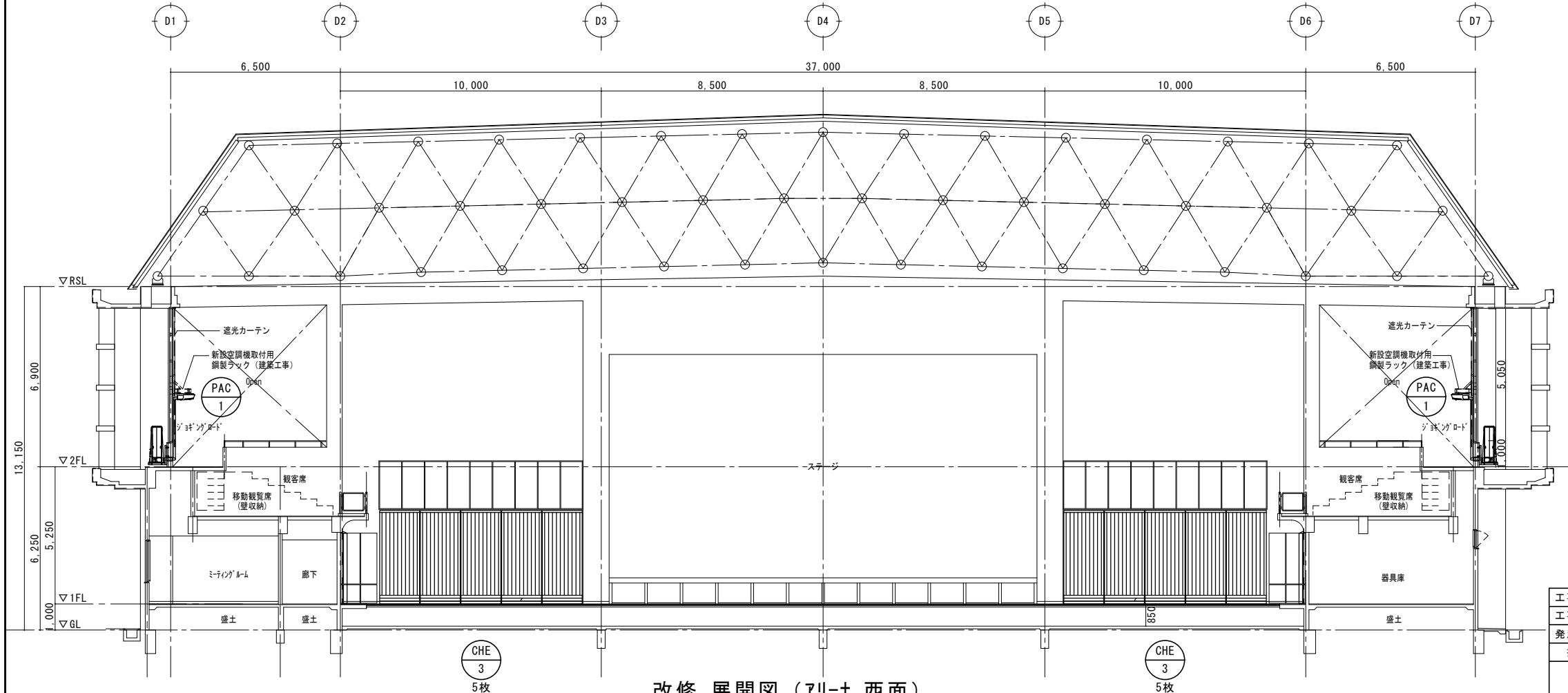
改修 展開図 (アリーナ 東面)

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事 (機械)	工事年度	令和8年度
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号	図面名称	メインアリーナ空調機器配置展開図 (北面・東面)
発注機関	名護市教育委員会	縮尺	A1: S=1/100 A3: S=1/200
摘要		図面番号	M-18
検印	管理建築士 設 計 製 図	設計者	名 称 合同会社 国吉設計
		資格者氏名	末松 育江
		登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号
		所在地	名護市宇宮里453番地7



改修 展開図 (アリーナ 南面)

S=1/100



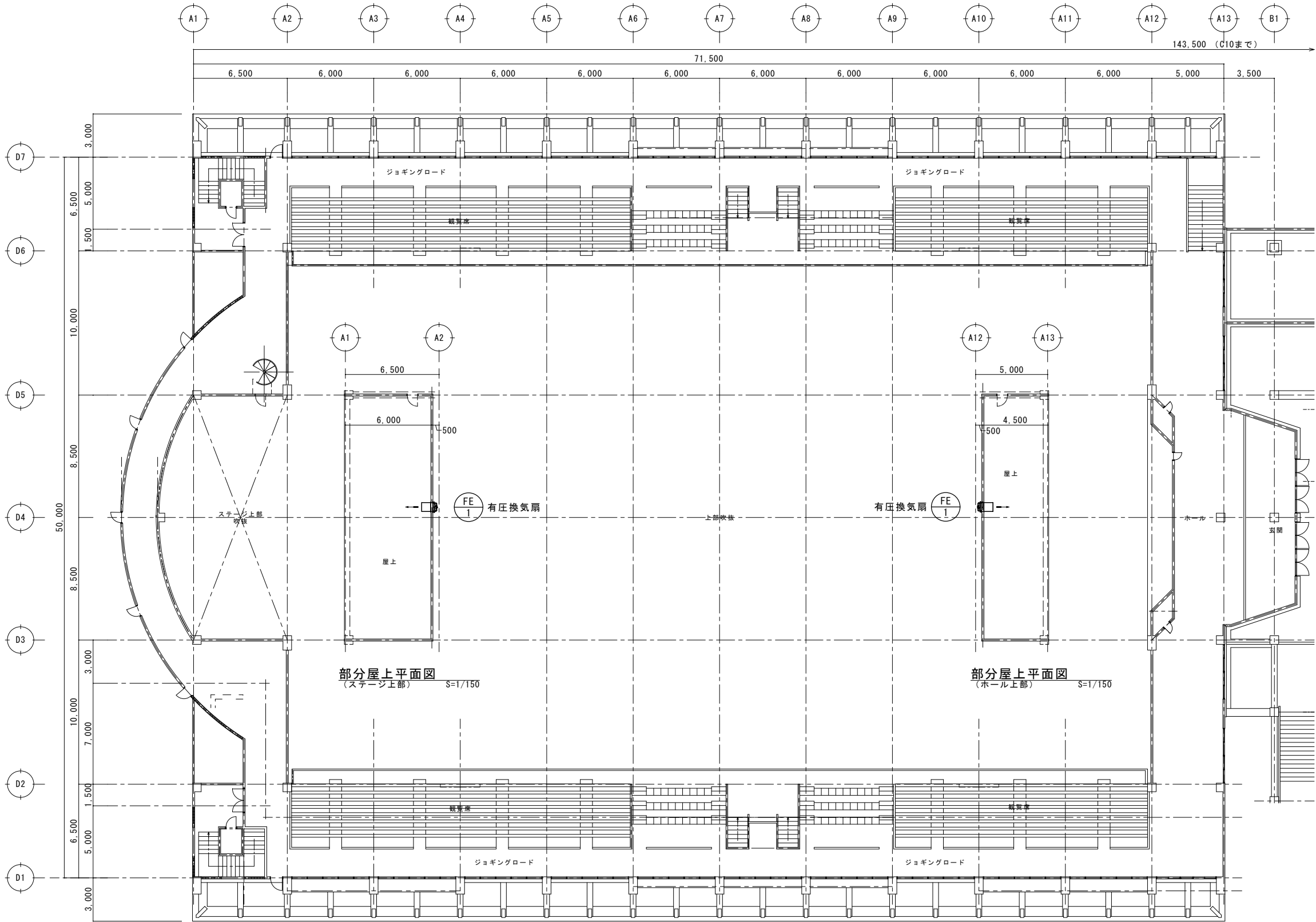
改修 展開図 (アリーナ 西面)

S=1/100

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)	工事年度	令和8年度
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号	図面名称	メインアリーナ空調機器配置展開図(南面・西面)
発注機関	名護市教育委員会	縮尺	A1: S=1/100 A3: S=1/200
摘要		図面番号	M-19
検印	管理建築士	設計	名 称 合同会社 国吉設計
		製図	資格者氏名 末松 育江
			登録番号 一級建築士 大臣登録第279356号
			所在地 名護市字宮里453番地7

換気設備機器表

記号	名称	仕様	数量	備考
FE-1	有圧換気扇	型式：ステンレス製 低騒音形 羽根径：50cmタイプ 風量：5200m ³ /h×80Pa 電源：3相200V 消費電力：380W 付属品：電気式シャッター（ステンレス製） 消費電力：27W 屋外フード（ステンレス製・防鳥網付）	2	屋上設置

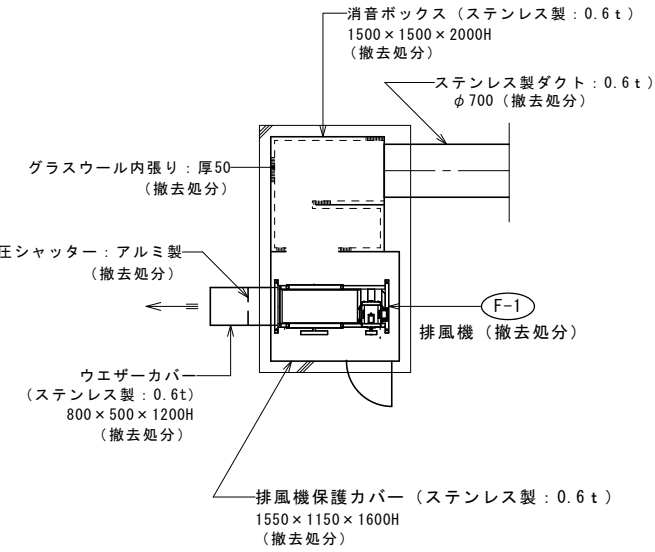
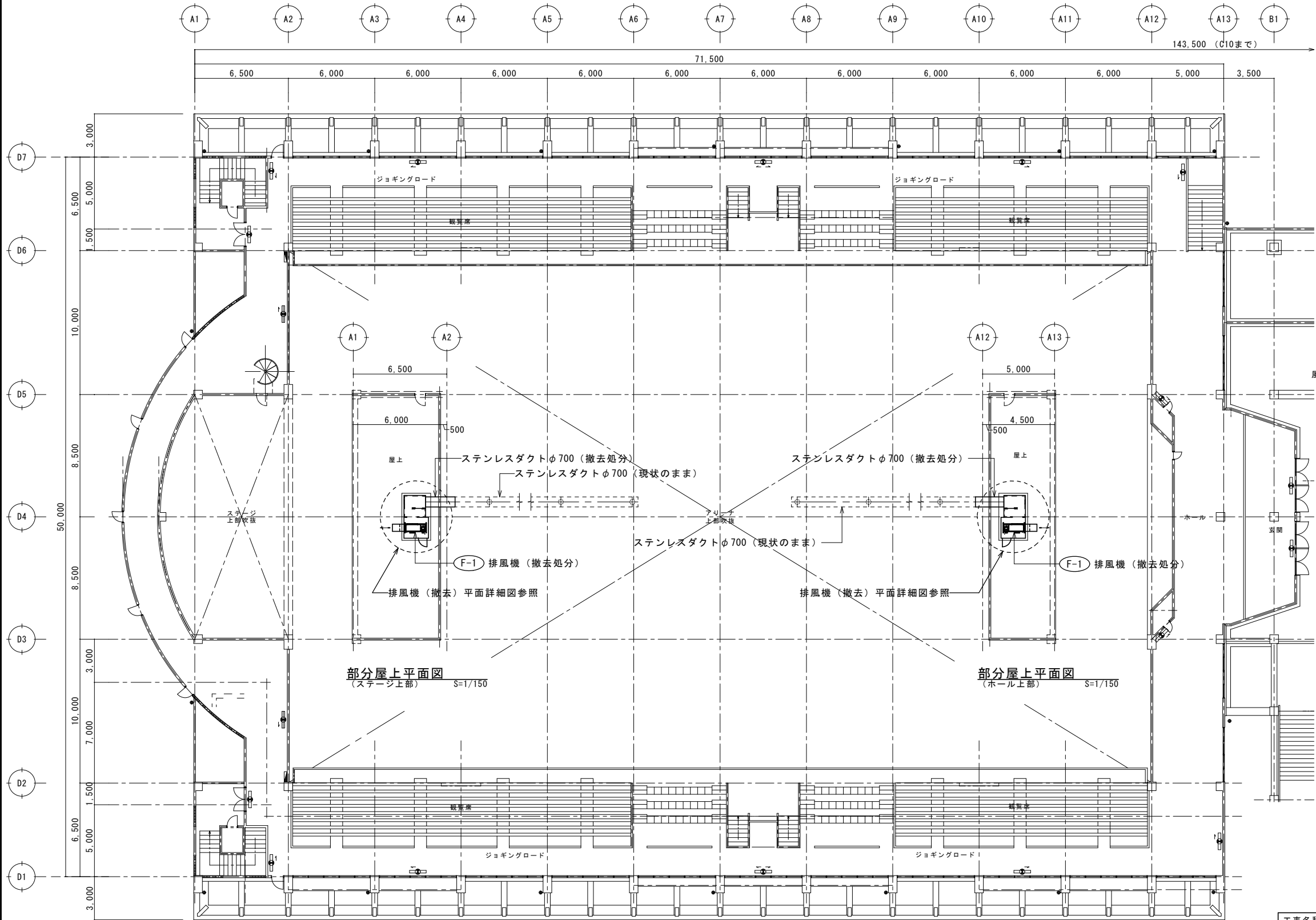


2階換気設備平面図 S=1/150

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事（機械）	工事年度	令和8年度
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号	図面名称	2階換気設備平面図
発注機関	名護市教育委員会	縮尺	A1：S=1/150 A3：S=1/300
摘要		図面番号	M-20
検印	管理建築士	設計	製図
名称	合同会社 国吉設計	資格者氏名	末松 育江
登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	所在地	名護市字宮里453番地7

換気設備（撤去）機器表

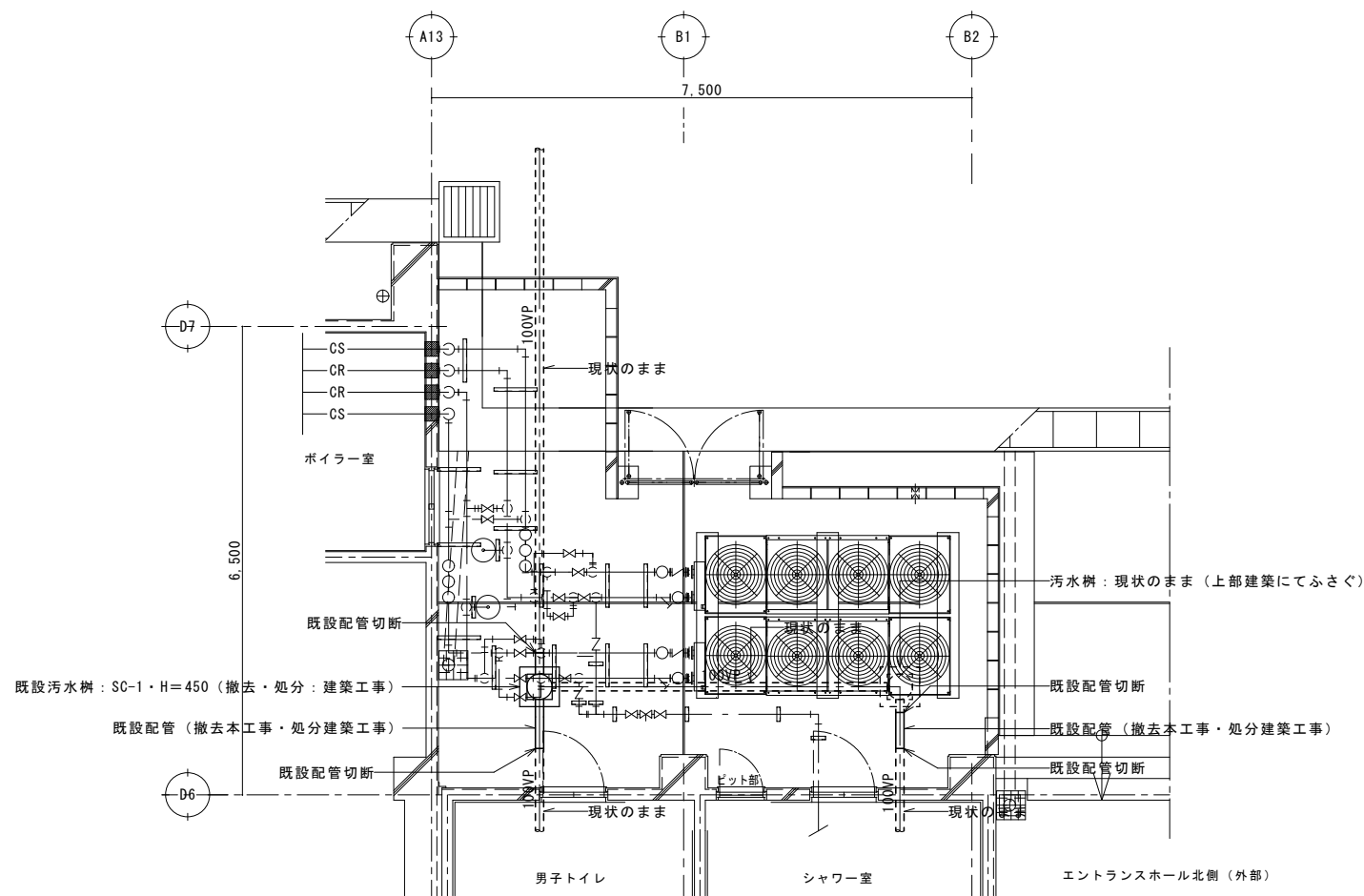
記号	名称	仕様	数量	備考
F-1	排風機	型式：シロッコファン 風量：200m3/min N04 TH-R型 品番：FY-24FKS-B（ナショナル）	2	撤去・処分



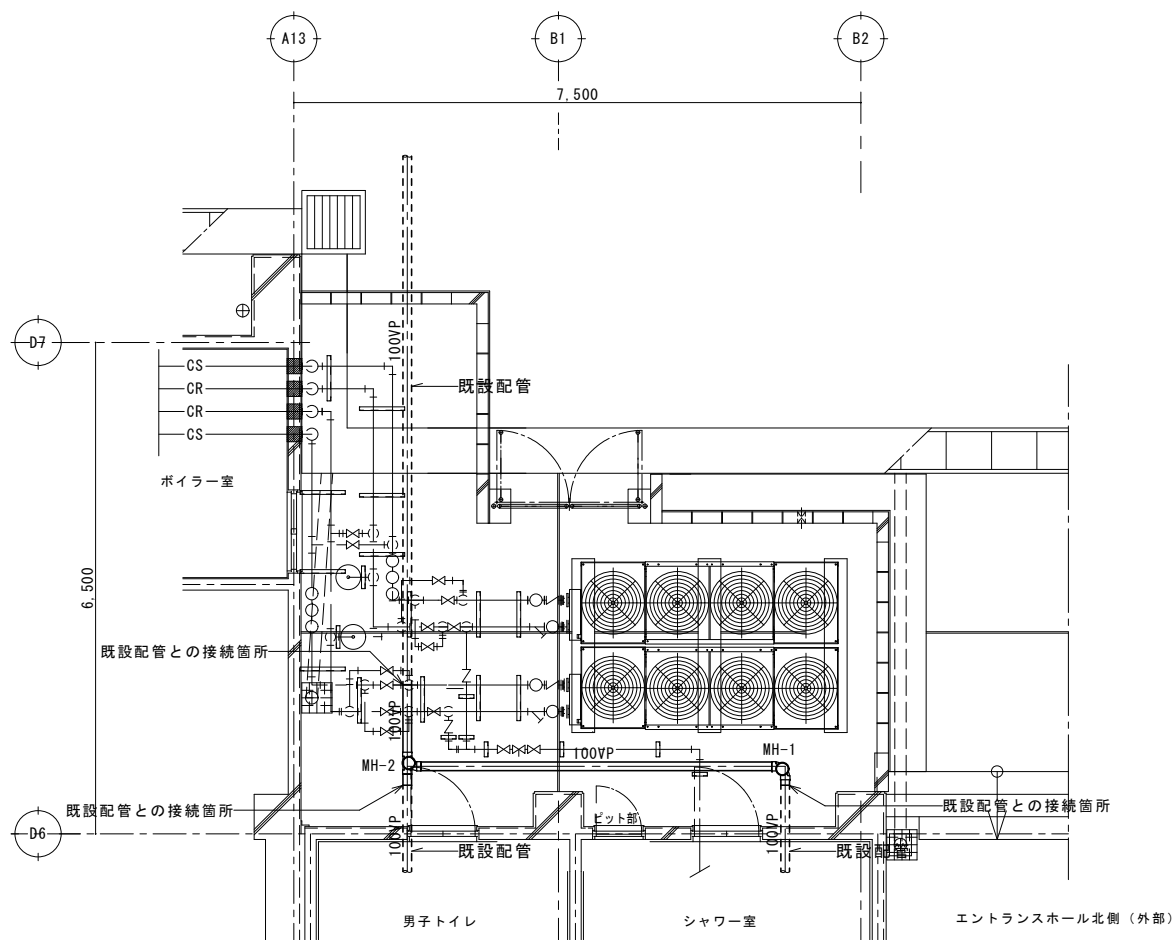
排風機（撤去）平面詳細図 S=1/50

2階換気設備（撤去）平面図 S=1/150

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事（機械）	工事年度	令和8年度
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号	図面名称	2階換気設備（撤去）平面図
発注機関	名護市教育委員会	縮尺	A1：S=1/150 A3：S=1/300
摘要		図面番号	M-21
検印	管理建築士	設計	製図
		名称	合同会社 国吉設計
		資格者氏名	末松 育江
		登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号
		所在地	名護市字宮里453番地7



既設排水配管撤去平面図 S=1/50



既設排水配管切廻し平面図 S=1/50

特 記 事 項

※既設污水配管切り廻し工事に伴う

1、土間撤去・復旧工事は、建築工事とする。

2、污水管 撤去及び新設配管に伴う根切・埋戻し工事は、建築工事とする。

3、污水配管（VP）の処分は、建築工事とする。

汚 水 樹 一 覧 表					
樹 番 号	樹 仕 様	樹 蓋	インバート	規 格 ・ 寸 法	数 量
MH-1	小 口 径 樹	塩ビ製ふた φ 150（T-2）	90L	φ 100-φ 150×370H	1
MH-2	小 口 径 樹	塩ビ製ふた φ 150（T-2）	90Y	φ 100-φ 150×420H	1

工 事 名 称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工 事 年 度	令和 8 年度
工 事 場 所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図 面 名 称	既設排水配管撤去・切廻し平面図
発 注 機 関	名護市教育委員会			縮 尺	A1：S=1/50 A3：S=1/100
摘 要				図 面 番 号	M-22
検 印	管 理 建 築 士	設 計	製 図	名 称	合同会社 国吉設計
				資 格 者 氏 名	末松 育江
				登 録 番 号	一級建築士 大臣登録第279356号
				所 在 地	名護市字宮里453番地7

建築改修工事特記仕様書【建築工事編】沖縄県土木建築部																																										
令和8年7月改定版																																										
1 工事概要 (1) 工 事 名：21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事（機械） (2) 工 事 場 所：名護市大南2-1-1（地域地区等：準住居、一種住居） (3) 敷 地 面 積：㎡ (4) 工 事 種 目：改修工事 ア 建築物 <table><tr><td>建築物の名称</td><td>21世紀の森体育館</td><td></td><td></td></tr><tr><td>主要用途</td><td>体育館</td><td></td><td></td></tr><tr><td>構造及び階数</td><td>RC造2階建て</td><td></td><td></td></tr><tr><td>工事種別</td><td>改修</td><td></td><td></td></tr><tr><td>建築面積</td><td></td><td>㎡</td><td>㎡</td></tr><tr><td>延べ面積</td><td></td><td>㎡</td><td>㎡</td></tr></table> イ 工作物及び立木 <table><tr><td>工作物等の名称</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>数量</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 2 本工事の設計時期 本工事の設計書は、令和 8 年 7 月時点での沖縄県土木建築部建築工事積算基準及び公共工事設計労務単価等に基づいて作成している。 3 建築工事仕様 (1) 標準仕様 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」[令和7年版]（以下「標準仕様書」という。）による。 (2) 特記仕様 ア 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 イ 特記事項は、「・」に○印の付いたものを適用する。 「・」に○印がつかない場合は「※」のついたものを適用する。 「・」と「※」に○印がついた場合は共に適用する。 ウ 項目及び特記事項に記載の（ ）内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 エ 特記事項に記載の（参 ）は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」[平成31年版]巻末の各部配筋参考図の当該項目を示す。 4 その他 (1) 公共事業労務費調査に対する協力 ア 本工事が公共事業労務費調査の対象工事となった場合、調査票等に必要事項を正確に記入し、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の完成後においても、同様とする。 イ 調査票等を提出した事業所を事後に訪問して行う調査・指導等の対象になった場合、その実施に協力しなければならない。また、本工事の完成後においても、同様とする。 ウ 公共事業労務費調査の対象工事となった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従って就業規則を作成するとともに、賃金台帳を調製・保存する等、日頃より雇用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておかなければならない。 エ 本工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）がアからウまでと同様の義務を負う旨を定めなければならない。 (2) 暴力団員等による不当介入の排除対策 受注者は、当該工事の施工に当たって「沖縄県土木建築部発注工事における暴力団員等による不当介入の排除手続きに関する合意書（平成19年7月24日）に基づき、次に関する事項を遵守しなければならない。なお、違反したことが判明した場合は、指名停止等の措置を行うなど、厳正に対処するものとする。 ア 暴力団員等から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署等に被害の届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。 イ 暴力団員等から不当要求による被害又は工事妨害を受けた場合は、速やかに監督員に報告するとともに所轄の警察署等に被害の届出を行うこと。 ウ 暴力団員等に対する排除対策を講じたにもかかわらず、工事に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに監督員と工程に関する協議を行うこと。 (3) ウィークリースタンスの実施 工事現場環境に関しては、ウィークリースタンス実施要領の3. 取組内容について、業務着手時の打合せ時に確認、調整し、取組内容を設定すること。なお、取組内容は打合せ記録簿へ記録し、受発注者で共有すること。 当該要領については、沖縄県技術・建設業課のホームページ（下記アドレス）を参照すること。 https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/doboku/gijiken/kankeitosyo.html (4) 工事監理業務への協力等 ア 本工事の工事監理業務（建築工事監理業務委託契約に基づき、建築士法第2条第8項並びに同法第18条第3項に掲げる工事監理を行う業務をいう。以下同。）は、別途委託契約を締結することとしており、本工事の現場代理人等は、当該工事監理業務の履行に協力すること。 イ 工事監理業務の受注者が配置した管理技術者、主任担当技術者並びに担当技術者（以下「管理技術者等」という。）の氏名等は、発注者から通知する。なお、管理技術者等は本工事に関する指示・承諾・協議の権限は有しない。 ウ 設計図書において監督員に提出することとなっている書類は、原則として管理技術者等に提出すること。				建築物の名称	21世紀の森体育館			主要用途	体育館			構造及び階数	RC造2階建て			工事種別	改修			建築面積		㎡	㎡	延べ面積		㎡	㎡	工作物等の名称				数量				(4) 工事監理業務への協力等 エ 建設業法第23条の2の規程に基づく工事監理に対する報告の書類は、監督員に提出すること。 (5) 本工事の請負代金額の変更協議をする場合及び本工事と関連する工事を本工事受注者と随意契約する場合の取扱いについて 本工事の請負代金額の変更協議をする場合又は本工事と関連する工事を本工事受注者と随意契約する場合にあたって、変更協議または関連する工事の予定価格の算定は、本工事の請負比率（元契約額÷元設計額）を変更設計額または関連工事の設計額に乗じた額で行う。 (6) 県産資材の優先使用 本工事に使用する資材等のうち、沖縄県内で生産、製造され、かつ、規格、品質、価格等が適正である場合はこれを優先して使用するよう努めなければならない。なお、主要建設資材の使用状況を「県産建設資材使用状況報告書」にて報告すること。 (7) 下請業者の県内企業優先活用 請負業者は、下請契約の相手方を県内企業（主たる営業所を沖縄県内に有する者。）から選定するように努めなければならない。 (8) 不発弾等発見時の処理について 本工事において、不発弾等が発見された場合には、警察署（交番、駐在所）に報告すると共に、監督員を通して関連市町村（防災主管課）、沖縄県知事公室防災危機管理課及び沖縄県土木建築部技術・建設業課に報告すること。 また、発見された不発弾等については、警察署または自衛隊より指示等があるまでは、触れずにそのままの状態で保存すること。 なお、これについては、下請業者へも周知すること。 (9) ダンプトラック等の過積載等の防止について ア 工事用資機材等の積載超過がないようにするとともに交通安全管理を十分に行うこと。 イ 過積載を行っている資材納入者から資材購入をしないこと。 ウ 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することのないようにすること。 エ さし枠の装置または物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが工事現場に出入りすることがないようにすること。 オ 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止に関する特別措置法（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等の加入者の使用を促進すること。 カ 下請契約の相手方又は資材納入者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故が発生させたものを排除すること。 キ アからカの事につき、下請契約における受注者を指導すること。 (10) 不正軽油の使用の禁止等について ア 受注者は、工事の施工に当たり、工事現場で使用し、若しくは使用させる車両（資機材等の搬入車両を含む。）又は建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32の規定に違反する燃料をいう。）を使用し、又は使用させてはならない。 イ 受注者は、県の税務当局が実施する使用燃料の抜取調査に協力しなければならない。 (11) 設計図書における資材等の取扱いについて ア 本工事の設計図書及び参考図に示す資材等については、特定企業の製品又は工法を指定するものではない。 イ 本工事で使用する資材等については、設計図書及び参考図のとりの品質規格・仕様等で積算しており、その品質規格・仕様等と同等品以上の資材を使用すること。なお、使用にあたっては監督職員の承諾を得るものとする。 ウ 「参考図」は建設工事請負契約約款第1条に定める設計図書ではなく、発注者の積算の透明性を確保し入札者の積算、工事費内訳書作成の効率化を図ることを目的に「参考資料」として提示するものである。 (12) ガイドライン等の遵守について 設計変更等については、契約書18条から26条に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン（営繕工事編）」（沖縄県土木建築部）によるものとする。 (13) 本工事の予定価格に占める法定福利費概算額について ア 受注者は、契約締結後15日以内に、監督員を経由して請負代金内訳書を提出し、請負代金内訳書には、工事現場に従事する現場労働者に係る社会保険料（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険をいう。）の内の事業主が納付義務を負う保険料（以降「法定福利費」という。）を明示すること。 また、明示する法定福利費の算出に当たっては、各専門工事業体団体が作成した標準見積書に沿って作成された法定福利費を内訳明示した下請企業の見積りの活用等の方法により適正に見積もることが必要であり、「法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順」に準拠する等により適切に算出すること。 イ 発注者は、受注者から提出された請負代金内訳書に明示された法定福利費と予定価格に占める法定福利費概算額について確認を行い、「一定以上の乖離がある場合」は、受注者に対して説明を求め、場合によっては、建設業法第19条の3に違反するおそれがないか確認します。 【法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順（国土交通省HP）】 https://www.mlit.go.jp/common/001090440.pdf 【法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順（簡易版）（国土交通省HP）】 https://www.mlit.go.jp/common/001203247.pdf 【各団体が作成した標準見積書（国土交通省HP）】 ホーム>政策・仕事>土地・建設産業>建設産業・不動産業>各団体が作成した標準見積書 https://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/totikensangyo_const_tk2_000082.html (14) 工期又は請負代金の額に影響を及ぼす事象に関する情報の通知 落札者（随意契約の場合にあつては、契約の相手方）は、建設業法（昭和24年法律第100号）第20条の2第2項の規定に基づき、工期又は請負代金の額に影響を及ぼす事象が発生するおそれがあると認めるときは、落札決定（随意契約の場合にあつては、契約の相手方の決定）から請負契約を締結するまでに、発注者に対して、その旨を当該事象の状況の把握のため必要な情報と併せて通知すること。 通知様式については、沖縄県技術・建設業課のホームページを参照すること。 HP:https://www.pref.okinawa.jp/machizukuri/kenchiku/1023167/1013333/1013334/1013335.html	章	項 目	特 記 事 項	⑫ 施工中の安全確保及び環境保全等（1.3.7）（1.3.11）	(1) 「低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規程」（平成9年7月31日建設省告示第1536号 最終改正平成13年4月9日 国土交通省告示第487号）による建設機械を使用する。	(2) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は原則として「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付け建設省経機発第249号最終改正平成22年3月18日付け国総施設第291号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。
建築物の名称	21世紀の森体育館																																									
主要用途	体育館																																									
構造及び階数	RC造2階建て																																									
工事種別	改修																																									
建築面積		㎡	㎡																																							
延べ面積		㎡	㎡																																							
工作物等の名称																																										
数量																																										
① 一般共通事項	① 適用基準等	● 建築改修工事監理指針（令和7年版）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修	● 建築工事標準詳細図（令和4年版）国土交通省大臣官房官庁営繕部	● 敷地調査共通仕様書（令和4年版）国土交通省大臣官房官庁営繕部	● 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿（令和6年版）（一社）公共建築協会	● 営繕工事写真撮影要領（令和5年版）	● 磁気探査実施要領（令和2年1月）沖縄県土木建築部	● 沖縄県土木建築部における公共建設工事の分別解体・再資源化および再生資源活用に関する実施要領（平成25年12月）沖縄県土木建築部	● 構造計画・施工計画・建築設備計画の留意事項（令和8年4月）沖縄県土木建築部	登録する。ただし、工事請負代金額が500万円未満の工事については、登録を要しない。	工事の一時中止に係る計画の作成	(1) 契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。	● 基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。	(2) 工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。	● 余裕期間を設定する工事 【 方式】 【以下から選択：発注者指定方式／任意着手方式／フレックス方式】	(1) 本工事は余裕期間として【 日間】を設定した工事である。なお、余裕期間の設定にかかる積算上の割増は考慮しない。	(2) 余裕期間制度のうち、任意着手方式、フレックス方式において、受注者は、余裕期間内の任意の日を工事の始期と定めることができる。	このため、受注者は、落札結果通知を受けた日の翌日までに「工期通知書（様式－1）」を作成し、発注者（契約担当者）に通知（提出）すること。	(3) その他事項は、「余裕期間を設定する工事実施要領」による。	● 本工事は遠隔臨場を適用する。使用する機器及び立合う工程については監督職員と協議をすることとする。	図示された範囲は【令和 年 月 日】までに完了すること。	建築基準法に基づく風圧区分等を必要とする場合は次による。	(1) 風速：V0＝ m/s（平12建告第1454号第2）	(2) 地表面粗度区分： (3.5.4) (3.9.3) (5.13.5) (9.3.4)	(1) 施工図等の著作権に関わる当該建築物に限る使用权は、発注者に委譲するものとする。	(2) 現場代理人等は、施工に先立ち、各工事間の施工計画を調整、検討するため、各室の平面図、展開図、天井伏図（各1/50程度）及び必要な部位の断面図を作成の上、各工事の必要な内容を記載した総合図を作成する。なお、総合図は監督員に提出し、確認を受ける。	(3) 施工計画書及び施工図等は監督員の指示する時期に提出する。ただし監督員の指示がない場合は、原則として施工計画書は契約後30日以内、施工図等は工事着手前までに提出し、承諾を受ける。	沖縄県土木建築部工事関係標準様式を用いる。	電気工作物の工事を行う場合、その工事期間において電気保安技術者を配置し、保安業務を行うこと。	施工順序等の制約	● 無し	● 有り 【 ・ 図示 ・ 現場説明書による ・ 】	工事車両の駐車場所： ・ 図示 ● 現場説明書による ・ 資材、機材置場： ・ 図示 ● 現場説明書による ・ 建設発生土の仮置場： ・ 図示 ● 現場説明書による ・ その他の施工条件： ・ 図示 ● 現場説明書による ・									
② 交通安全管理（1.3.9）	2 工事実績情報の登録（1.1.4）	3 工事の一時中止に関する事項（1.1.9）	4 工事の余裕期間	5 遠隔臨場の実施（1.1.14）	6 概成工期（1.2.1）	7 品質計画等（1.2.2）	⑧ 施工図等（1.2.3）	⑨ 工事の記録（1.2.4）	10 電気保安技術者（1.3.3）	⑪ 施工条件（1.3.5）	工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事（機械）	工事年度	令和 8 年度	工事場所	沖縄県名護市宇宮里453-7	図面名称	建築改修工事特記仕様書（その1）	発注機関	名護市教育委員会	縮 尺	NTS	摘 要	図面番号	A-01	名 称	合同会社 国吉設計	資格者氏名	末松 育江	登録番号	一級建築士 大臣279356号	所 在 地	名護市宇宮里453-7									

①
一般
共通
事項
へ
続
き
▼

⑭ 発生材の処理等 (1.3.12)

(1) マニフェストシステムを採用し、適正な収集、運搬及び処分を行う。

	発生材の種類
発注者に引き渡すもの	なし
特別管理産業廃棄物の有無及び処理方法	なし
現場において再利用を図るもの	なし

(2) 本工事により発生する建設廃棄物のうち、県内の最終処分場に搬入する産業廃棄物は、産業廃棄物の処理に係る税(沖縄県産業廃棄物税)が課税されるので、適正に処理する

(3) 受注者は、工事着手前に「建設副産物情報交換システム」(COBRIS)により作成した、「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を監督員に提出しなければならない。
また、受注者は、その計画書に従い建設廃棄物が適切に処理されたことを確認し、工事完成時に「建設副産物情報交換システム」(COBRIS)により作成した、「再資源化報告書」、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」を監督員に提出しなければならない。
(4) 受注者は、工事で発生した建設廃棄物について、ゆいくる材の認定を受けた施設又はゆいくる材の認定を受けていないが、再資源化後にゆいくる材製造業者へ出荷している施設へ搬出すること。ただし、島内に当該施設がない場合はこの限りではない。
(5) 本工事における再資源化に要する費用(運搬費を含む処分費)は、前に掲げる施設のうち、受入条件のうちから運搬費と処分費(平日受入費用)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、再資源化に要する費用の変更は行わない。
(6) アスファルト舗装版切断に伴い発生する濁水及び粉体の取扱基準について
ア 舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する濁水及び粉体(以下、廃棄物という。)については、廃棄物吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。回収された廃棄物については、関係機関等と協議の上、適正に処理するものとし、必要と認められる経費については変更契約できるものとする。
「適正に処理」するとは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者(請負業者)が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報(成分性状等)を処理業者に提供することが必要である。なお、工事に際して特別な混入物が無ければ、下記HPに掲載されている「濁水及び粉体の分析結果」を用いても差し支えない。
http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/kankyo/seibi/sangyo/asufaruto.html
なお、受注者は、廃棄物の処理に係る産業廃棄物管理票(マニフェスト)について、監督員から請求があった場合は提示しなければならない。
イ 発生する濁水(汚濁)に関しては「アスファルト舗装版切断に伴い発生する濁水の取扱基準について(通知)(平成24年3月28日付け土技第1257号)」に基づき、適正に処理すること。
ウ 発生する粉体に関しては「アスファルト舗装版切断に伴い発生する廃棄物の取扱いについて(通知)(平成25年1月17日付け土技第942号)」に基づき、適正に処理すること。

(7) 建設発生土の処分は次による。
※ 概算搬出適切な
搬出先名称 ()
搬出先所在地 ()
運搬距離 (km)
搬出先基準(条件) ()
・ 構内堆積 ・ 構内敷きならし

⑮ 主任技術者・監理技術者

(1) 工事請負代金額が4,500万円以上(建築一式工事の場合9,000万円以上)の工事については、主任技術者又は監理技術者を現場ごとに専任で配置する。なお、専任を要しない期間は、次のとおりとする。
ア 現場施工に着手するまでの期間
【現場施工に着手する日が確定している場合】
請負契約の締結の日の翌日から令和 年 月 日までの期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任は要しない。
【現場施工に着手する日が確定していない場合】
請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、工事施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督員との打合せにおいて定める。
イ 検査終了後の期間
工事完成後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。)、事務手続、後片付け等のみが残っている契約工期中の期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。

⑯ 主任技術者・監理技術者<続き>

(2) 主任技術者及び監理技術者の雇用関係について
ア 建設業法第26条の規定により、工事現場に専任で配置する主任技術者又は監理技術者は、受注者と入札執行日より前に3ヵ月以上の雇用関係が成立していなければならない
イ 受注者は、着手届と共に工事現場に専任で配置する主任技術者又は監理技術者の雇用関係を証明する書類(監理技術者資格者証、市区町村が作成する住民税特別徴収税額通知書、健康保険・厚生年金被保険者標準報酬決定通知書、所属会社の雇用証明書又はこれらに準ずる資料等の写し)を提出しなければならない。
(1) 主任技術者及び監理技術者の資格については、入札公告、現場説明資料等による。なお、入札公告、現場説明資料等で示されていない場合、主任技術者等の資格は、以下による。
・ 1級建築士、又は1級建築施工管理技士のいずれかの資格を有するもの
・ 1級建築士、2級建築士、1級建築施工管理技士、又は2級建築施工管理技士のいずれかの資格を有するもの
ア 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。
イ 配置予定技術者にあつては、入札開始日前に3か月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係があること。
ウ 配置予定技術者の専任を要しない期間については、設計図書等で確認すること。
(2) 発注者へ資格を証明する資料を提出すること。
※ 本工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける主任技術者又は監理技術者の配置を認める。この場合の要件は、現場説明書による。
・ 本工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける主任技術者又は監理技術者の配置を認めない。

⑰ 主任技術者等の資格

⑱ 主任技術者又は監理技術者の兼務

⑲ 工事の保険等

⑳ ゆいくる材について

24 化学物質の濃度測定 (1.7.10)

(1) 測定時期、測定対象室及び測定箇所数

測定対象室	測定箇所数	測定時期	備考

(2) 測定対象化学物質が濃度指針値を超えた濃度で検出された場合は、引渡は受けない。

⑳ 完成時の提出図書 (1.9.1) (1.9.2) (1.9.3)

種類	記入内容
詳細図	監督員との協議による。

(3) 本工事は電子納品対象工事とする。
電子納品とは、調査、設計、工事などの各段階の最終成果を電子データで納品することという。ここでいう電子データとは、各種電子納品要領・基準等(以下、「要領」)に示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。
なお、書面における署名又は押印の取り扱いについては、別途監督員と協議するものとする。
(4) 工事完成図書は、「要領」に基づいた電子データとなっているか(公財)沖縄県建設技術センターにて確認を受け、「電子納品確認登録証」の発行を受けること。
業務成果品(工事完成図書)は、電子媒体(CD-R等)で(正)1部提出すること。
「要領」で特に記載が無い項目については、監督員と協議の上、電子化のファイルフォーマットを決定すること。
なお、「紙」による提出物は、監督員と協議の上決定すること。
(5) 受注者は、完成通知書の添付書類として以下の書類及び電子データを監督員に提出しなければならない。
ア ゆいくる材利用状況報告書
イ ゆいくる材出荷量証明書
(6) 建築物等の利用に関する説明書について
・ 「建築物等の利用に関する説明書」を作成する。作成の手引き(国土交通省ホームページに掲載)を参考にして、記載事項は監督員との協議により決定する。
(7) 受注者は、監督員より「長期保全計画書」の作成の指示があった場合、これを作成し監督員に提出しなければならない。なお、この計画書の内容等は監督員との協議により決定する。
本工事では発注者から受注者に対し設計図CADデータを貸与する。なお、貸与されたCADデータを本工事における施工図又は完成図の作成のため以外に使用してはならない。
(1) 現場事務所等に、利用する情報共有システムが推奨するパソコンOS及びブラウザの環境を整えること。なお、現場条件等により当該整備が不可能な場合は、監督員と協議すること。
情報共有システムとは、工事期間中において受発注者間でインターネットを介して協議簿、図面等の各種データのやり取りを行い、情報共有サーバーを用いてそれらのデータを共有・交換するものである。
(2) 受注者は、沖縄県CALSシステムの利用にあつては、沖縄県とCALS運営会社で定めた使用承諾料を沖縄県CALSシステムを運営している者に支払うこと。
(3) 沖縄県CALSシステムの使用許諾料を支払ったときは、速やかに監督員に支払いの事実を報告し、確認を受けること。(支払いの事実を証明する書類(銀行振り込みの写し等)を提出)

26 設計図CADデータの貸与

27 情報共有システム

28 墜落制止用器具

29 「労務費見積り尊重宣言」促進モデル工事

30 建設キャリアアップシステム(CCUS)活用について

② 仮設工事

③ 環境対策について

④ 足場その他 (2.2.1) (表2.2.1)

⑤ 既存部分の養生 (2.3.1)

6 仮設間仕切り (2.3.2)

7 監督員事務所 (2.4.1)

③ 防水改修工事

① 改修工法の種類、種別及び工程等 (3.1.4) (表3.1.1) (表3.1.2) (3.2.5) (3.2.6) (3.2.3) (3.3.3)～(表3.3.10) (3.3.5) (3.4.2) (3.4.3) (表3.4.1)～(表3.4.3) (3.5.2)～(3.5.4) (表3.5.1)～(表3.5.3) (3.6.3) (3.7.2) (3.7.8)

2 とい (3.8.2) (3.8.3) (表3.8.1)

3 アルミニウム製笠木 (3.9.2)(表3.9.1) (3.9.3)

④ 保証

5 その他

(1) 受注者は、本工事の施工にあたり、「沖縄県赤土等流出防止条例」、「水質汚濁防止法」及びその他環境保全に関する法令等を遵守し、その対策については工事着手前に現場状況の調査、検討を十分に行い、監督員の確認を得た上で施工すること。
(2) 赤土等流出防止対策を行う場合、その対策範囲は図示による。
(1) 内部足場【☐ 脚立、足場板等 ☐ 枠組足場】
(2) 外部足場【☐ 枠組足場 ・ くさび緊結足場 ・ 単管本足場 ・ 仮設ゴンドラ ☐ 移動式足場 ・ ☐】
(3) 防護シート【☐ 設置する ☐ 設置しない】
(4) 材料等の運搬方法: ・ A種 ☐ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種
☐ 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。

備品等	養生方法、保管場所等

(1) 仮設間仕切り

設置箇所	種別	片面への塗装等の仕上げ	備考(厚さ等)
		・ 有り	・ 無し
		・ 有り	・ 無し

(2) 仮設扉

設置箇所	種別	備考

規模(㎡)	
床	
仕上げ 内壁・天井	
屋根	
備品の種類及び数量	

(1) 防水改修工法の種類等

工法の種類・種別	施工箇所	材料の種類及び厚さ	備考

(2) シーリング改修工法の種類等

工法の種類	施工箇所	試験等
ホリサルファイブ		※ 簡易接着性試験

(3) 既存下地の補修箇所の形状、長さ等は、図示による。(A)
(4) 改修用ドレンを設ける場合: 【☐】
(5) 防水層の種別: 【☐】
(6) その他の材料等
・ 固定金具 : 材質() 寸法()
・ 絶縁用シート : 材質()
・ 断熱材 : 材質() 厚さ()
・ 立上り部保護 : 材質() 工法等()
・ 脱気装置 : 種類() 設置数()
・ 仕上げ塗料 : 種類() 使用量()
・ 平場の保護コンクリート、保護モルタル 厚さ等()
(1) といの材料等

材種	規格名称	材質	備考

(2) たてどい受金物の取付けは、図示による。
(1) 構成部材による種類:
(2) アルミニウム製笠木本体の材料の表面処理の種別及び複合皮膜の種類は次による。
種別: 【☐ A-1 ☐ B-1】
種別をB-1とした場合の複合皮膜の種別【☐ A1 ☐ A2】(JIS H 8602)
(3) 既存笠木撤去後の新規アルミニウム製笠木の地下補修の工法: 押出し 形
(4) 固定金具の間隔及び固定方法は、図示による。
(1) 元請業者、施工業者、製造所の三者連署による保証書を監督員に提出する
(2) 保証期間は、工事完成【☐ 協】年間とする。
アスファルト防水は【☐】年間とする。
※ 保証期間はメーカー及び監督員と協議のうえ決定する。
既設資材の処理及び処分方法:

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)	工事年度	令和 8 年度
工事場所	沖縄県名護市字宮里453-7	図面名称	建築改修工事特記仕様書(その2)
発注機関	名護市教育委員会	縮 尺	NTS
摘 要		図面番号	A-02
検 印	管理建築士	設 計	名 称 合同会社 国吉設計
		製 図	資格者氏名 末松 育江
			登録番号 一級建築士 大臣279356号
			所 在 地 名護市字宮里453-7

現状 内部仕上表

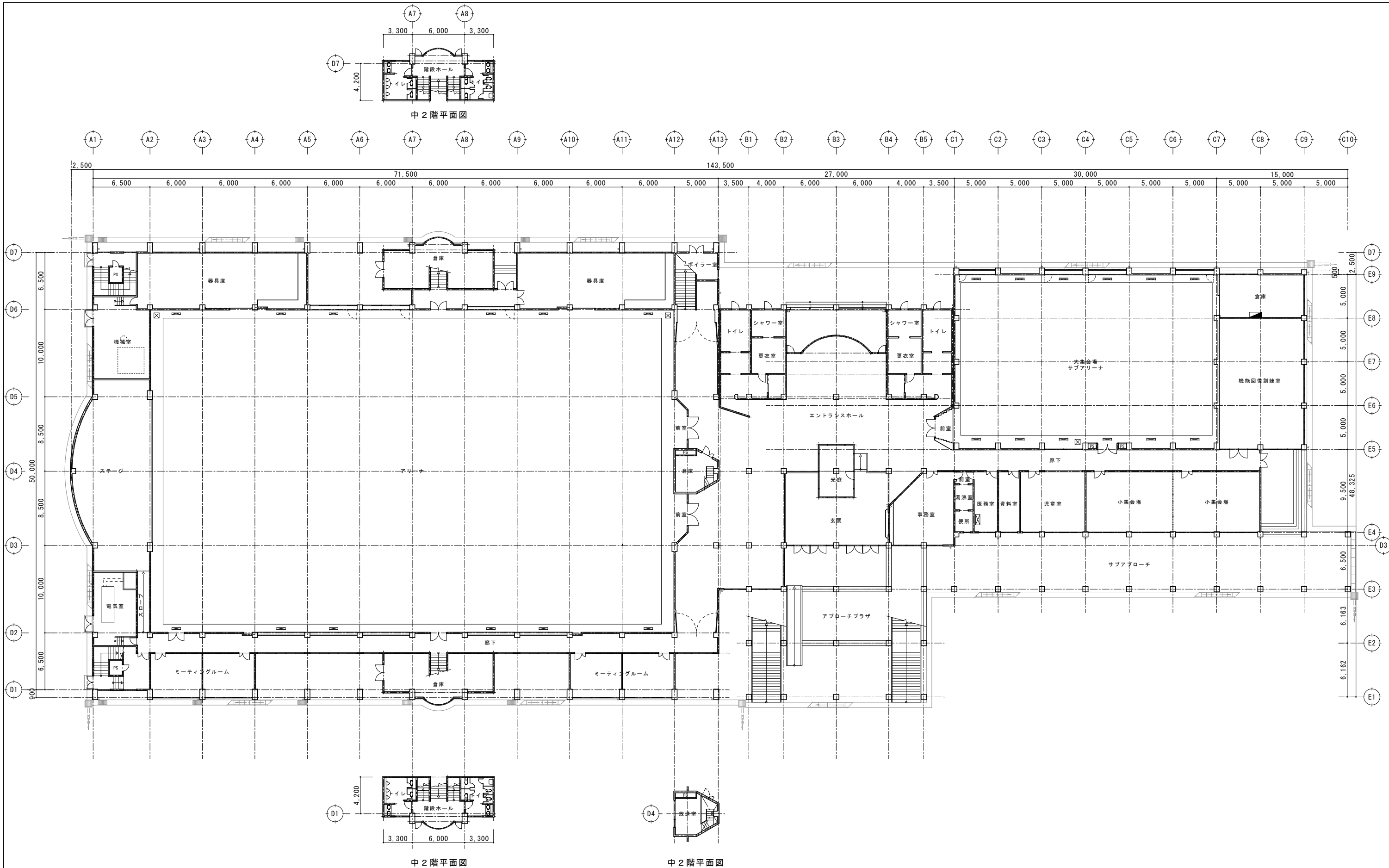
階数	室名	部位	仕上概要		備考
1	アリーナ	床	下地：鋼製床組み下地 仕上：t18mm杉板+t18mmかﾊﾞ 㜱㜱UC(3回)		床目地：t15mmネオブレン
			下地：ｺﾝｸﾘｰﾄこて押え 仕上：t15mmﾎﾙﾌﾚｰﾍﾞ'ﾘﾝｸﾞ'+t3mm長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ		床下点検口：600角
		巾木	H=100 ソフト巾木		床下換気孔：200×1000
		壁	RC	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放仕上、一部ｽﾃｰﾙ製吸音ﾊﾞ'ﾙ張リ	ﾊﾞﾚｰ床支持金物
			LGS	—	※ 鋼製床組の一部は鋼製支持脚
		天井	屋根立体ﾄﾗｽ現し + 吸音材張リ(ｸﾞﾗｽｳｰﾙ)		補強工事済
		廻縁	—		屋内消火栓、誘導灯
		その他	床目地、床下点検口、床下換気孔、ｽﾃｰﾙ製防球格子、各種ｺｰﾄﾗｲﾝ		
	廊下	床	下地：ｺﾝｸﾘｰﾄこて押え 仕上：t15mmﾎﾙﾌﾚｰﾍﾞ'ﾘﾝｸﾞ'+t3mm長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ		消火器
		巾木	H=100 ソフト巾木		
		壁	RC	ﾎﾙﾌﾙ金こて下地 VP-B	
			CB	ﾎﾙﾌﾙ金こて下地 VP-B	
		天井	下地：LGS(19) 仕上：PB捨張(9.5) ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板(9.0ﾌﾗｯﾄ不燃)		
		廻縁	塩ﾋﾞ見切り縁		
		その他	ｽﾃｰﾙ製防球格子、木製可動間仕切り		CH=2.45m
	大集会場 サブアリーナ	床	下地：鋼製床組み下地 仕上：t18mm杉板+t18mmかﾊﾞ 㜱㜱UC(3回)		床目地：t15mmネオブレン
			下地：ｺﾝｸﾘｰﾄこて押え 仕上：t15mmﾎﾙﾌﾚｰﾍﾞ'ﾘﾝｸﾞ'+t3mm長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ		床下換気孔：200×1000
		巾木	H=100 ソフト巾木		ﾊﾞﾚｰ床支持金物
		壁	RC	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放仕上、一部ｽﾃｰﾙ製吸音ﾊﾞ'ﾙ張リ	屋内消火栓、誘導灯
			LGS	—	
		天井	屋根立体ﾄﾗｽ現し		
		廻縁	—		
		その他	床目地、床下換気孔、ｽﾃｰﾙ製防球格子、ベンチ、各種ｺｰﾄﾗｲﾝ		
	器具庫	床	下地：ｺﾝｸﾘｰﾄこて押え 仕上：t15mmﾎﾙﾌﾚｰﾍﾞ'ﾘﾝｸﾞ'+t2.5mm長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ		
		巾木	H=100 ソフト巾木		
		壁	RC	ﾎﾙﾌﾙ金こて下地 VP-B	
			CB	ﾎﾙﾌﾙ金こて下地 VP-B	
		天井	下地：LGS(19) 仕上：PB捨張(9.5) ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板(9.0ﾌﾗｯﾄ不燃)		
		廻縁	塩ﾋﾞ見切り縁		
		その他	木製棚		CH=2.70m
	倉庫	床	下地：ｺﾝｸﾘｰﾄこて押え 仕上：t15mmﾎﾙﾌﾚｰﾍﾞ'ﾘﾝｸﾞ'+t2.5mm長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ		
		巾木	H=100 ソフト巾木		
		壁	RC	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放仕上	
		天井	ｺﾝｸﾘｰﾄ 打放、t15mm木毛ﾍﾞﾝﾄ板打込み		
		廻縁	—		
		その他			CH=4.21m
	事務室	床	下地：ｺﾝｸﾘｰﾄこて押え 仕上：t15mmﾎﾙﾌﾚｰﾍﾞ'ﾘﾝｸﾞ'+t2.5mm長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ		
		巾木	H=100 ソフト巾木		
		壁	RC	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放仕上	
		天井	ｺﾝｸﾘｰﾄ 打放、t15mm木毛ﾍﾞﾝﾄ板打込み		
		廻縁	塩ﾋﾞ見切り縁		
		その他			CH=4.21m

階数	室名	部位	仕上概要		備考
2	観覧席	床	下地：ｺﾝｸﾘｰﾄこて押え 仕上：t30mmｶﾅｰﾎﾙﾌﾙ金ｺﾃ仕上		
			移動観覧席部： ｺﾝｸﾘｰﾄこて押え t15mmﾎﾙﾌﾚｰﾍﾞ'ﾘﾝｸﾞ'+t4.2mmｽﾃｰ'ｰﾌﾞﾛ7貼		
		巾木	H=100 ソフト巾木		
		壁	RC	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放仕上	
		天井	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放仕上		
		廻縁			
		その他	RC打放手摺壁(笠木鋼製手摺)、SUS製手摺		
	ジョギングロード	床	下地：ｺﾝｸﾘｰﾄこて押え t15mmﾎﾙﾌﾚｰﾍﾞ'ﾘﾝｸﾞ'+t4.2mmｽﾃｰ'ｰﾌﾞﾛ7貼		遮光カーテン
		巾木	H=100 ソフト巾木		
		壁	RC	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放仕上	
		天井	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放仕上		
		廻縁			
		その他	RC打放手摺壁(笠木鋼製手摺)		

外部仕上表

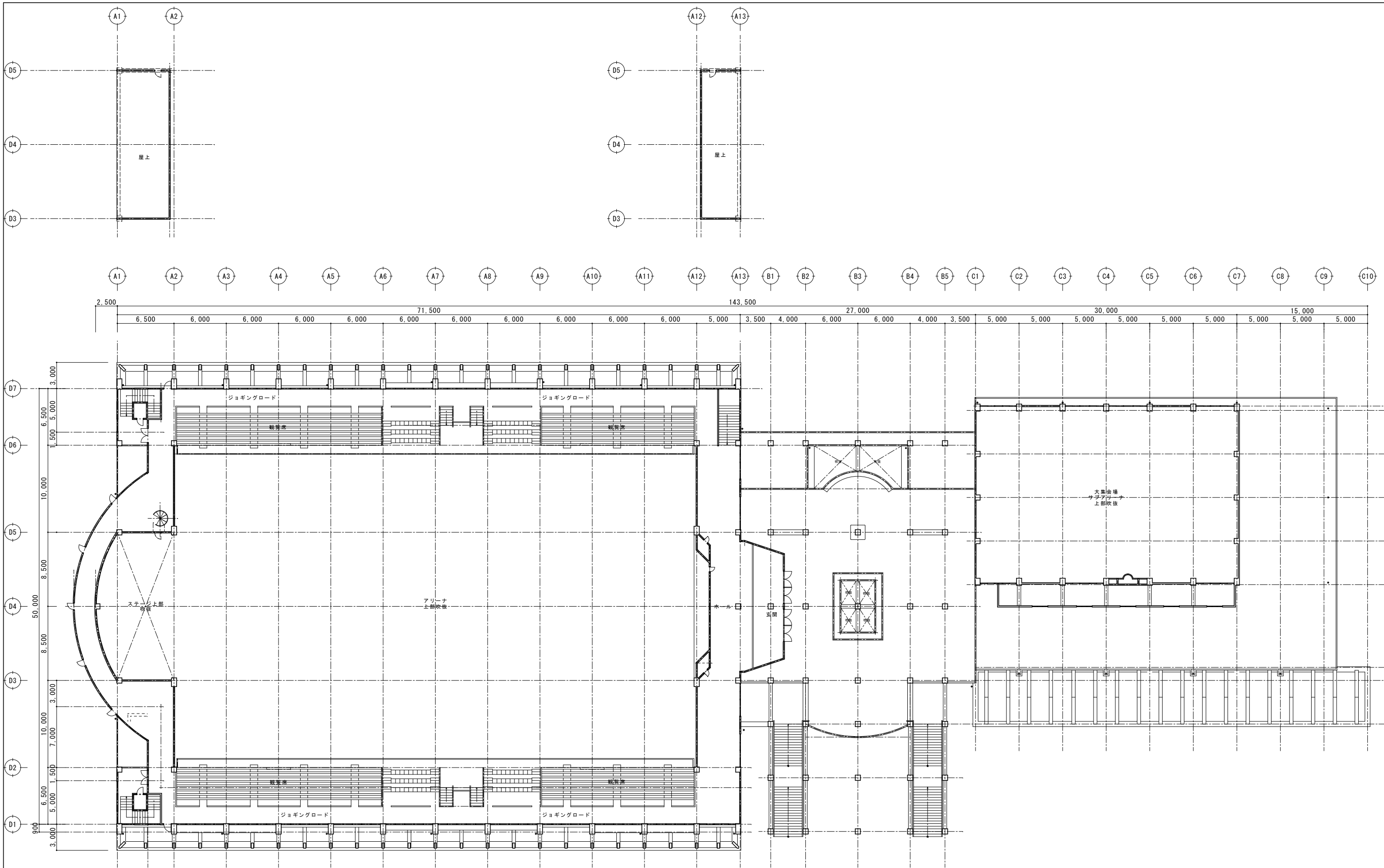
部位	仕上概要		部位	仕上概要
屋根	SUS製溶接ハゼ折葺	外壁	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放ｼ、撥水剤吹き付け	外部建具 カラーアルミサッシ（黒） アルミ水切り、建具周りシーリング（C種）
庇	ｺﾝｸﾘｰﾄ金こて押え 軒裏：ｺﾝｸﾘｰﾄ打放ｼ、撥水剤吹き付け	玄関ポーチ （北側）	床：モルタル下地152角磁器質タイル、（伸縮目地切）	縦トイ V P－125 鑄鉄製ルーフドレン、中間ドレン オーバーフロー
柱・梁型	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放ｼ、撥水剤吹き付け	犬走り	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	ｺﾝｸﾘｰﾄ製架台は建築工事、仕上は床・壁仕上に準ずる。

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空間設備工事(機械)			工事年度	令和8年度
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	仕上表
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1：NTS A3：NTS
摘要				図面番号	A-05
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計
				資格者氏名	末松 育江
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号
				所在地	名護市字宮里453番地7



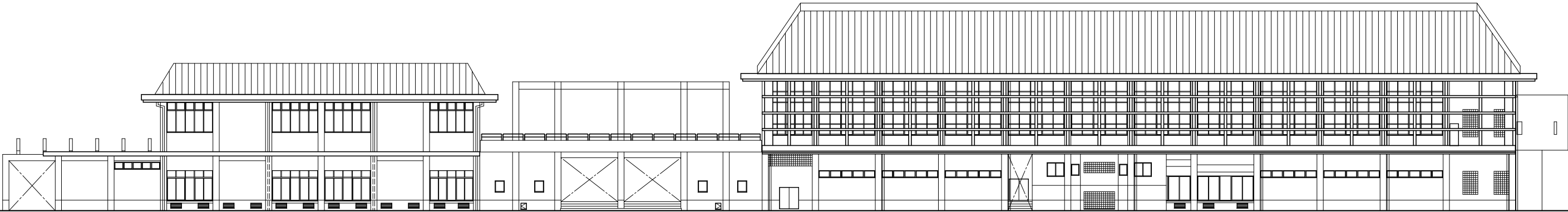
既設 1階平面図 (全体)
S=1/200

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	既設 1階平面図 (全体)	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1: S=1/200 A3: S=1/400	
摘要				図面番号	A-06	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市字宮里453番地7	

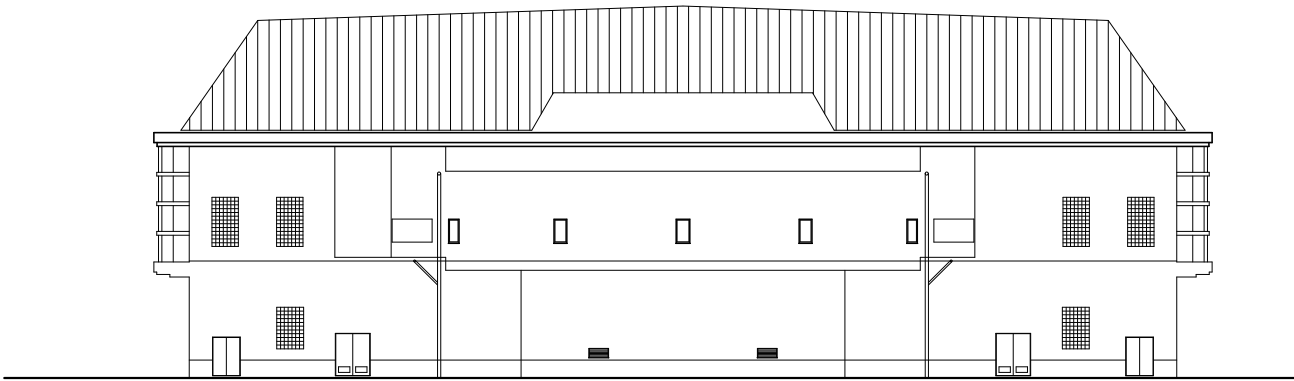


既設 2階平面図（全体）
S=1/200

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	既設 2階平面図（全体）	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1：S=1/200 A3：S=1/400	
摘要				図面番号	A-07	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市字宮里453番地7	



既設 立面図（北面）
S=1/200



既設 立面図（西面）
S=1/200

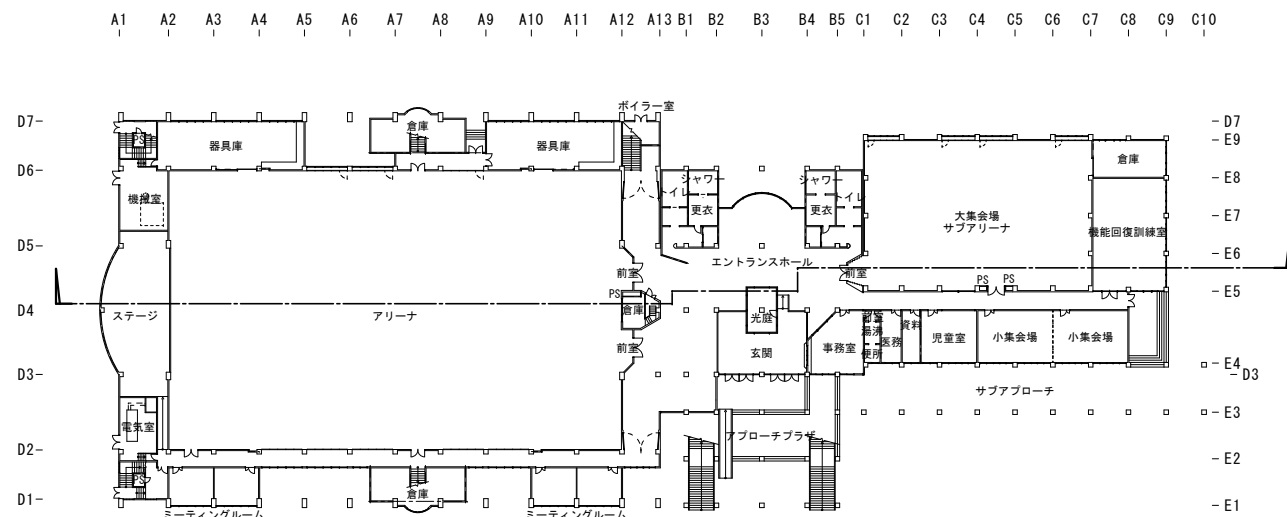
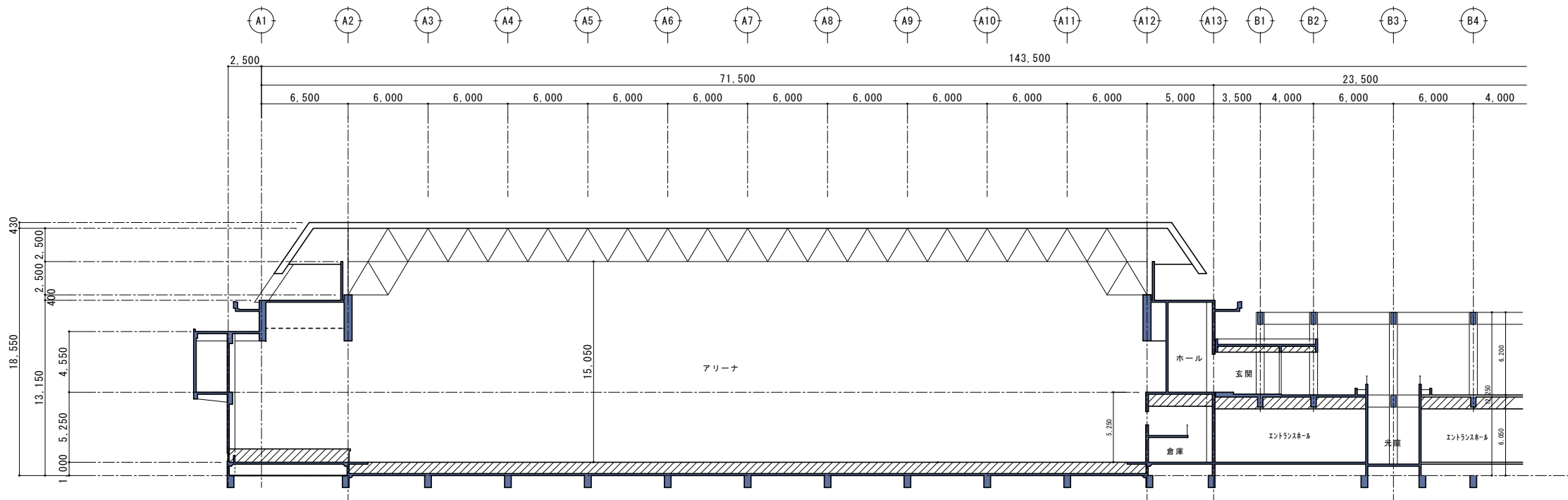


既設 立面図（東面）
S=1/200

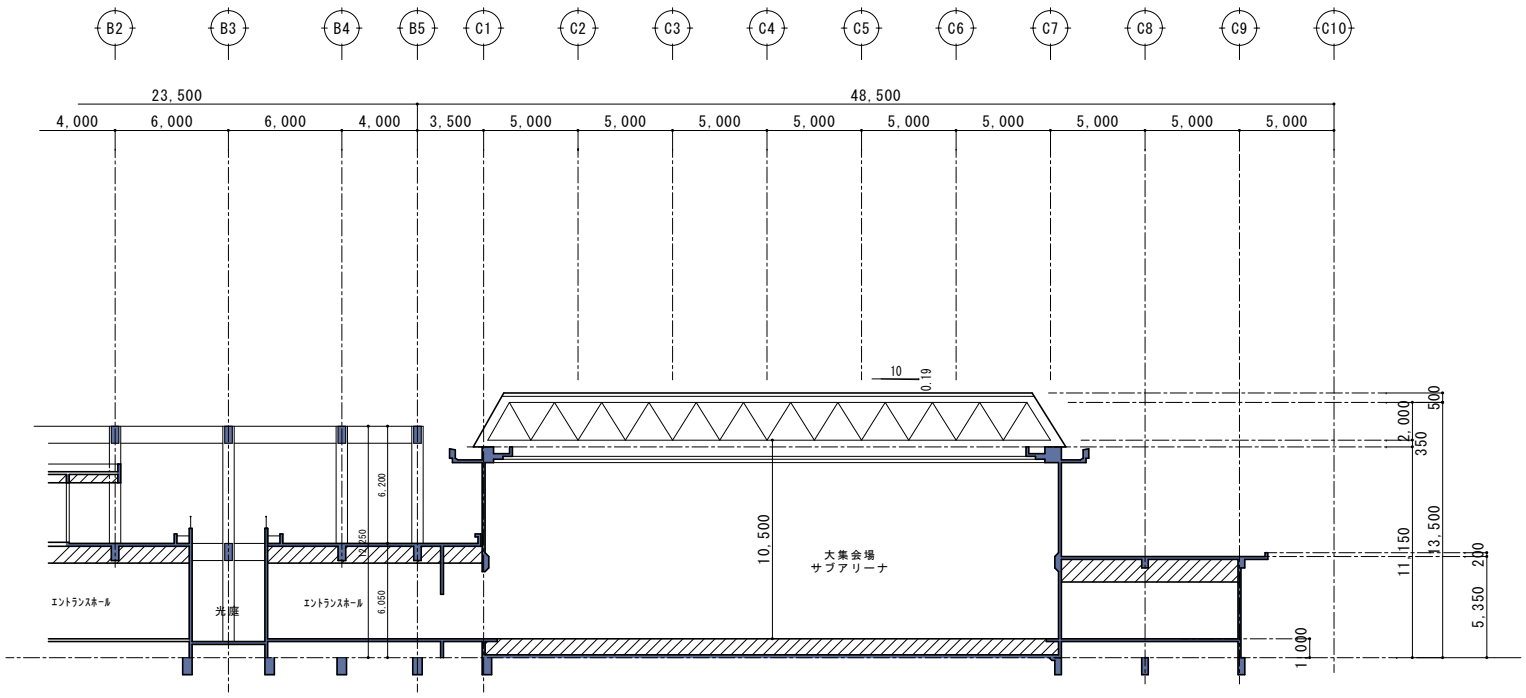


既設 立面図（南面）
S=1/200

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	既設 立面図	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1 : S=1/200	A3 : S=1/400
摘要				図面番号	A-08	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市字宮里453番地7	



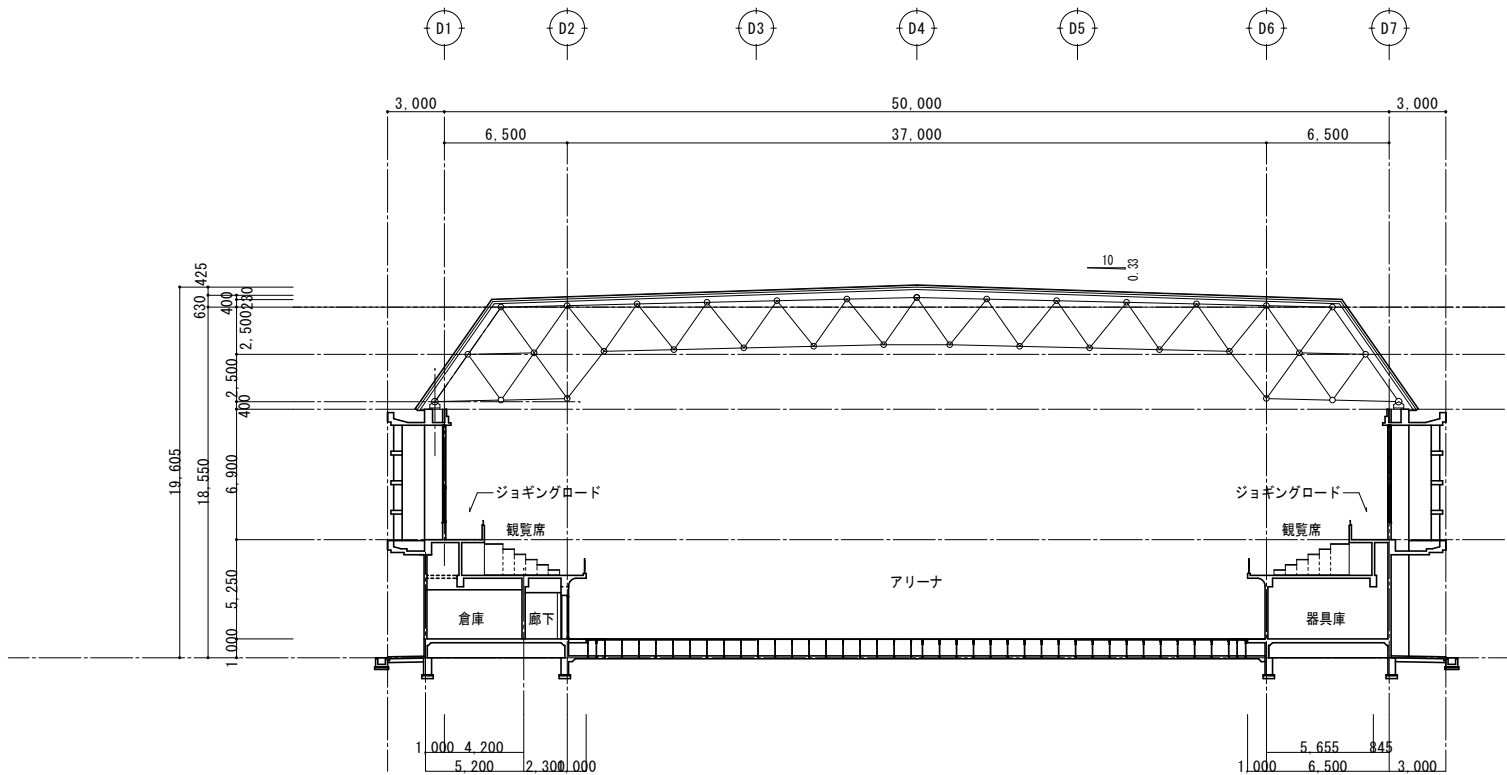
Key plan



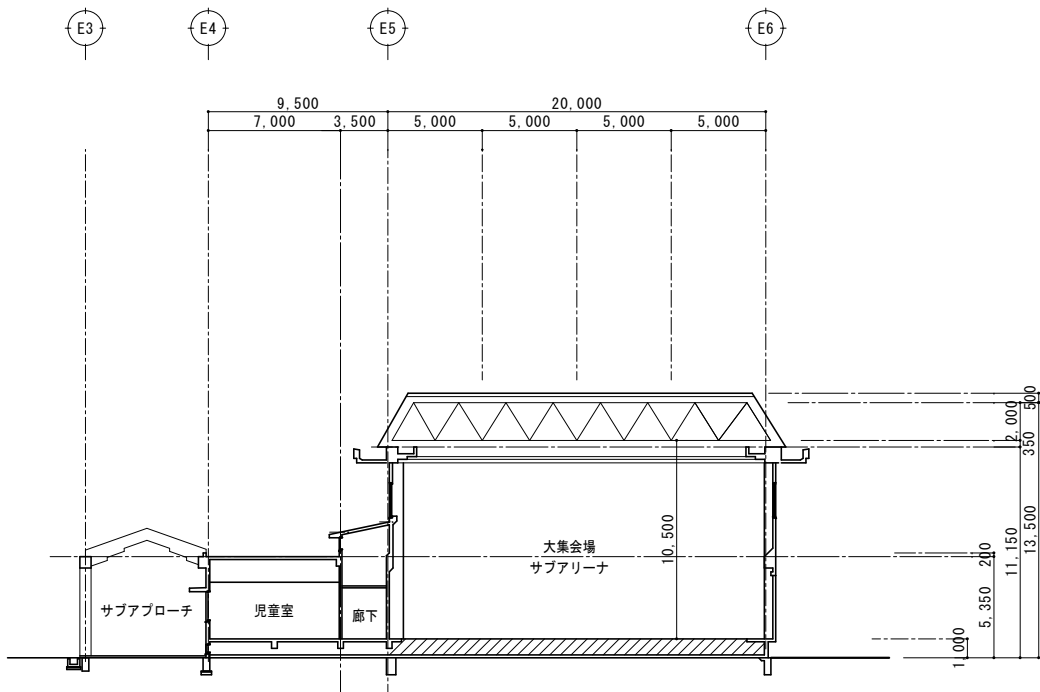
既設 断面図 1

S=1/200

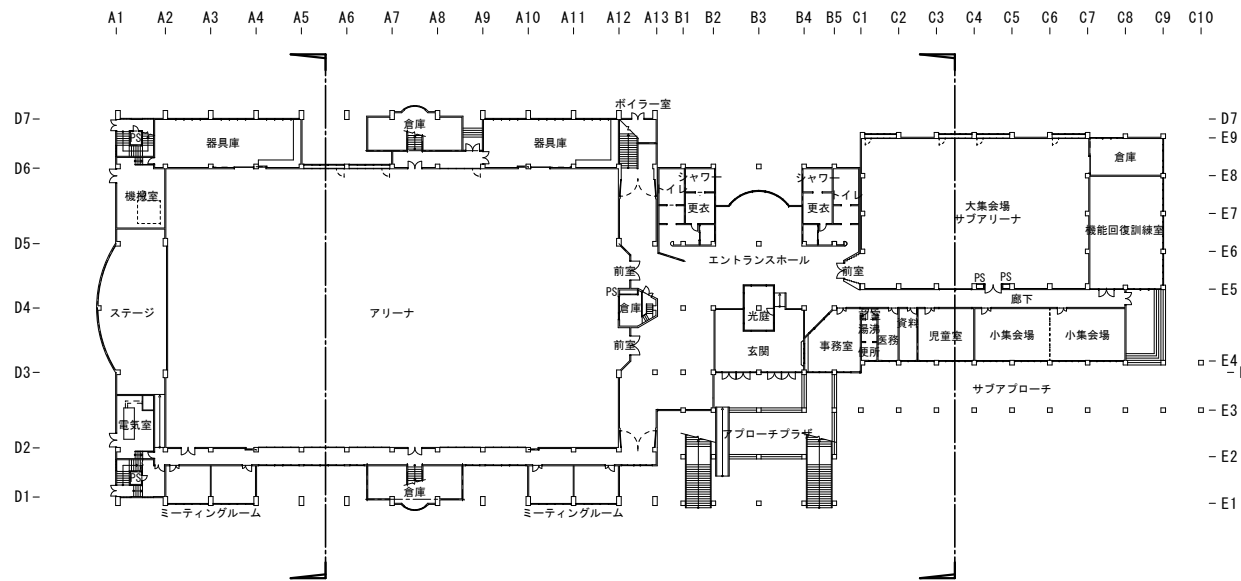
工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	既設 断面図 1	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1 : S=1/200 A3 : S=1/400	
摘要				図面番号	A-09	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市宇宮里453番地7	



アリーナ断面図
S=1/200



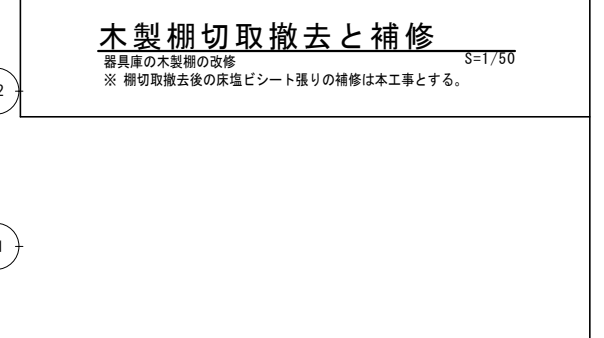
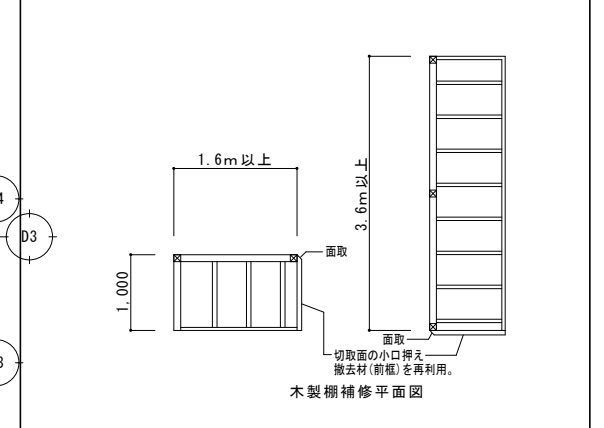
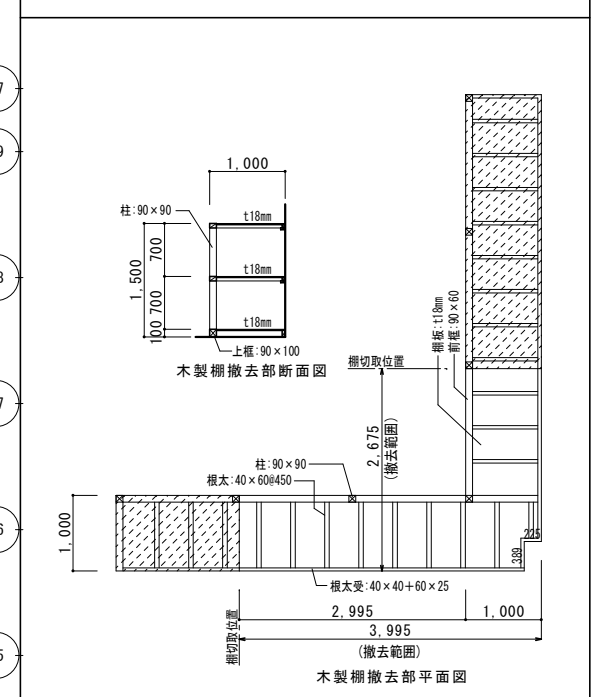
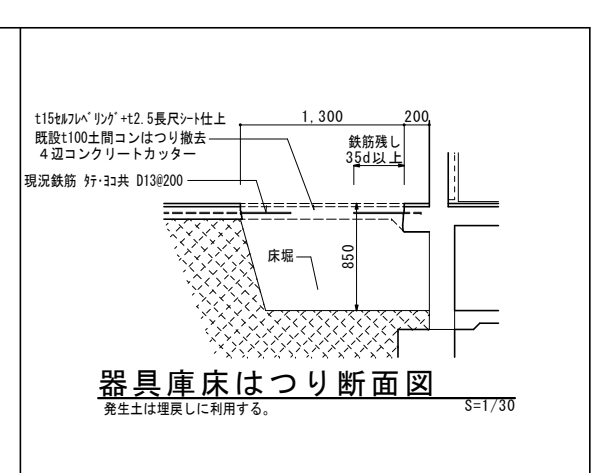
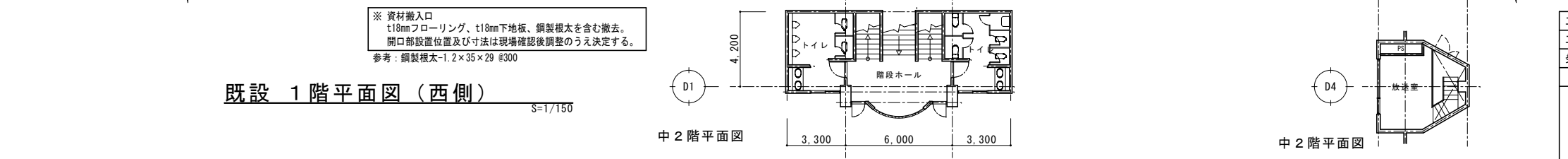
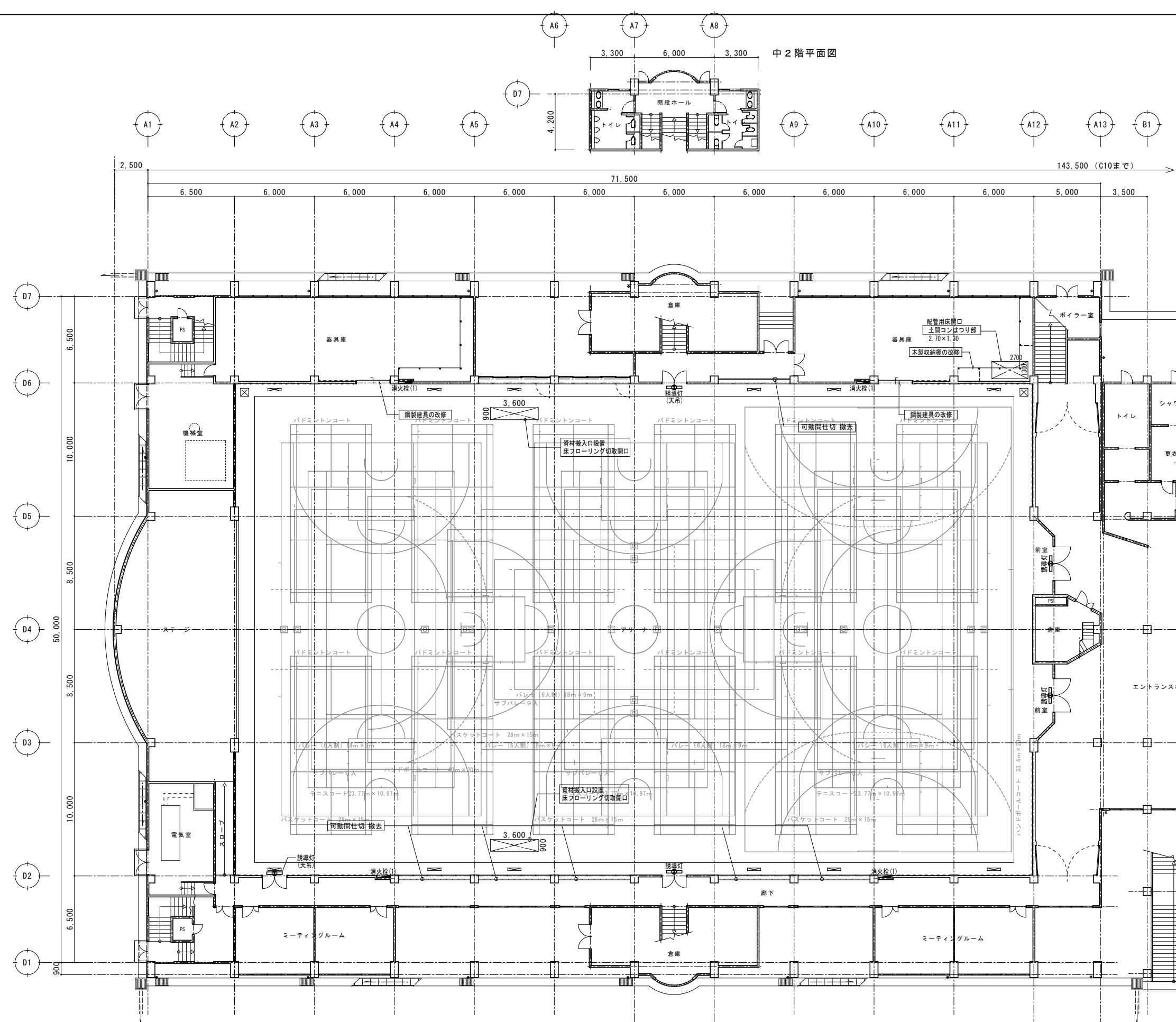
サブアリーナ断面図
S=1/200



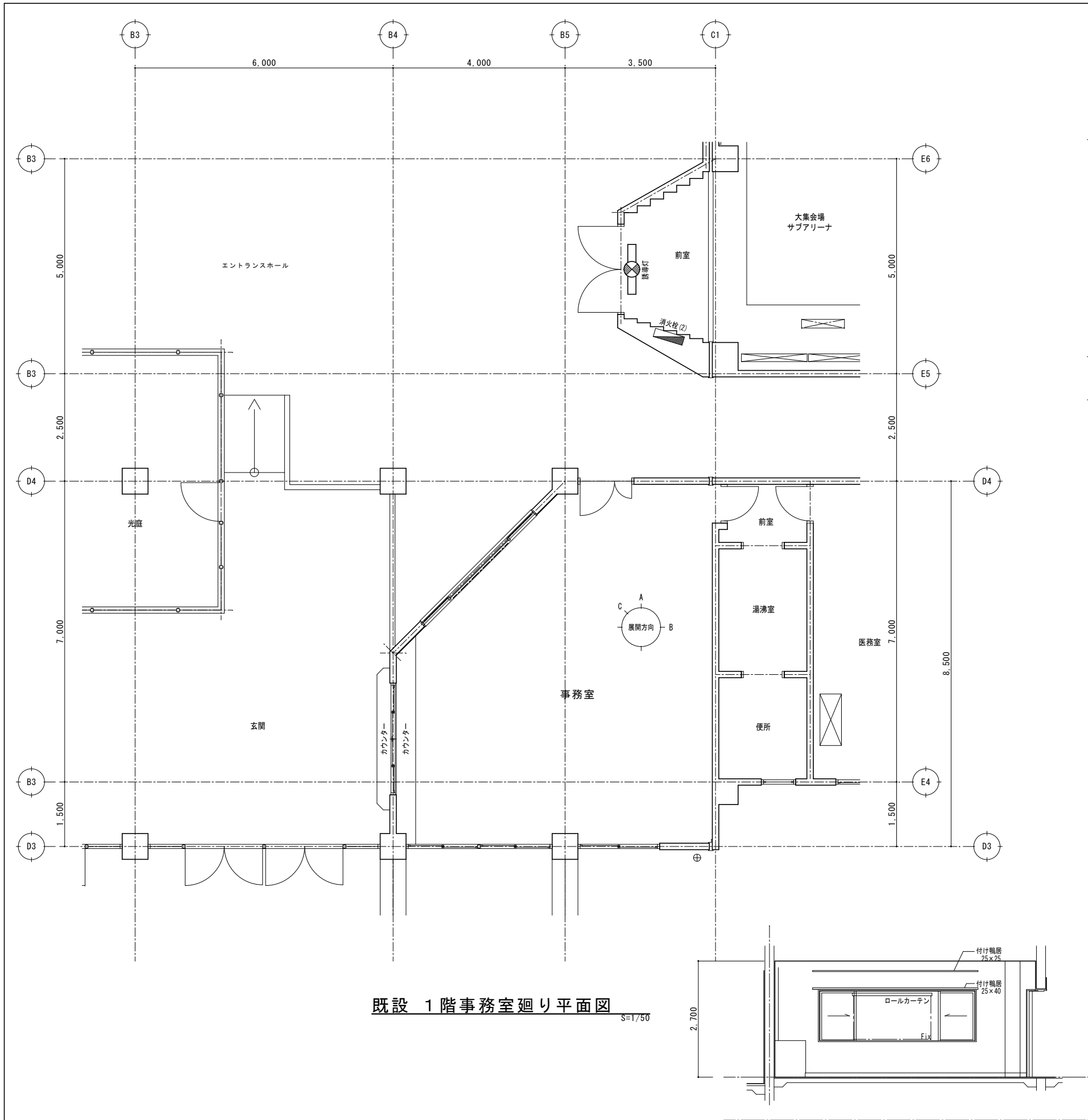
Key plan

既設 断面図 2
S=1/200

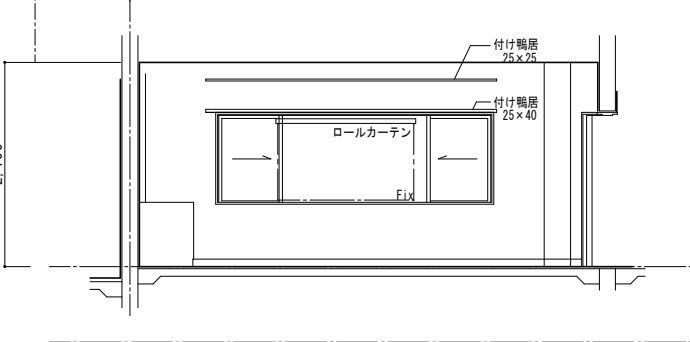
工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	既設 断面図 2	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1 : S=1/200 A3 : S=1/400	
摘要				図面番号	A-10	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市字宮里453番地7	



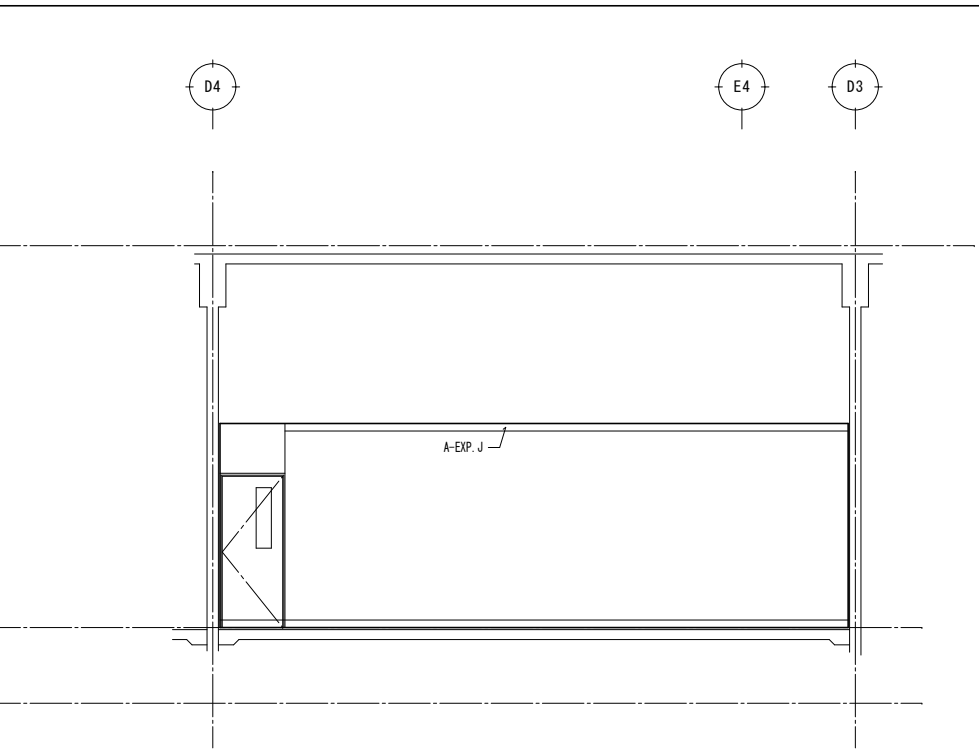
工 事 名 称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)	工 事 年 度	令和 8 年度
工 事 場 所	沖縄県名護市大南 2丁目 1番 1号	図 面 名 称	既設 1階平面図 (西側)
発 注 機 関	名護市教育委員会	縮 尺	A1 : S=1/150 A3 : S=1/300
摘 要		図 面 番 号	A-11
検 印	管理建築士	設 計	名 称 合同会社 国吉設計
		製 図	資格者氏名 末松 育江
			登録番号 一級建築士 大臣登録第279356号
			所 在 地 名護市字宮里453番地7



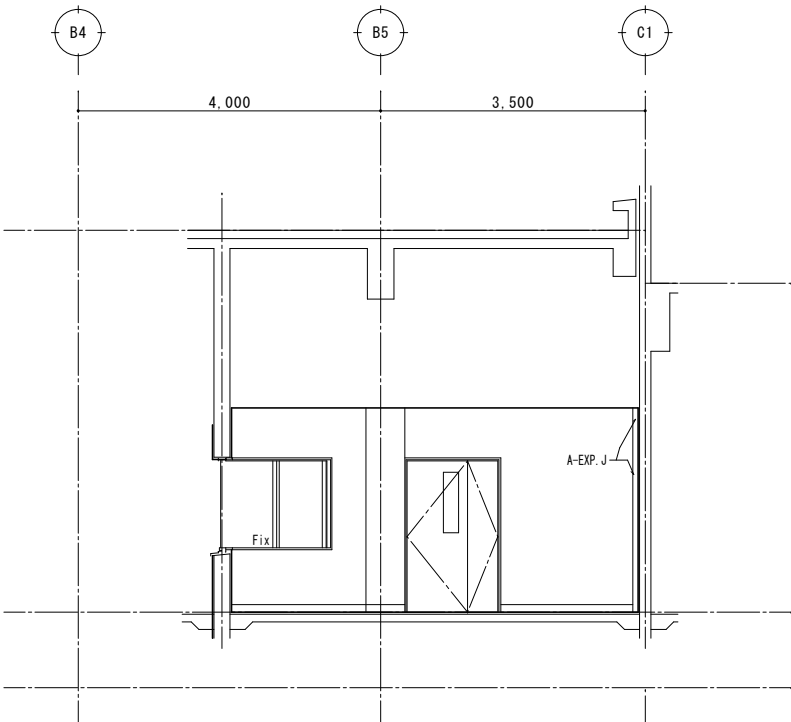
既設 1階事務室廻り平面図
S=1/50



C面 展開図
事務所 S=1/50

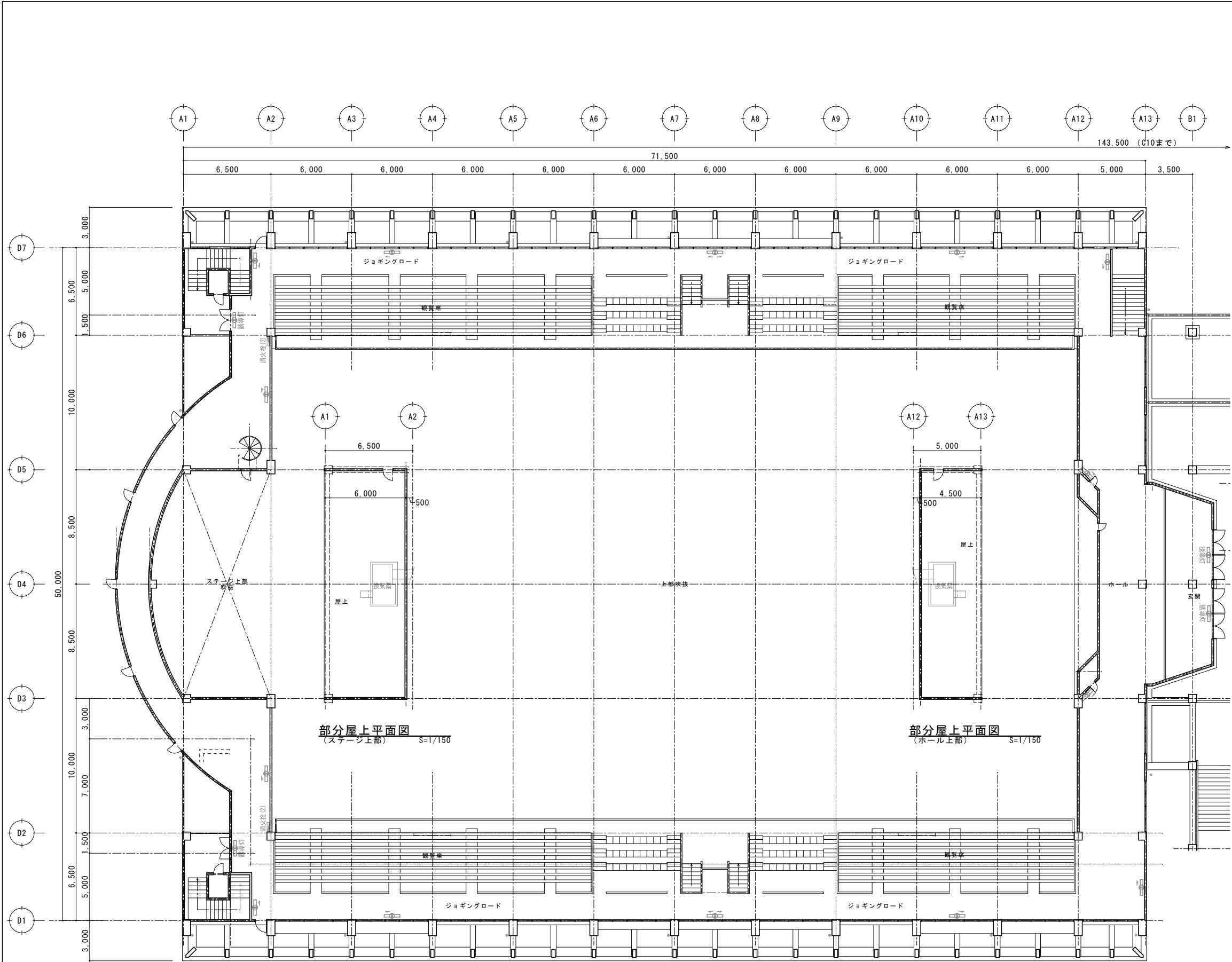


B面 展開図
事務所 S=1/50



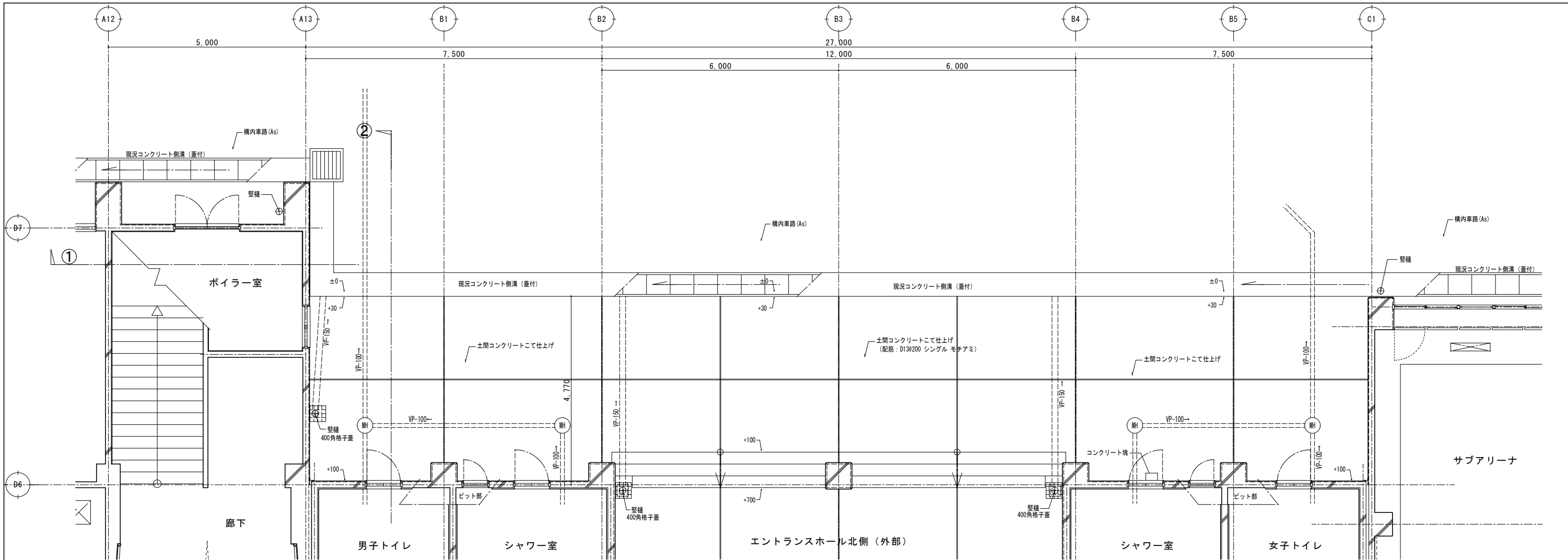
A面 展開図
事務所 S=1/50

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	既設 1階事務室廻り平面図・展開図	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1: S=1/50 A3: S=1/100	
摘要				図面番号	A-12	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市字宮里453番地7	

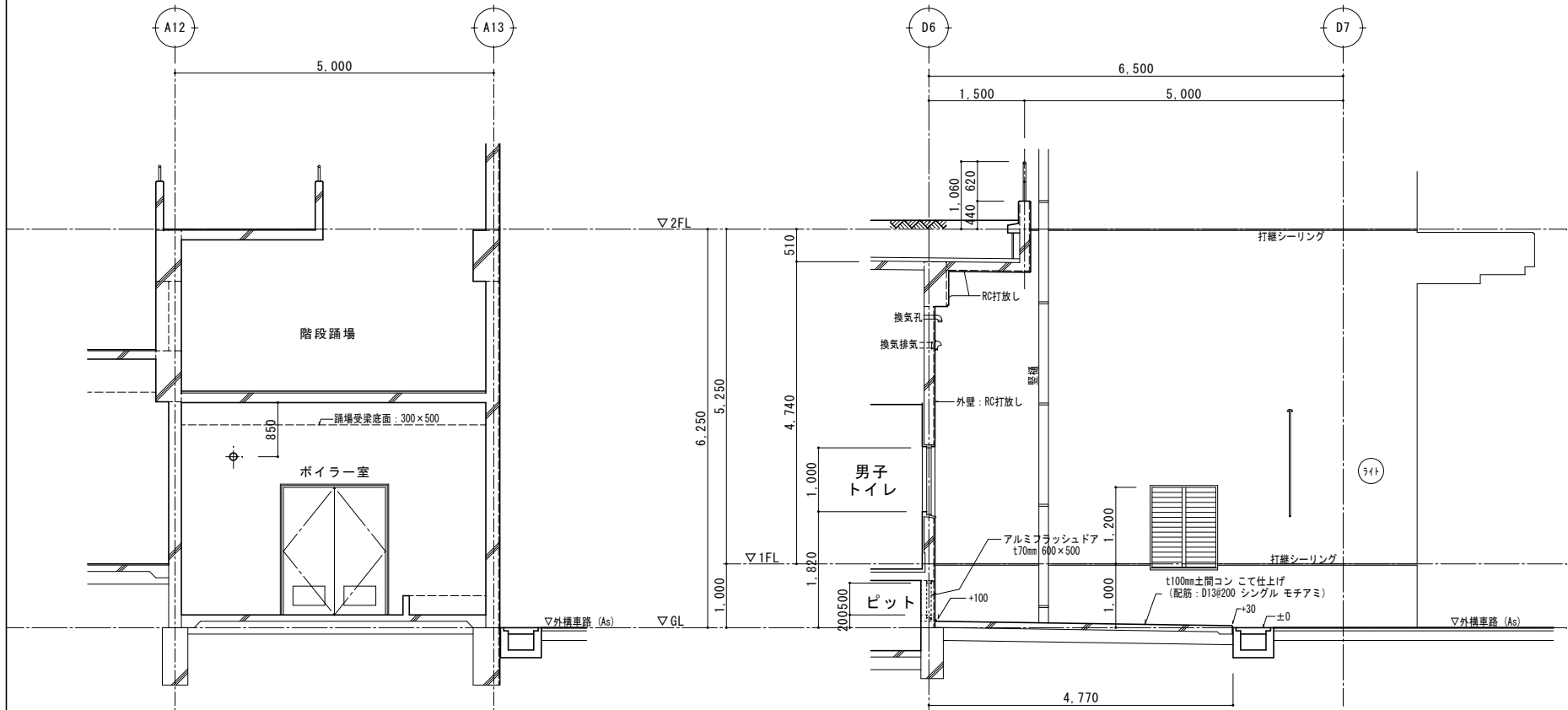


既設 2階平面図（西側）
S=1/150

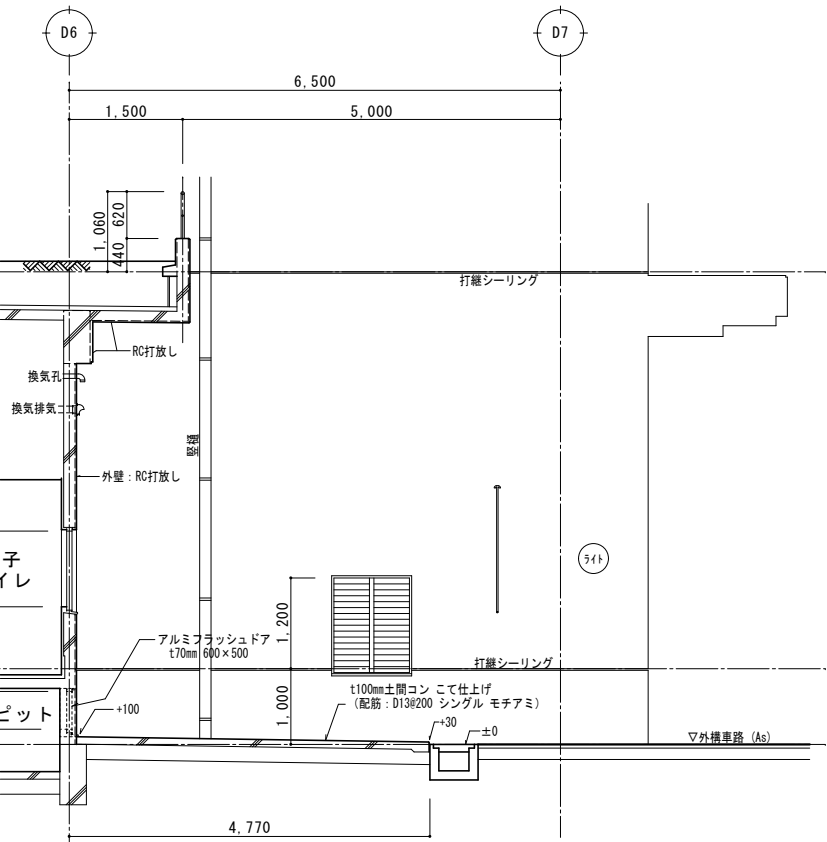
工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	既設 2階平面図（西側）	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1 : S=1/150	A3 : S=1/300
摘要				図面番号	A-13	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市字宮里453番地7	



既設 エントランス北側 平面図
S=1/50

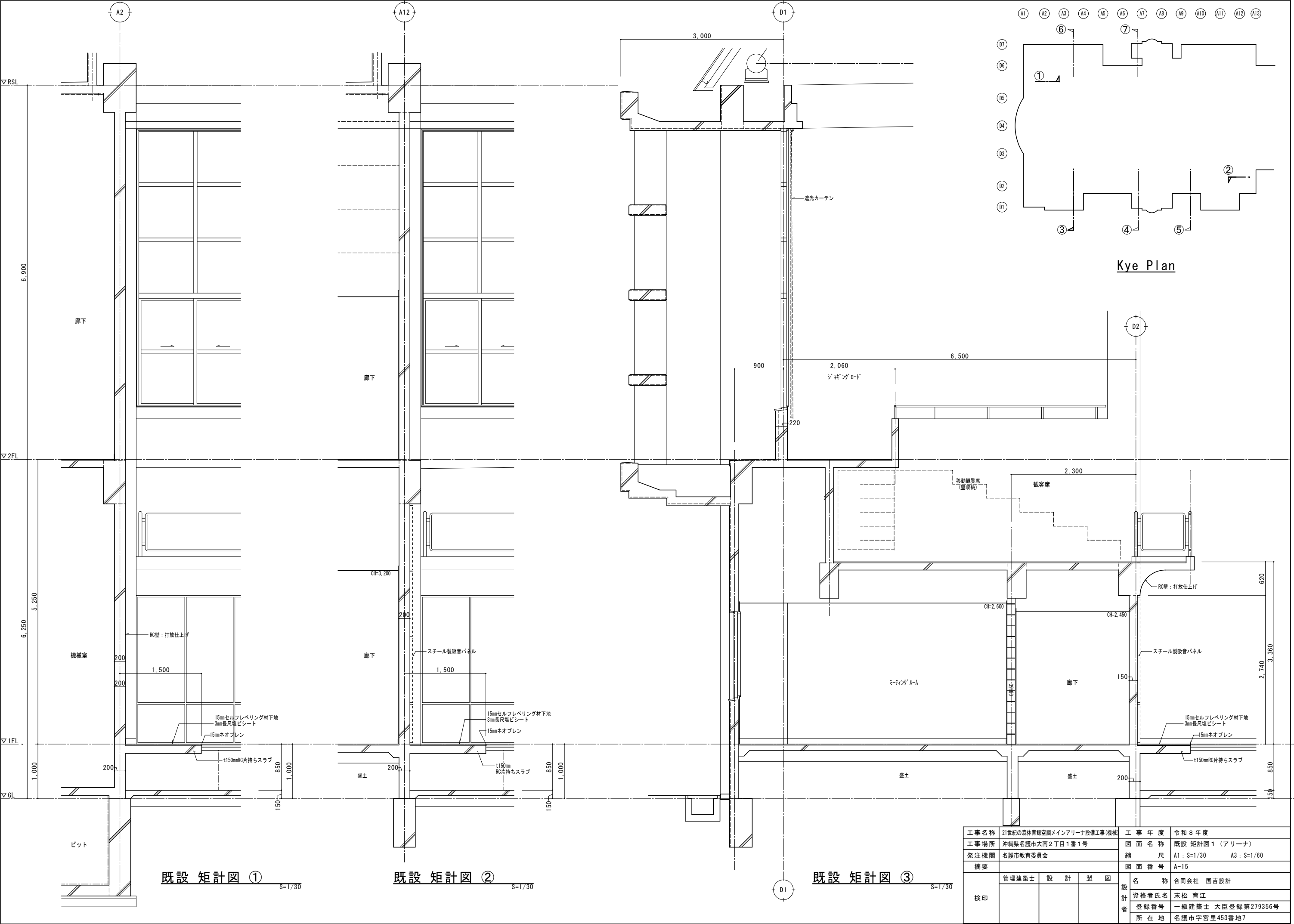


既設 断面図①
S=1/50



既設 断面図②
S=1/50

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)	工事年度	令和8年度
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号	図面名称	既設 エントランス北側 平・断面図
発注機関	名護市教育委員会	縮尺	A1: S=1/50 A3: S=1/100
摘要		図面番号	A-14
検印	管理建築士	設計	製図
		名称	合同会社 国吉設計
		資格者氏名	末松 育江
		登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号
		所在地	名護市宇宮里453番地7



既設 矩計図 ①

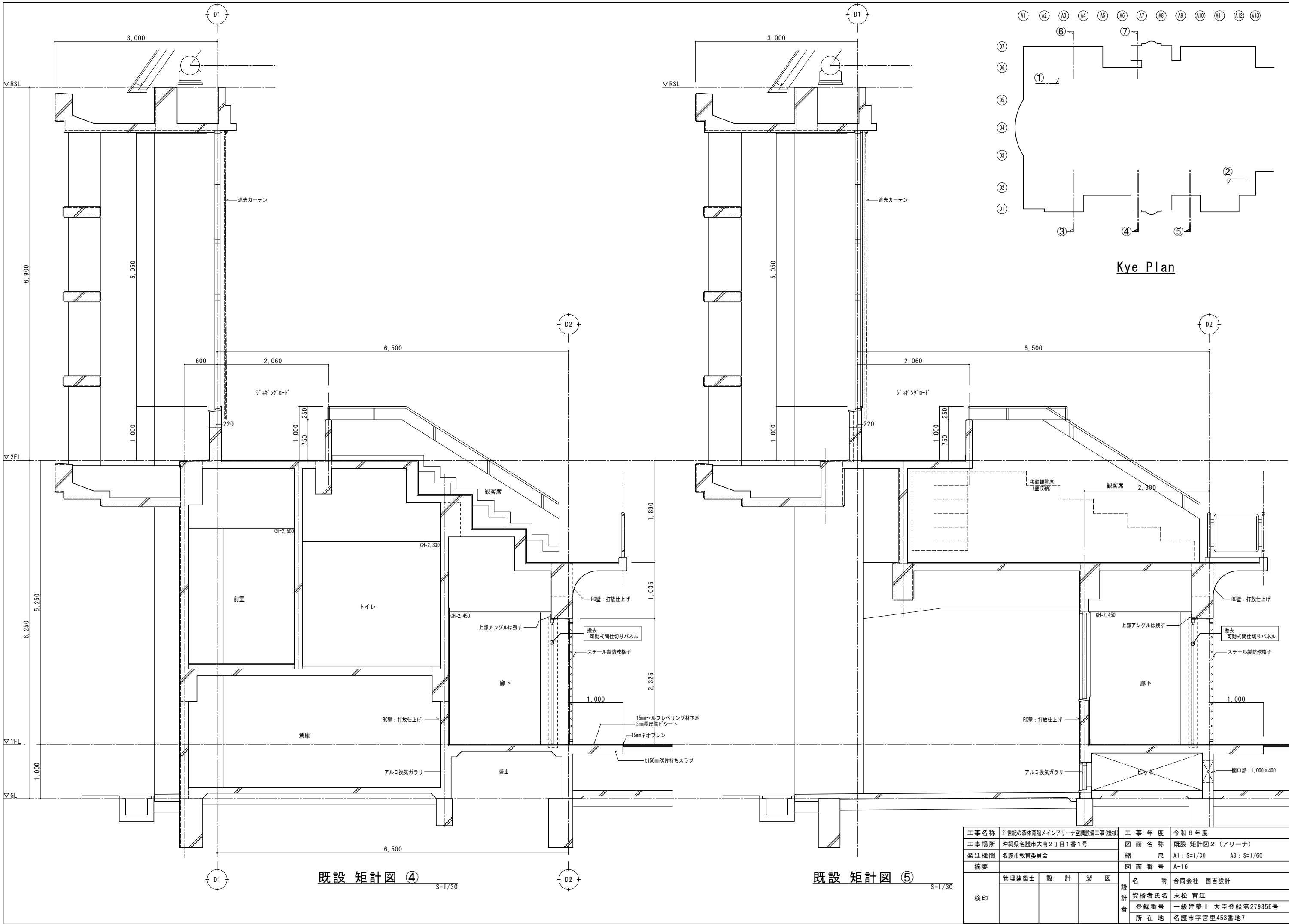
S=1/30

既設 矩計図 ②

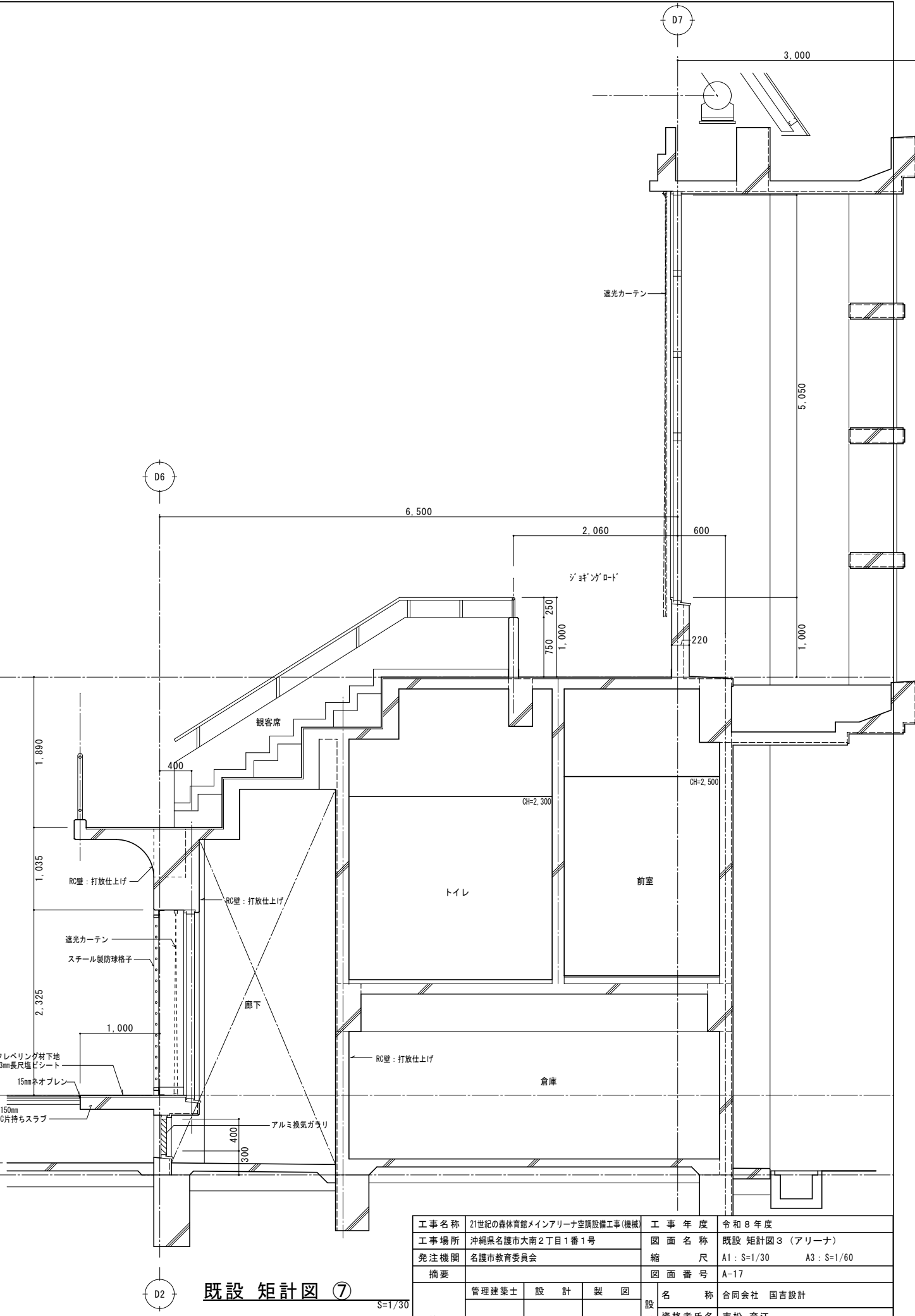
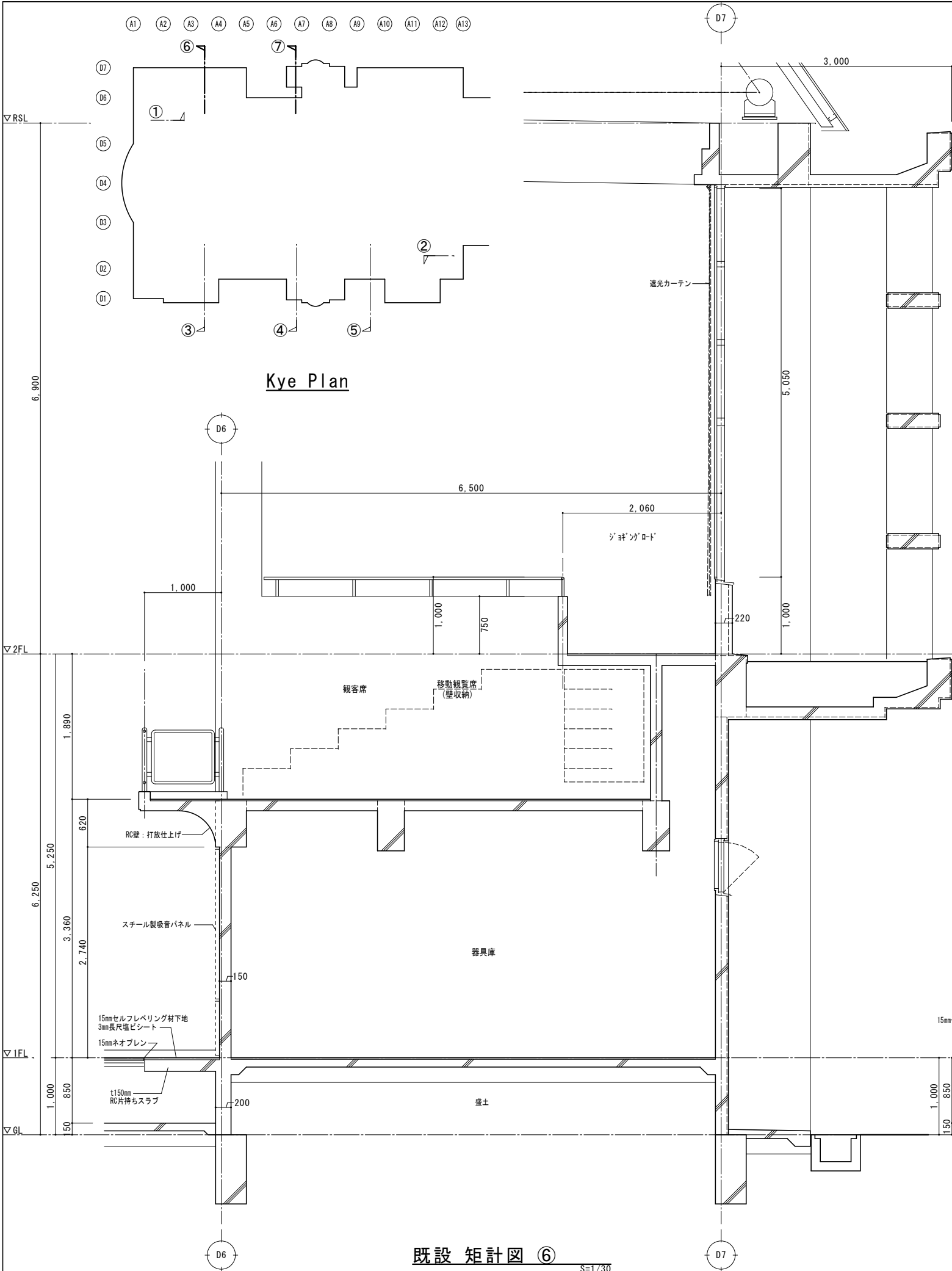
S=1/30

既設 矩計図 ③

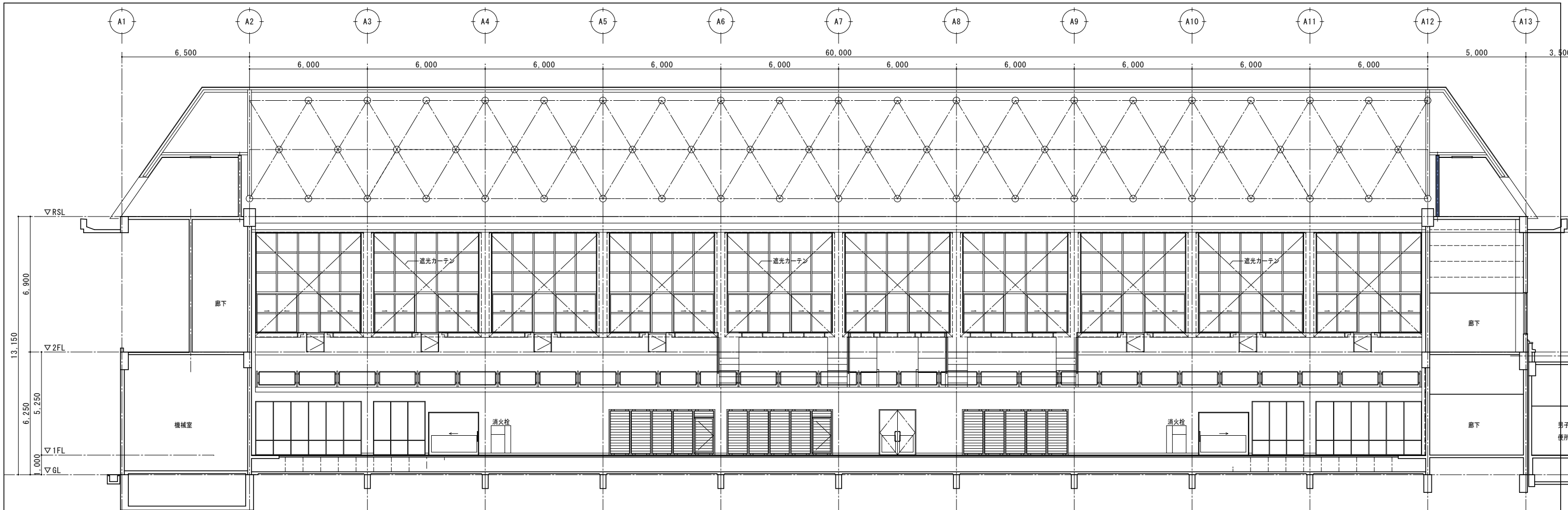
S=1/30



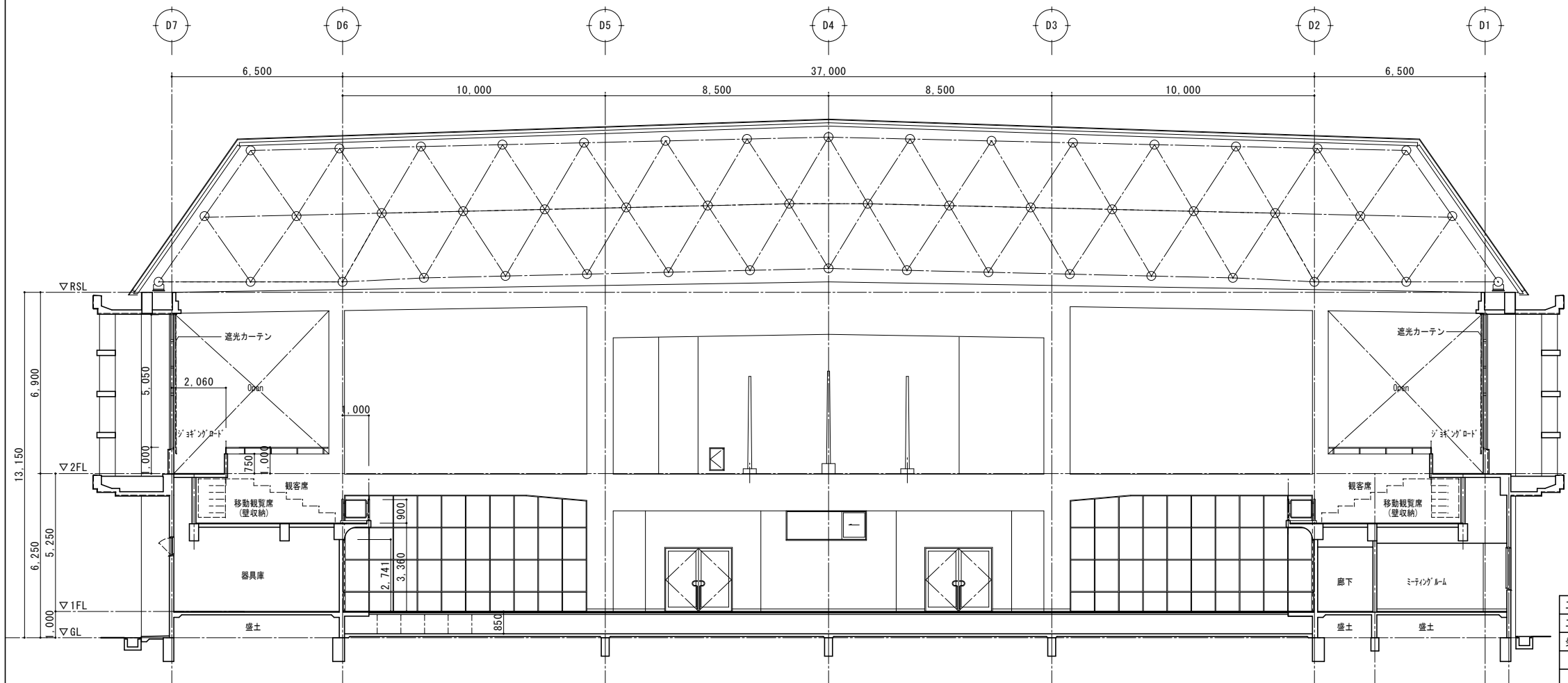
工事名称		21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)		工事年度	令和8年度	
工事場所		沖縄県名護市大南2丁目1番1号		図面名称	既設 矩計図2 (アリーナ)	
発注機関		名護市教育委員会		縮尺	A1: S=1/30 A3: S=1/60	
摘要				図面番号	A-16	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市字宮里453番地7	



工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	既設 矩計図3 (アリーナ)	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1: S=1/30	A3: S=1/60
摘要				図面番号	A-17	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大田登録第279356号	
				所在地	名護市字宮里453番地7	

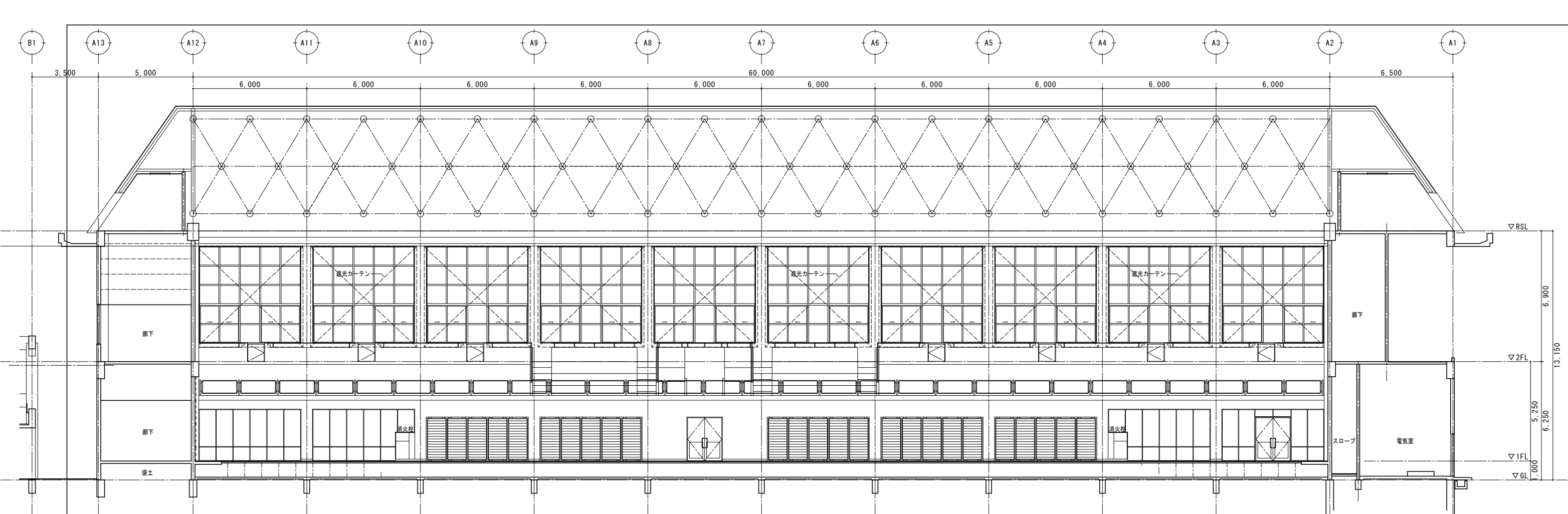


既設 展開図 (アリーナ 北面)
S=1/100

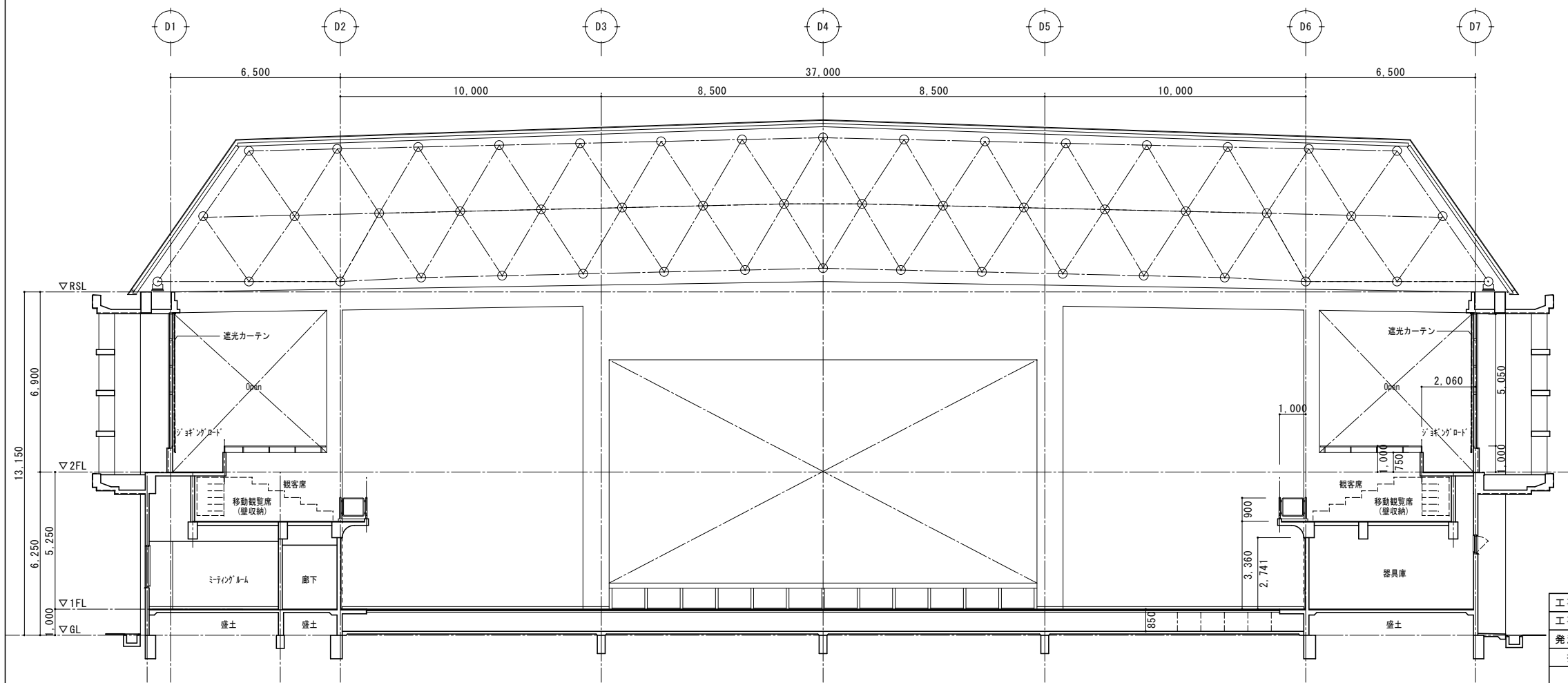


既設 展開図 (アリーナ 東面)
S=1/100

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)	工事年度	令和8年度
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号	図面名称	既設 展開図 (アリーナ 北・東面)
発注機関	名護市教育委員会	縮尺	A1 : S=1/100 A3 : S=1/200
摘要		図面番号	A-18
検印	管理建築士	設計	製図
		設計者	名称 合同会社 国吉設計
			資格者氏名 末松 育江
			登録番号 一級建築士 大臣登録第279356号
			所在地 名護市字宮里453番地7

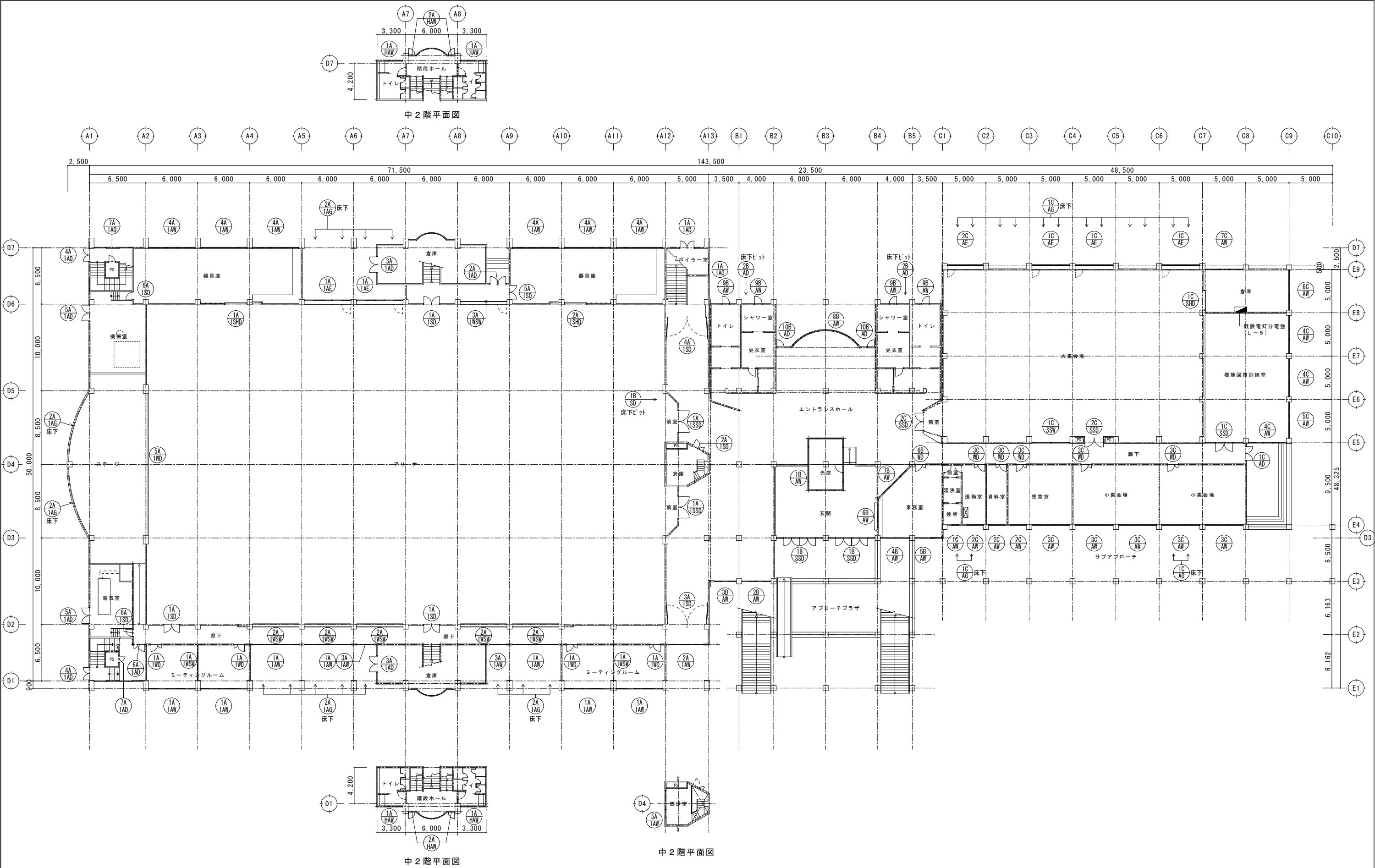


既設 展開図（アリーナ 南面）
S=1/100



既設 展開図（アリーナ 西面）
S=1/100

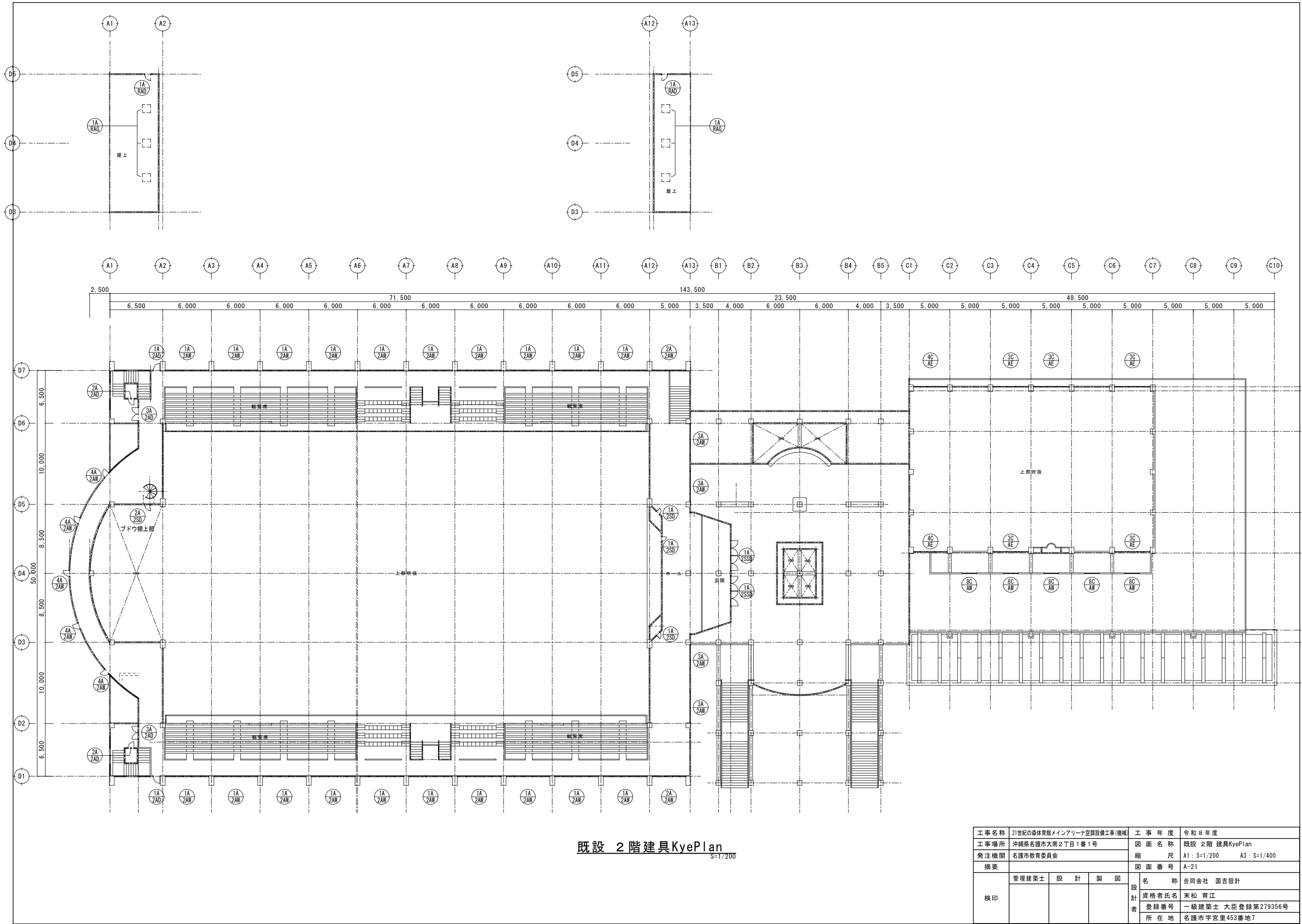
工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)	工事年度	令和8年度
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号	図面名称	既設 展開図（7/19 南・西面）
発注機関	名護市教育委員会	縮尺	A1 : S=1/100 A3 : S=1/200
摘要		図面番号	A-19
検印	管理建築士	設計	製図
		設計者	名称 合同会社 国吉設計
			資格者氏名 末松 育江
			登録番号 一級建築士 大臣登録第279356号
			所在地 名護市宇宮里453番地7



既設 1階建具KyePlan

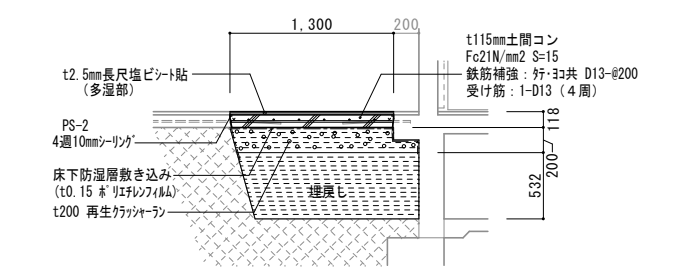
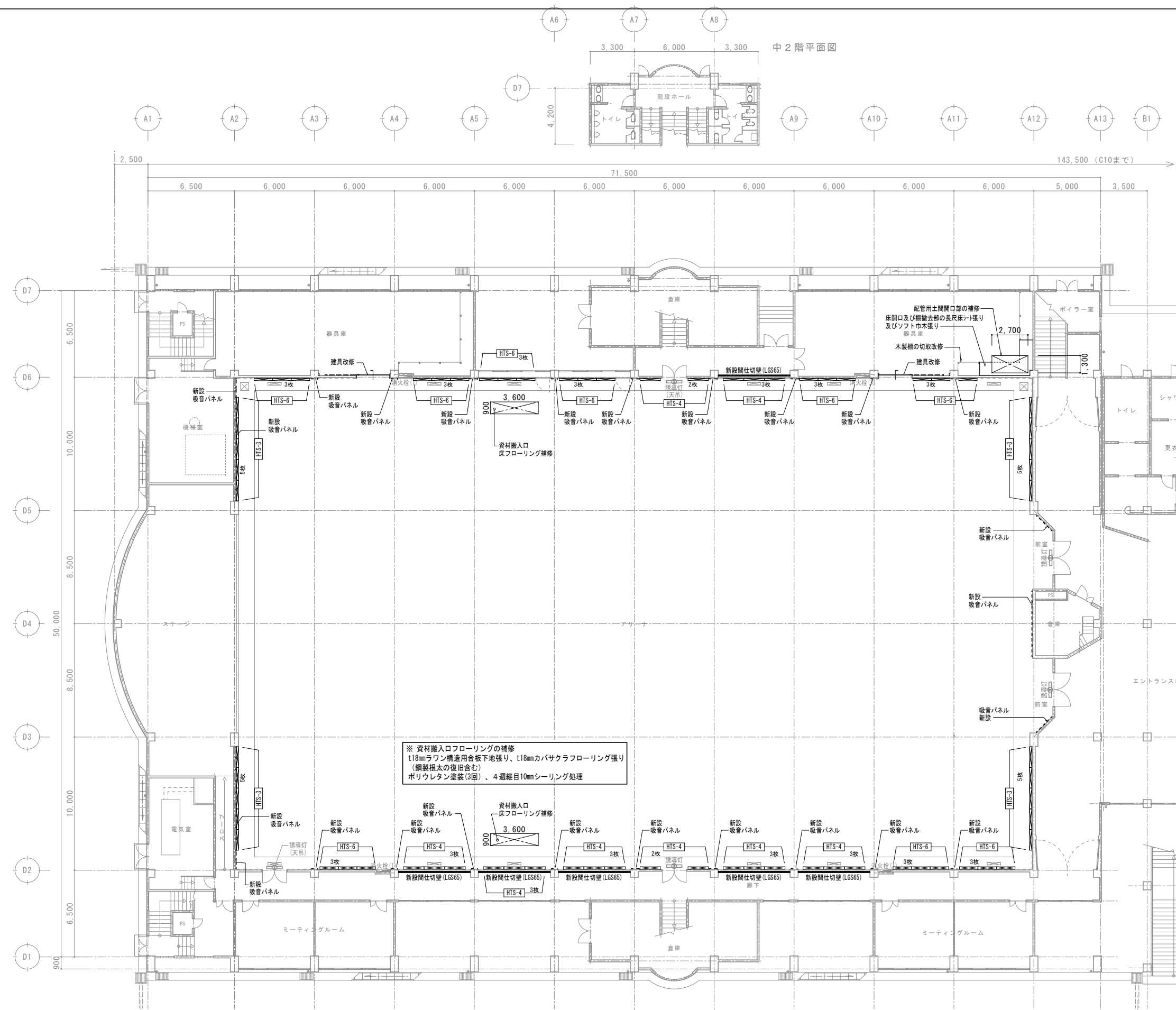
S=1/200

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	既設 1階 建具KyePlan	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1: S=1/200 A3: S=1/400	
摘要				図面番号	A-20	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市宇宮里453番地7	



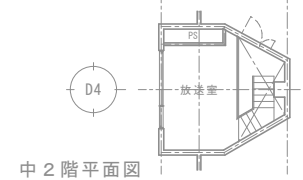
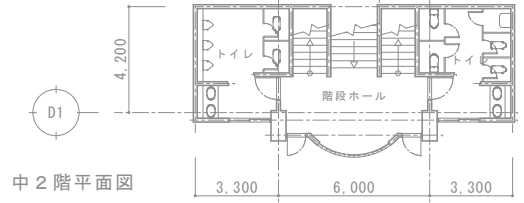
工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	既設 2階 建具KyePlan	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1 : S=1/200 A3 : S=1/400	
摘要				図面番号	A-21	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市宇宮里453番地7	

符号・数量	1A 1AW 廊下・ミーティングルーム7ヶ所	2A 1AW 廊下1ヶ所	2A 1AW 廊下2ヶ所	5A 1AW 放送室1ヶ所	1A 1AE アリーナ2ヶ所	
外観図						
名称・型式	引違い窓Fix窓付き	引違い窓Fix窓付き	引違い窓	Fix窓片引き窓付き	引違い掃出し窓Fix窓付き	
見込み・仕上げ	70mmアルミ（カラー：黒）アルマイト処理材	70mmアルミ（カラー：黒）アルマイト処理材	100mmアルミ（カラー：黒）アルマイト処理材	70mmアルミ（カラー：黒）アルマイト処理材	100mmアルミ（カラー：黒）アルマイト処理材	
ガラス	5mm 磨き板ガラス	5mm 磨き板ガラス	5mm 磨き板ガラス	6mm 強化ガラス	6mm 磨き板ガラス	
金物	クレセント、その他付属金物一式	クレセント、その他付属金物一式	クレセント、その他付属金物一式	クレセント、その他付属金物一式	クレセント、その他付属金物一式	
備考	アングル付き、アルミ水切り	アングル付き、アルミ水切り	アングル付き、アルミ水切り	アルミ水切り	アングル付き、アルミ水切り	
符号・数量	1A 2AW 観覧席・ジョギングロード20ヶ所	2A 2AW 観覧席・ジョギングロード2ヶ所	3A 2AW ホール・ジョギングロード4ヶ所	1A 1AG ボイラー室1ヶ所	2A 1AG 床下換気孔14ヶ所	2B AD トイレ下部ビット2ヶ所
外観図						
名称・型式	Fix窓引違い窓付き	Fix窓引違い窓付き	引違い窓	換気ガラリ	換気ガラリ	片開フラッシュドア
見込み・仕上げ	100mmアルミ（カラー：黒）アルマイト処理材	100mmアルミ（カラー：黒）アルマイト処理材	70mmアルミ（カラー：黒）アルマイト処理材	70mmアルミ（カラー：黒）アルマイト処理材	70mmアルミ（カラー：黒）アルマイト処理材	70mmアルミ（カラー：黒）アルマイト処理材
ガラス	5mm 磨き板ガラス	5mm 磨き板ガラス	5mm 磨き板ガラス	—	—	—
金物	クレセント、その他付属金物一式	クレセント、その他付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	SUST番、本締錠、その他付属金物一式	
備考	アングル付き、アルミ水切り	アングル付き、アルミ水切り	アングル付き、アルミ水切り	アルミ水切り、防虫網張り	アルミ水切り、防虫網張り	アルミ水切り
			7B AW 事務室1ヶ所			
名称・型式	両側片引き窓付きF i x 窓					
見込み・仕上げ	70mmアルミ（カラー：黒）アルマイト処理材					
ガラス	5・6mm 磨き板ガラス					
金物	クレセント、その他付属金物一式					
備考	ロールカーテン（室内側）					
工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	既設 建具表 1	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1：S=1/50 A3：S=1/100	
摘要				図面番号	A-22	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市字宮里453番地7	

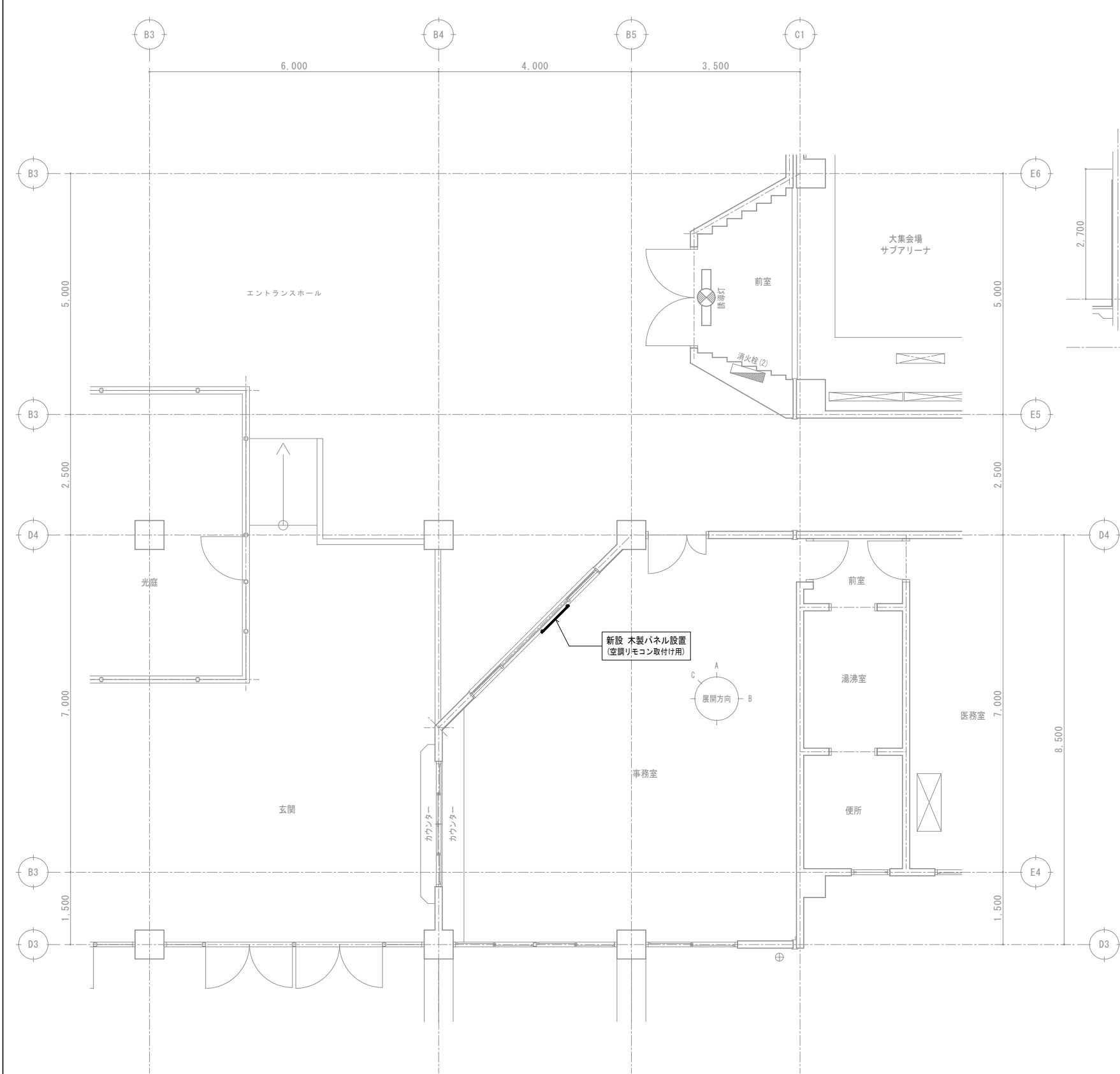


床開口部 補修断面図
埋戻しは発生土を利用する。 S=1/30

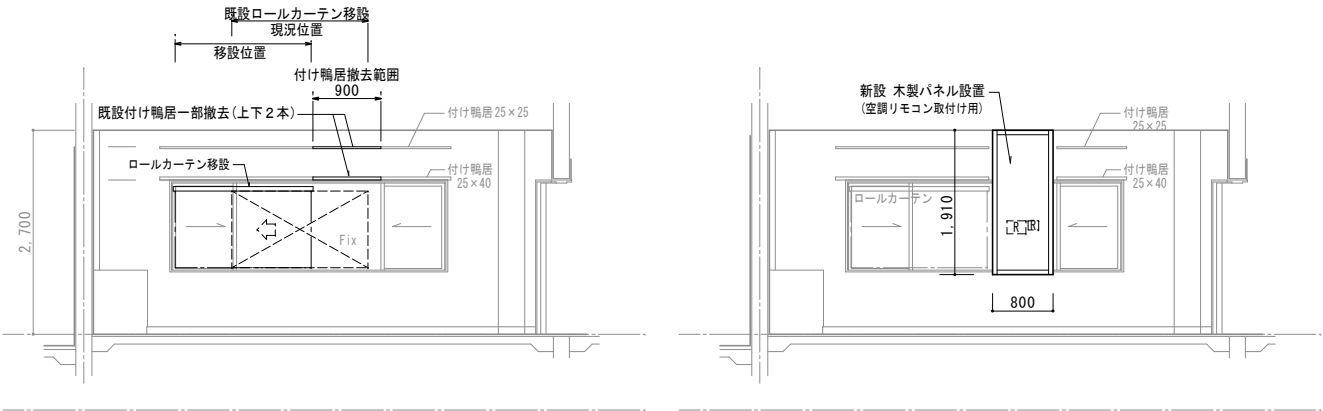
改修 1階平面図（西側）
S=1/150



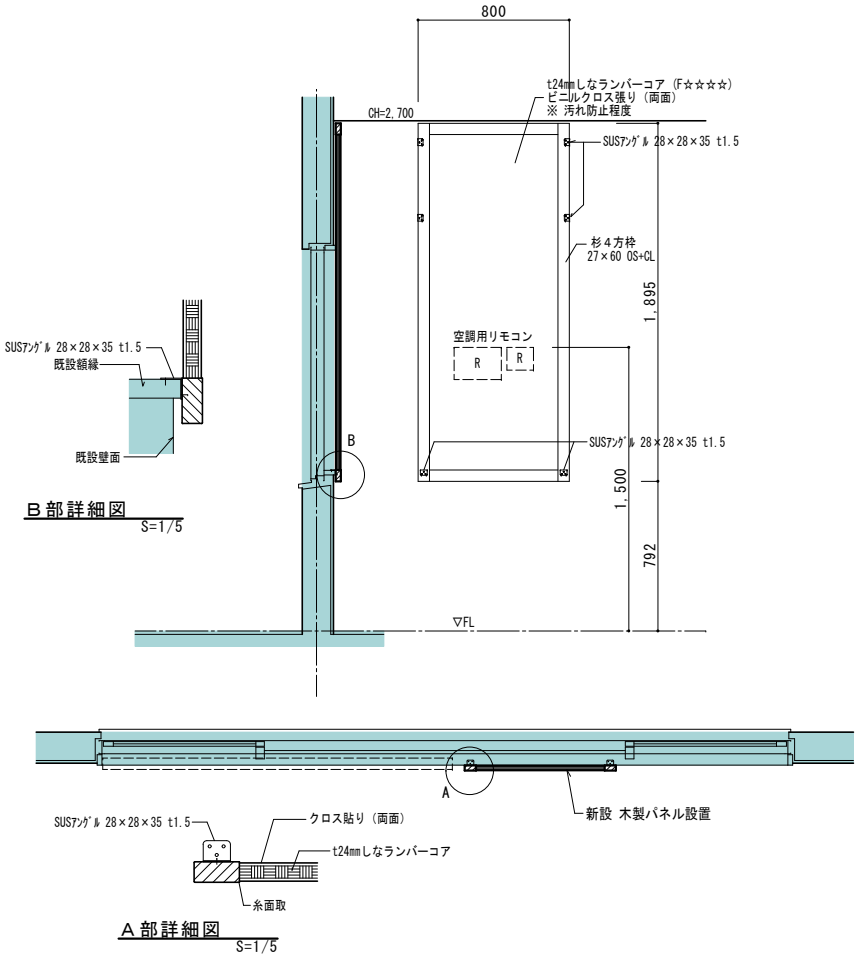
工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	改修 1階平面図（西側）	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1: S=1/150 A3: S=1/300	
摘要				図面番号	A-24	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市宇宮里453番地7	



改修 1階事務室廻り平面図
S=1/50

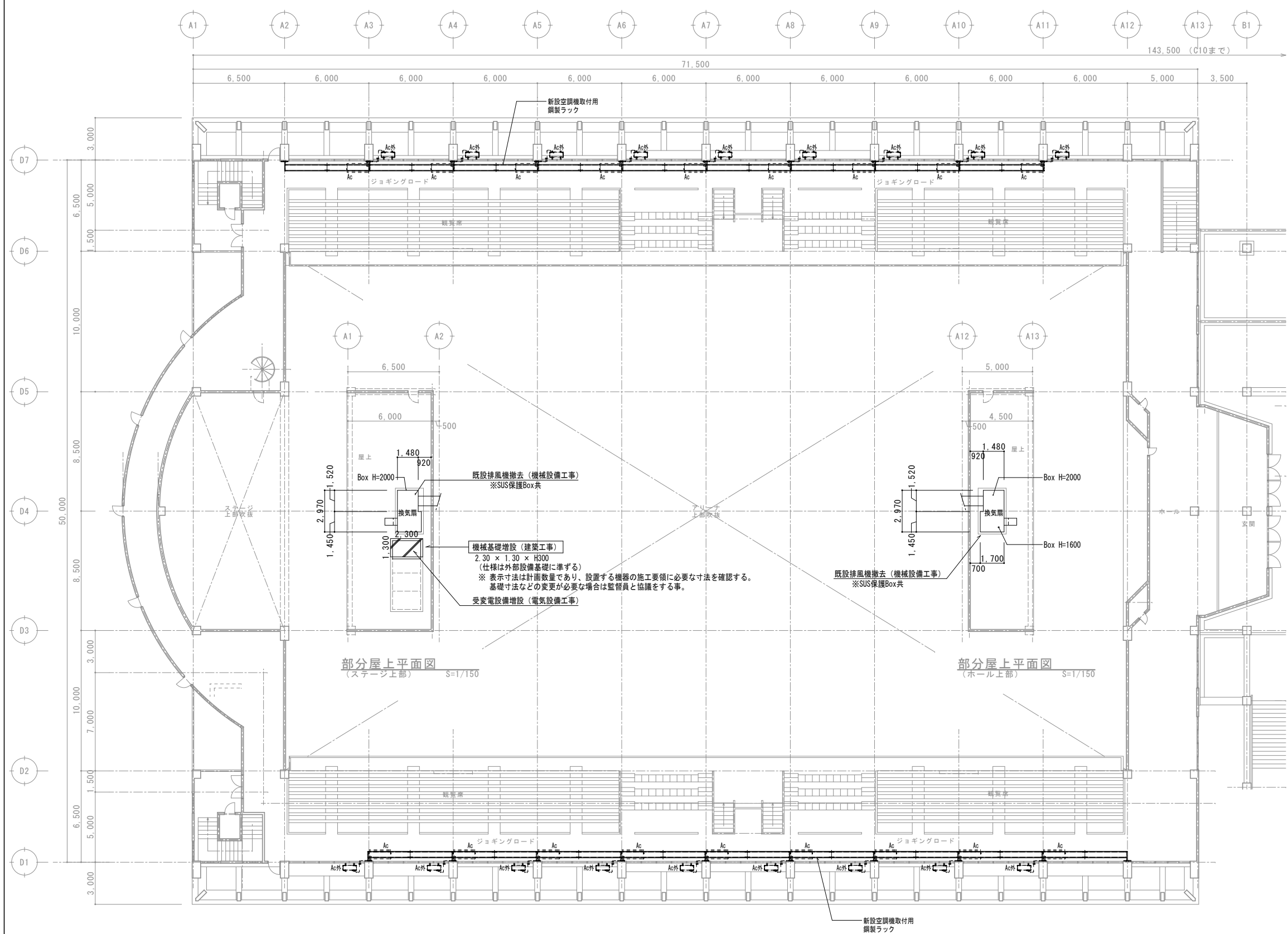


C面 展開図
事務所 S=1/50



木製パネル詳細図
空調リモコン取付け用 S=1/20

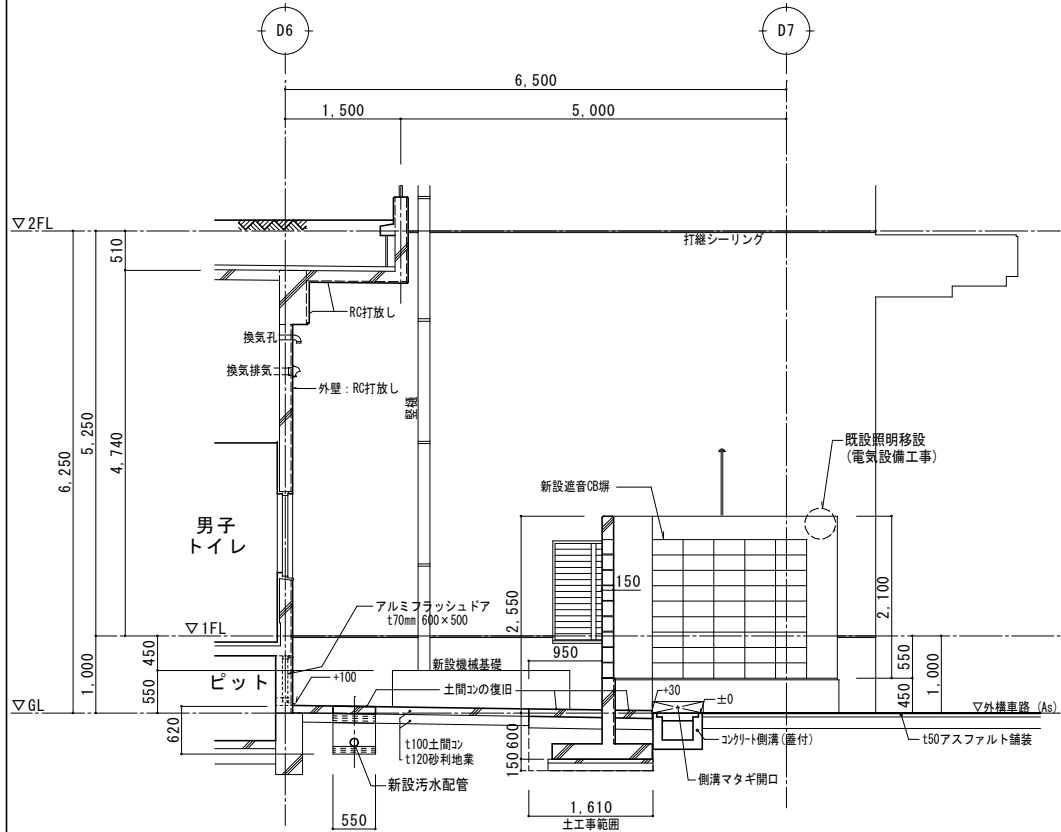
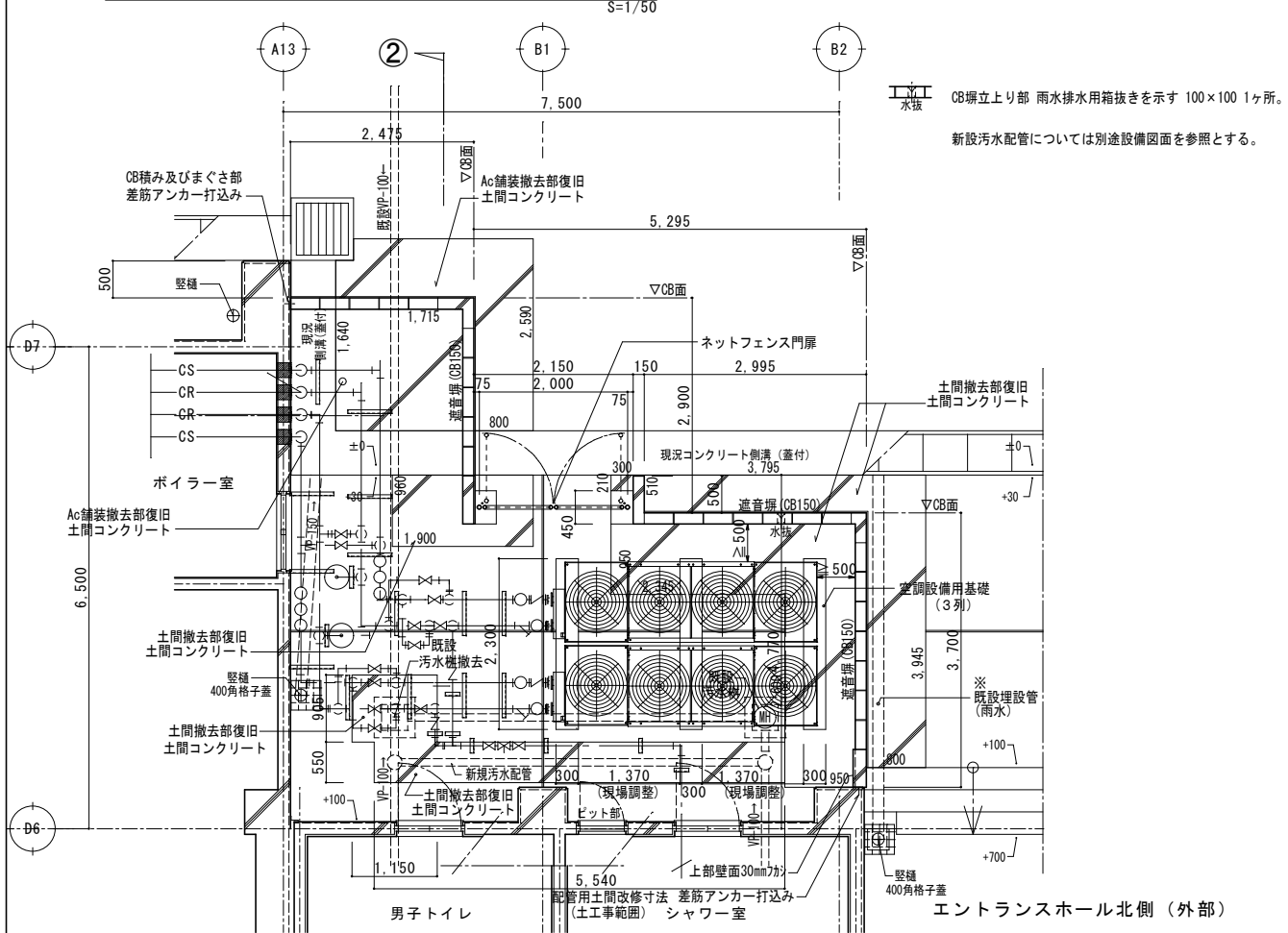
工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)	工事年度	令和8年度
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号	図面名称	改修 1階事務室平面・断面・展開図
発注機関	名護市教育委員会	縮尺	A1: S=1/20・50 A3: S=1/40・100
摘要		図面番号	A-25
検印	管理建築士	設計	製図
		名 称	合同会社 国吉設計
		資格者氏名	末松 育江
		登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号
		所在地	名護市字宮里453番地7



改修 2階平面図 (西側) S=1/150

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	改修 2階平面図 (西側)	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1: S=1/150 A3: S=1/300	
摘要				図面番号	A-26	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市字宮里453番地7	

改修 ユニットチラー置場 平面図

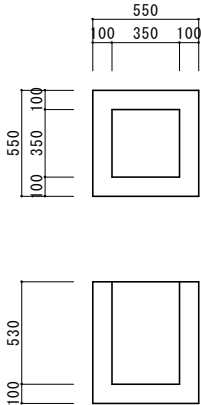


改修 断面図②

S=1/50

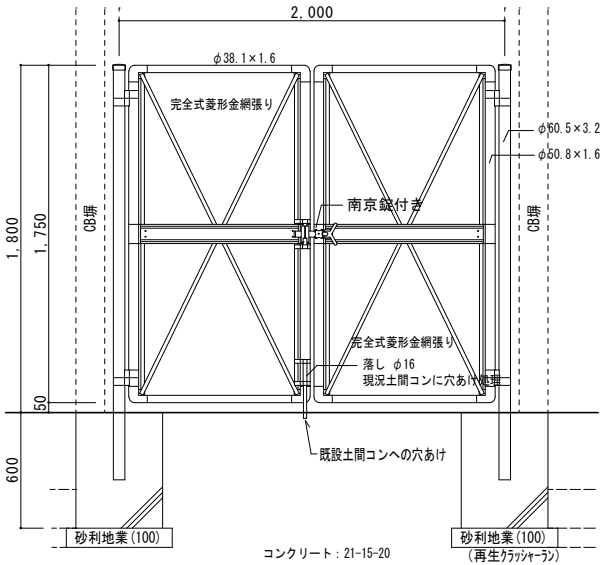
撤去 汚水樹寸法図

S=1/200



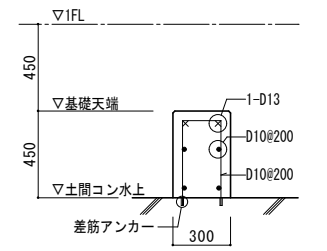
ネットフェンス両開き門扉 姿図

H1800×W2000タイプ 溶融亜鉛メッキ仕上げ (沖縄仕様) S=1/50



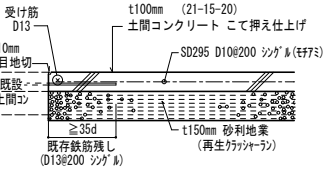
機械基礎 断面図

コンクリート: 21-15-20
型枠: 打放用合板 (C種) S=1/20



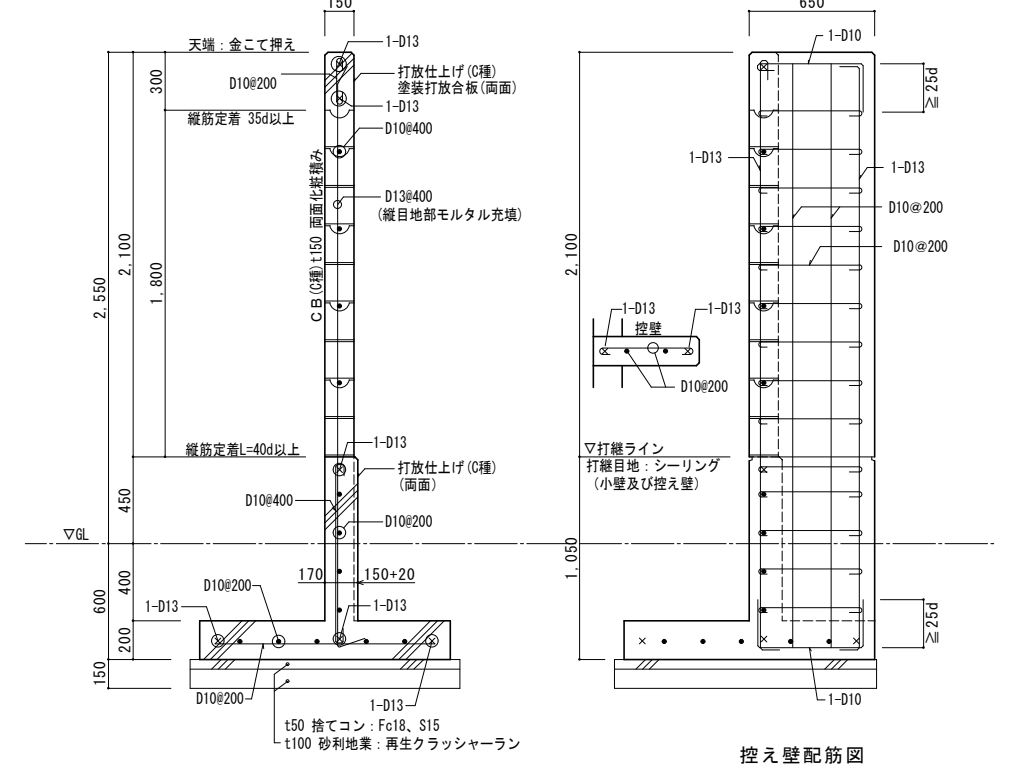
土間復旧 断面図

コンクリート: 21-15-20 S=1/20

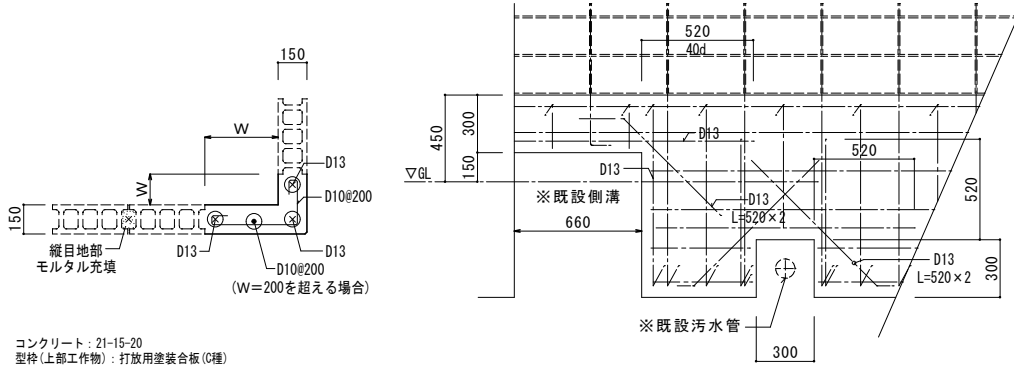


C B 塀 断面図

遮音用CB塀 S=1/20

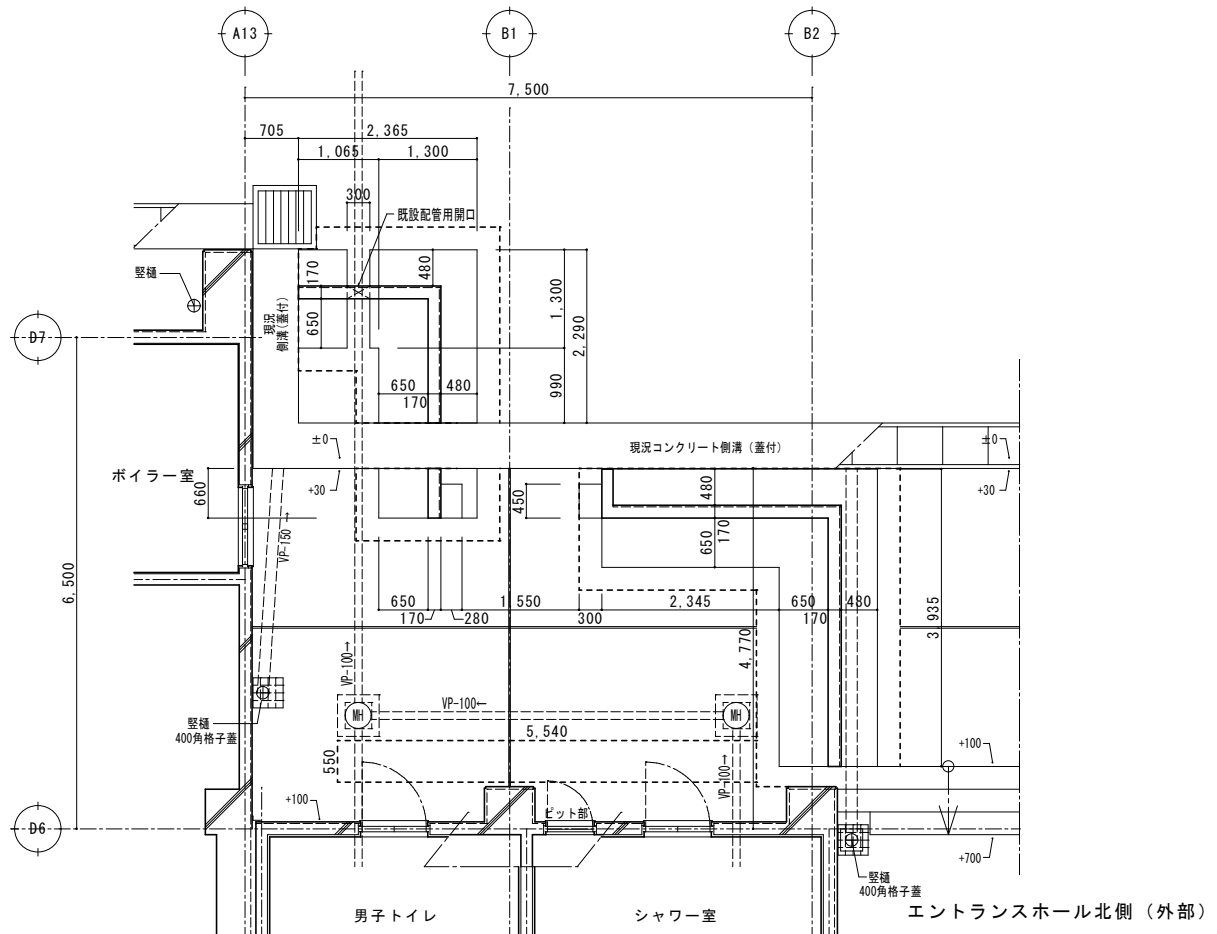


C B 塀断面図



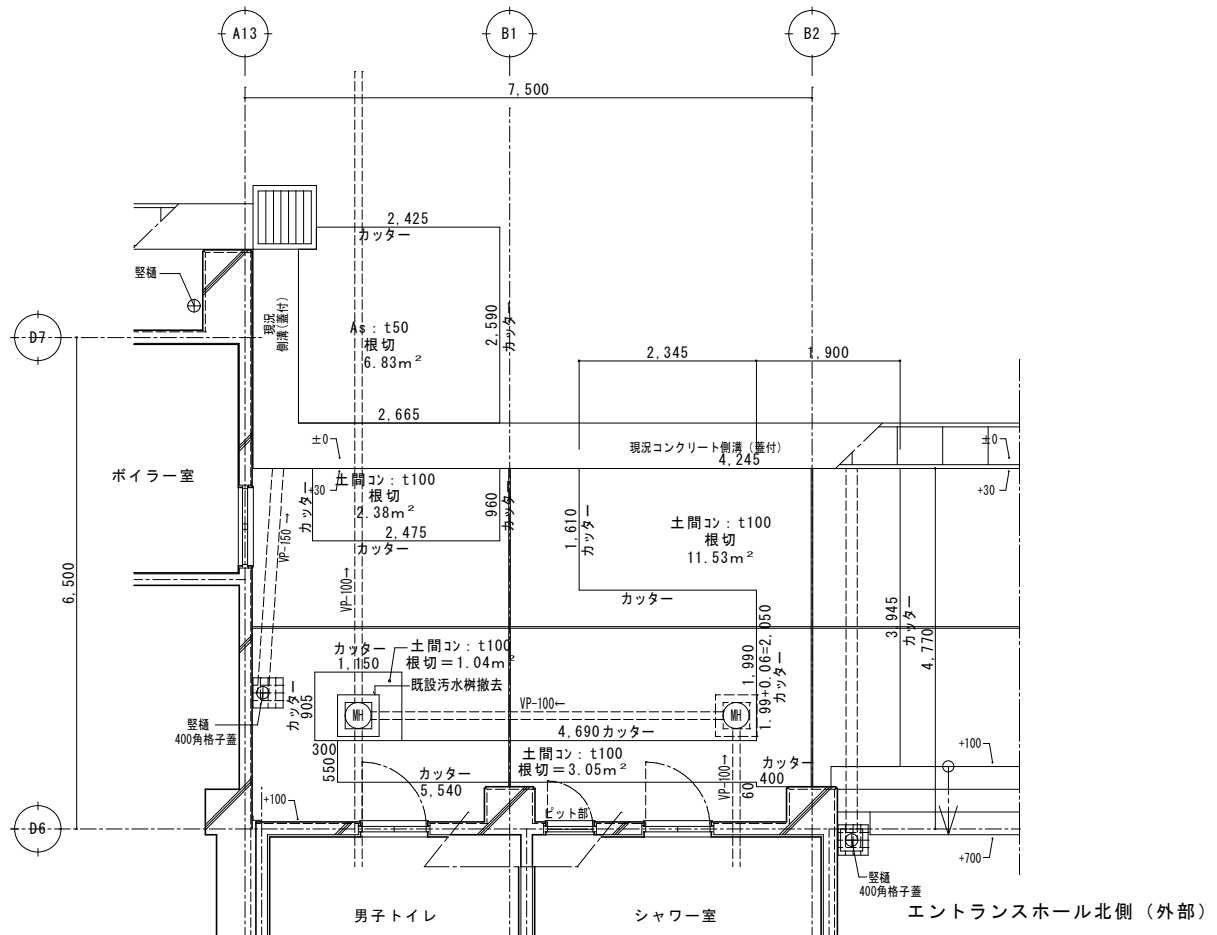
※ 既設側溝をまたぐCB塀基礎部の配置 (2ヶ所)。
※ 既設配管をまたぐ開口寸法は実際の配管位置にて協議・調整を行い決定する。

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)	工事年度	令和8年度
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号	図面名称	改修 ユニットチラー置場平面・断面図
発注機関	名護市教育委員会	縮尺	A1: S=1/20・50 A3: S=1/40・100
摘要		図面番号	A-27
検印	管理建築士	設計	名 称 合同会社 国吉設計
	製図	資格者氏名	資格者氏名 末松 育江
		登録番号	登録番号 一級建築士 大臣登録第279356号
		所在地	所在地 名護市宇宮里453番地7



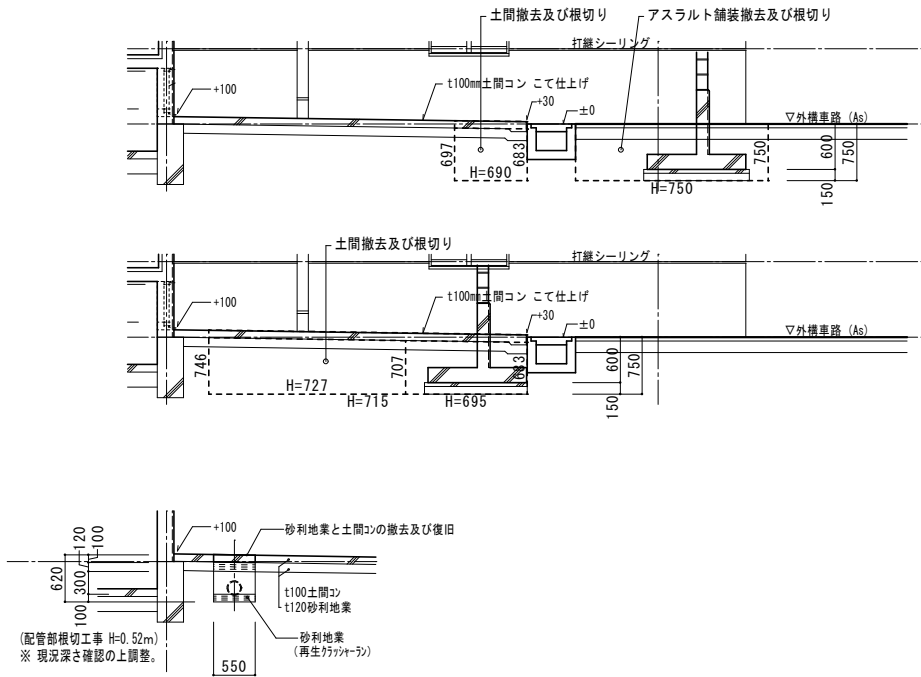
改修 ユニットチラー置場 基礎伏図

S=1/50

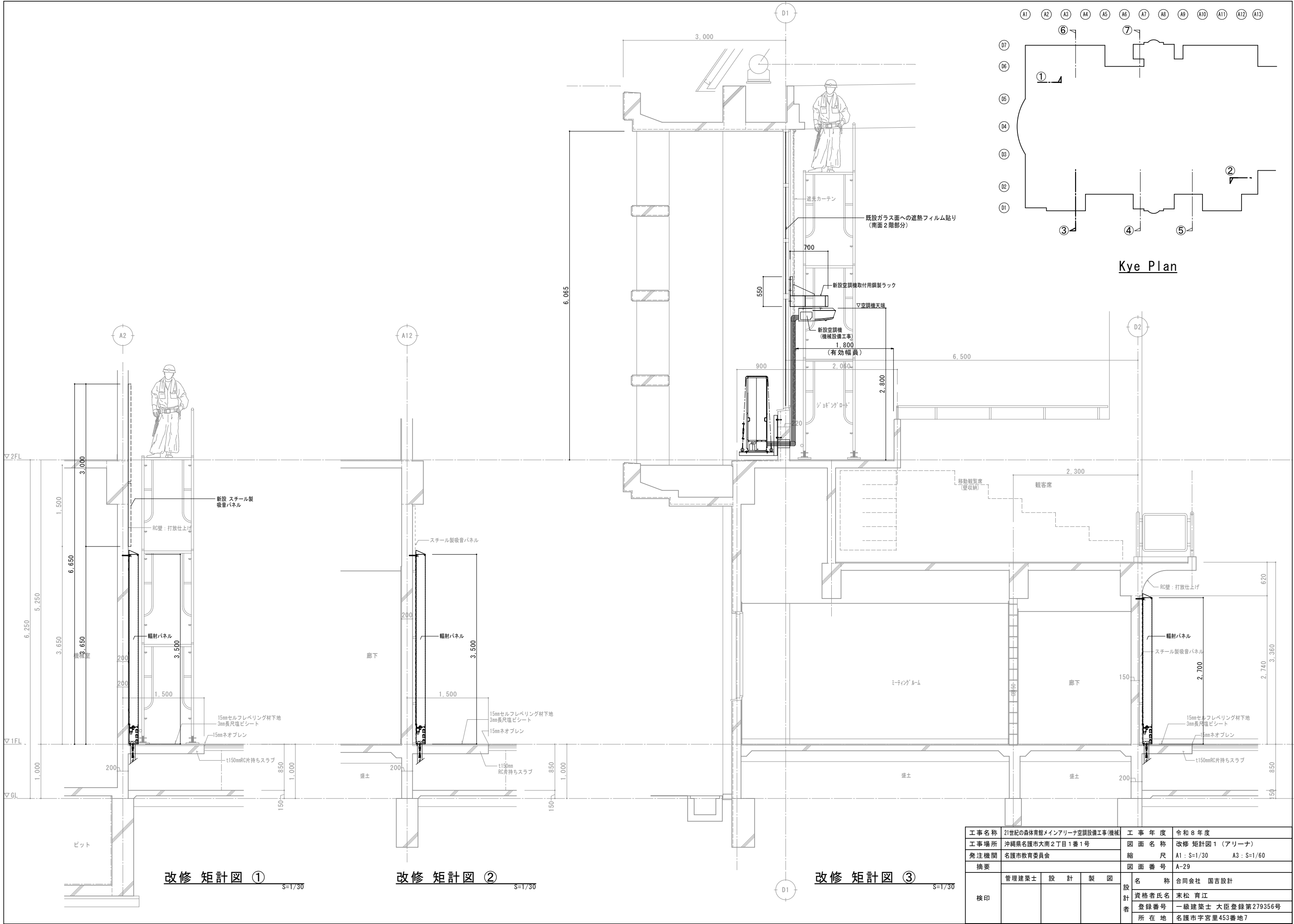


改修 ユニットチラー置場 土間根切図

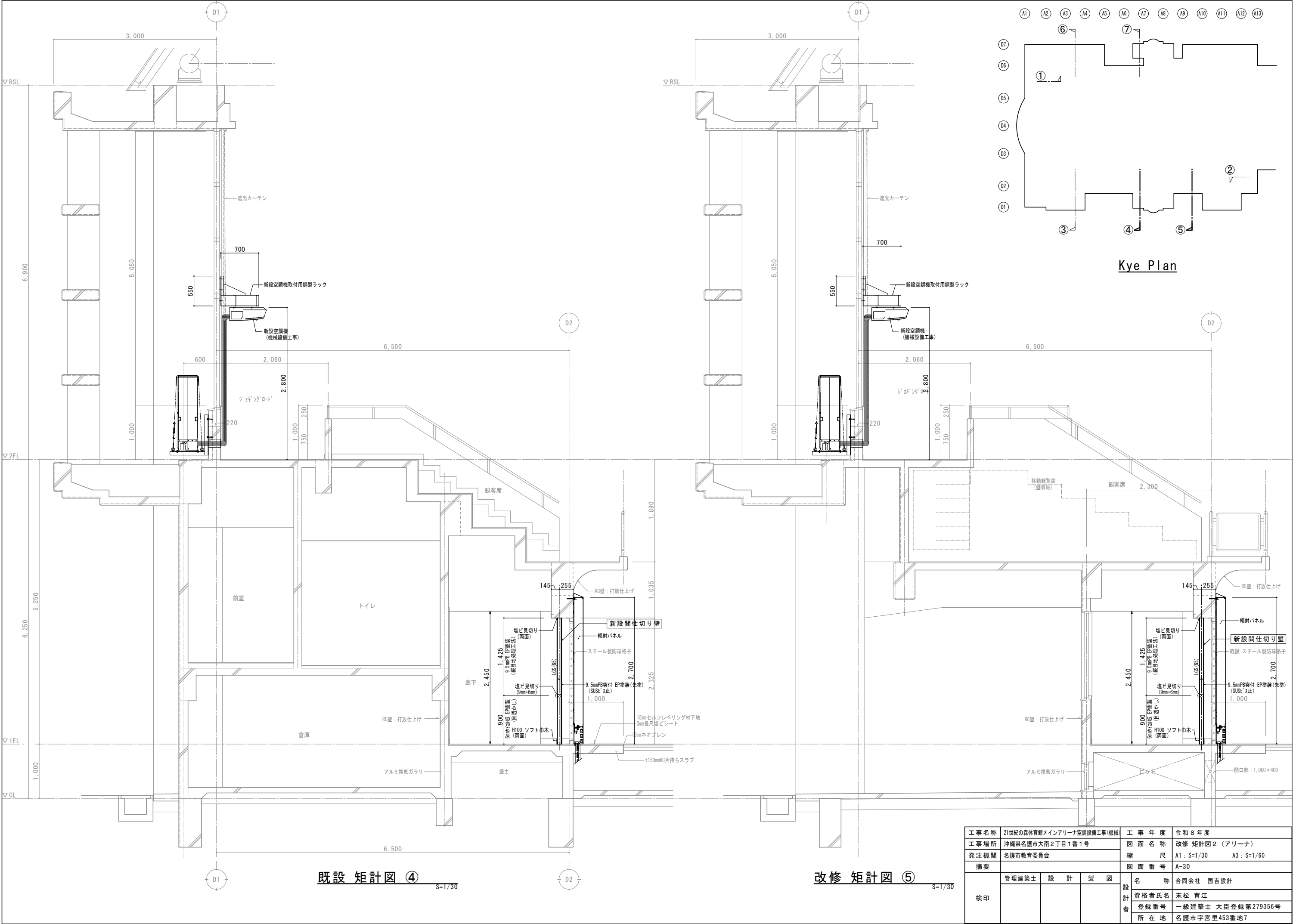
S=1/50



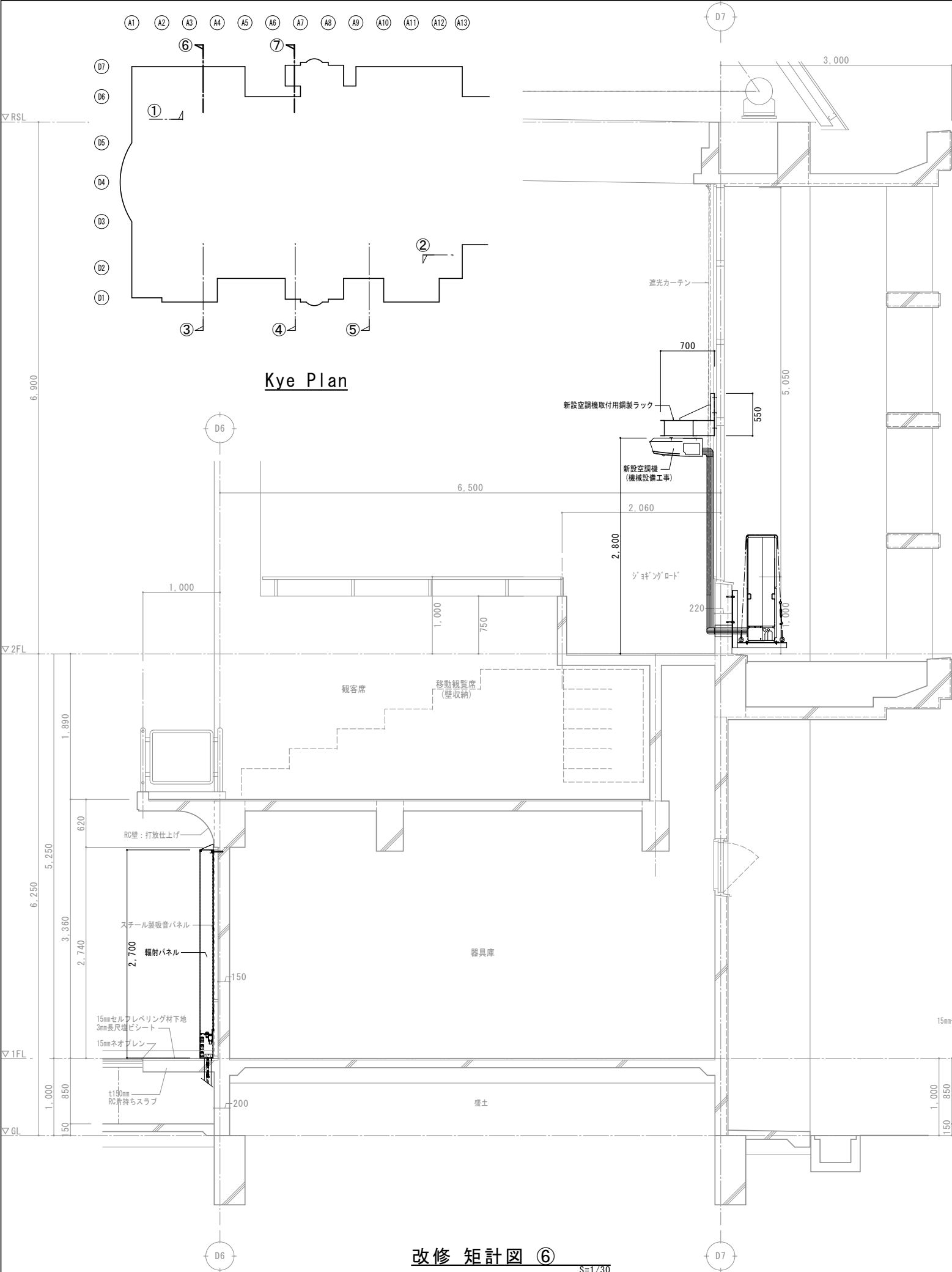
工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	改修 ユニットチラー置場 基礎伏図	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1: S=1/50 A3: S=1/100	
摘要				図面番号	A-28	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市字宮里453番地7	



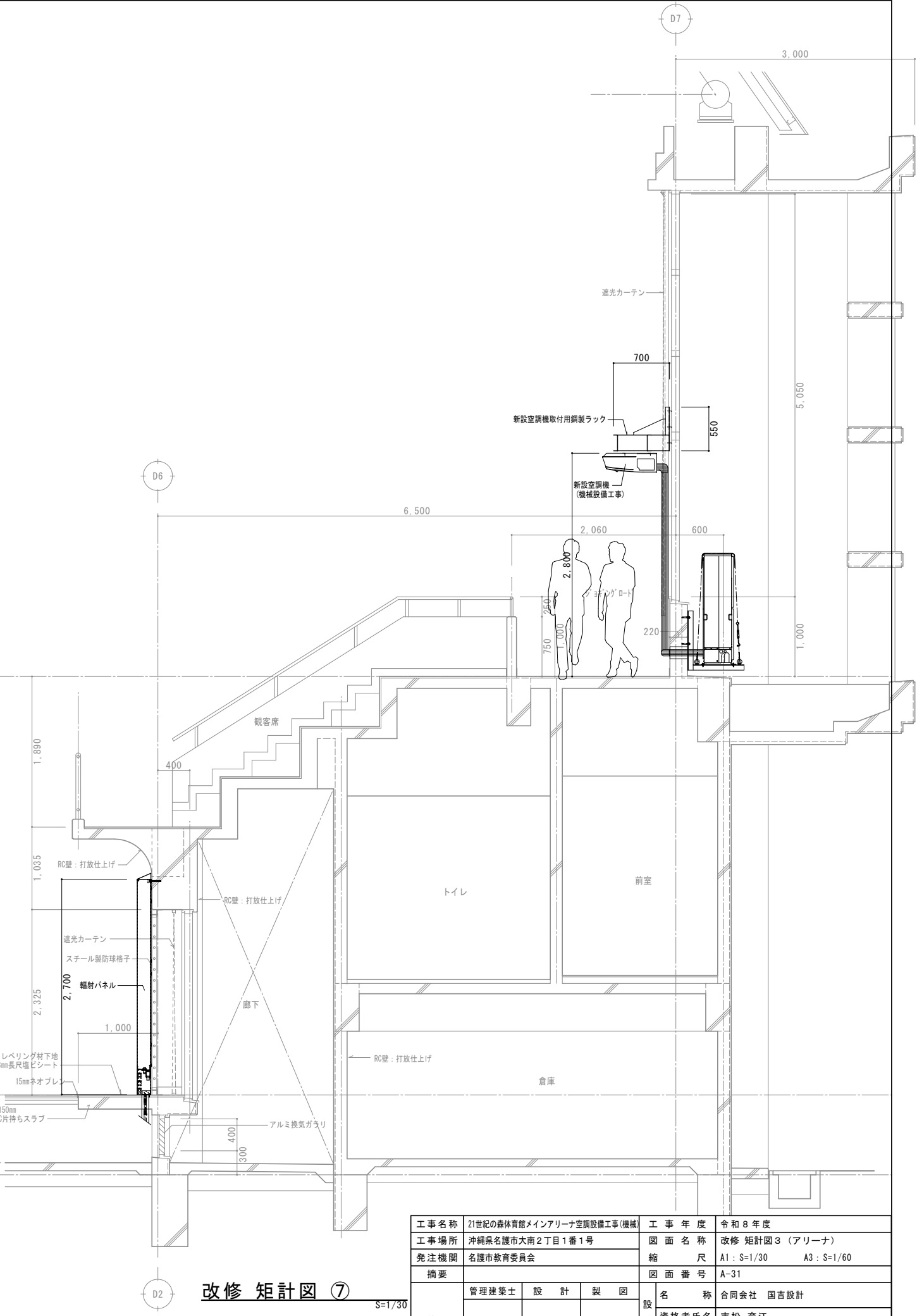
工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	改修 矩計図1 (アリーナ)	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1: S=1/30 A3: S=1/60	
摘要				図面番号	A-29	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市宇宮里453番地7	



工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度		
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	改修 矩計図2 (アリーナ)		
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1: S=1/30 A3: S=1/60		
摘要				図面番号	A-30		
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計		
				資格者氏名	末松 育江		
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号		
				所在地	名護市宇宮里453番地7		

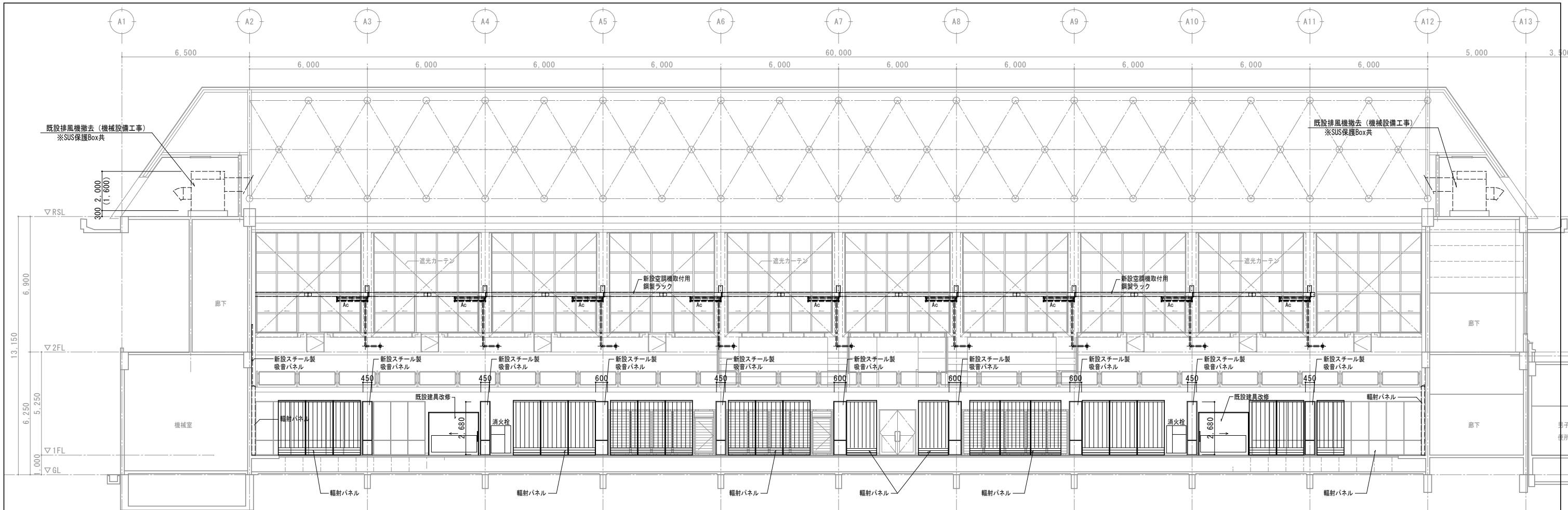


改修 矩計図 ⑥
S=1/30



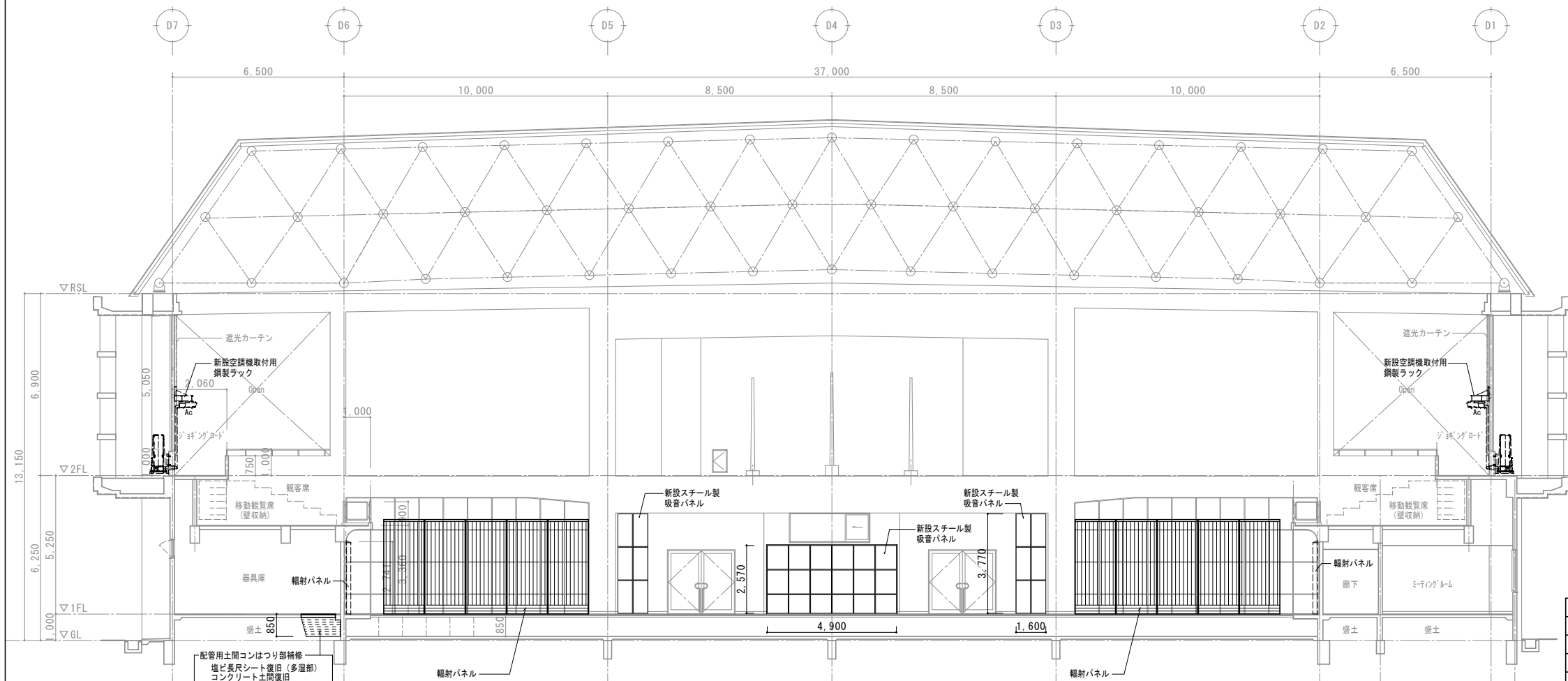
改修 矩計図 ⑦
S=1/30

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	改修 矩計図3 (アリーナ)	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1: S=1/30	A3: S=1/60
摘要				図面番号	A-31	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市字宮里453番地7	



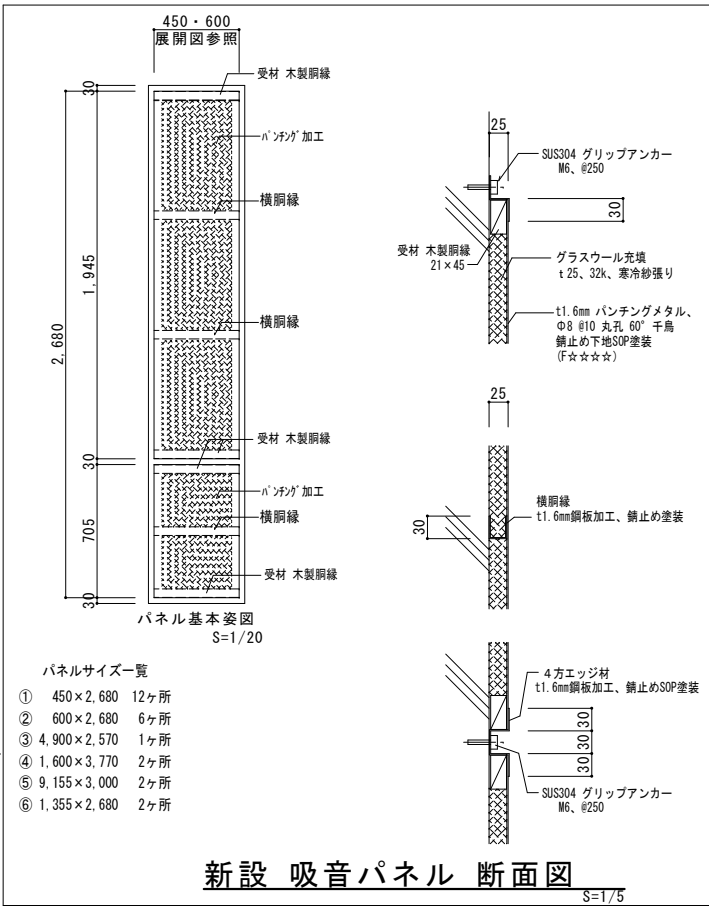
改修 展開図（アリーナ 北面）

S=1/100



改修 展開図（アリーナ 東面）

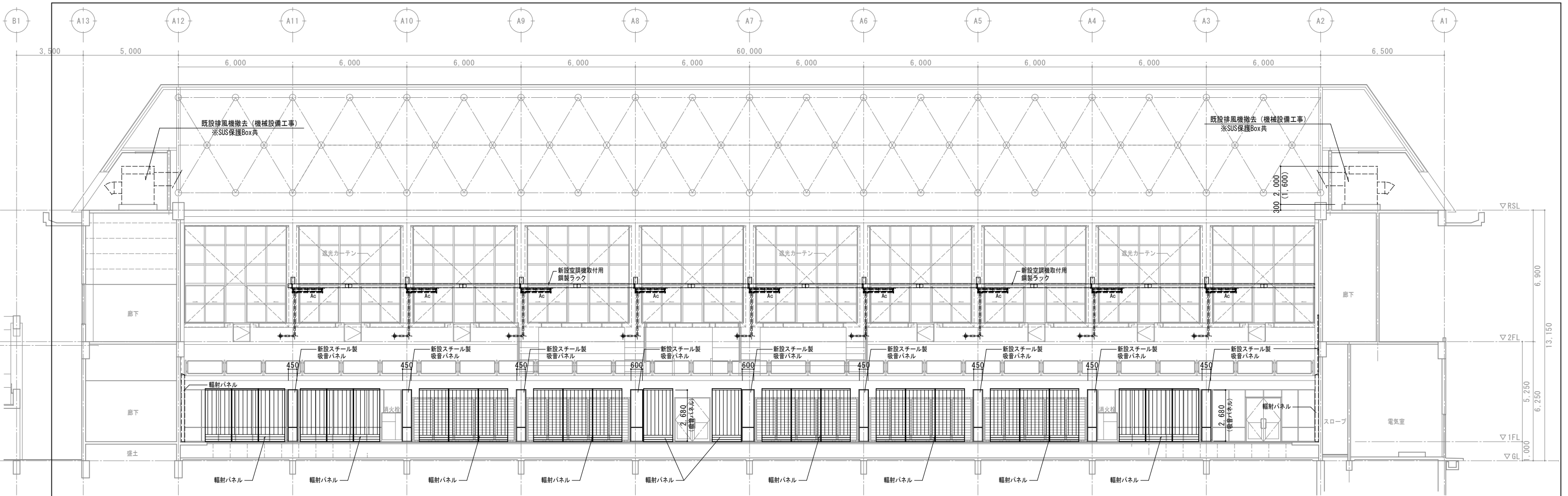
S=1/100



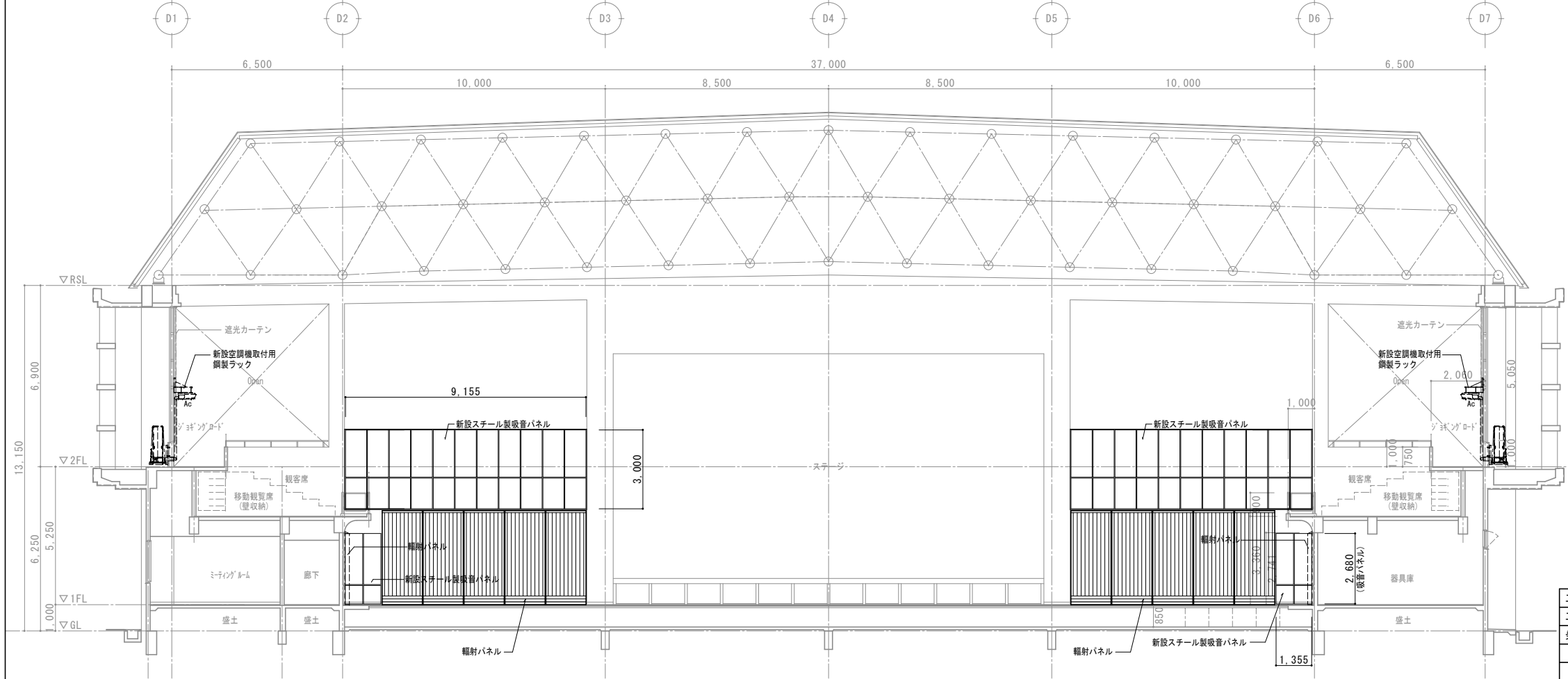
新設 吸音パネル 断面図

S=1/5

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	改修 展開図（アリーナ 北・東面）	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1：S=1/100 A3：S=1/200	
摘要				図面番号	A-32	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市宇宮里453番地7	



改修 展開図（アリーナ 南面）
S=1/100



改修 展開図（アリーナ 西面）
S=1/100

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)	工事年度	令和8年度
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号	図面名称	改修 展開図（アリーナ 南・西面）
発注機関	名護市教育委員会	縮尺	A1：S=1/100 A3：S=1/200
摘要		図面番号	A-33
検印	管理建築士	設計	製図
		名 称	合同会社 国吉設計
		資格者氏名	末松 育江
		登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号
		所在地	名護市宇宮里453番地7

§ 9 鉄骨加工製作（記載なき場合は特記仕様書による）

9－1 溶 接

表9.1 隅肉溶接の開先標準（ガスシールドアーク溶接・被覆アーク溶接）

記号	図	板厚t (mm) = min(t1, t2)							
		サイズS (mm)、開先深さd1、d2							
		t	4.5 -5	6 -7	8	9	10 -11	12	13 -14
W1		t	4.5 -5	6 -7	8	9	10 -11	12	13 -14
		S	4	5	6	7	8	9	10
		d1 d2	5.5 5.5	6.5 6.5	7.5 7.5	8.5 8.5	9.5 9.5	10.5 10.5	12.0 12.0

表9.2 隅肉溶接の開先標準（溶接組立H形断面 サブマージアーク溶接）

記号	図	開先角度 a1, a2	板厚t (mm) = min(t1, t2)						
			開先深さd1、d2						
			t	19	22	25	28	32	40
W1		50° (a1 = a2)	d1 d2	6.5	7.5	8.5	9.5	11.0	13.5
		60° (a1 = a2)	d1 d2	5.5	6.5	7.5	8.5	9.5	10.5

板厚t < 9 サブマージアーク溶接は、表9.1による。

エンドタブ

フラックスエンドタブを標準とするが鋼製エンドタブを使用する場合は、両端に継手と同じ形状のエンドタブを取付ける。
その長さ（l）は35以上、かつ薄い方の板厚の2倍とする。

スカラップ

☐ ノンスカラップ ☐ 改良型スカラップ

改良型スカラップは
R=35・10を標準とする。

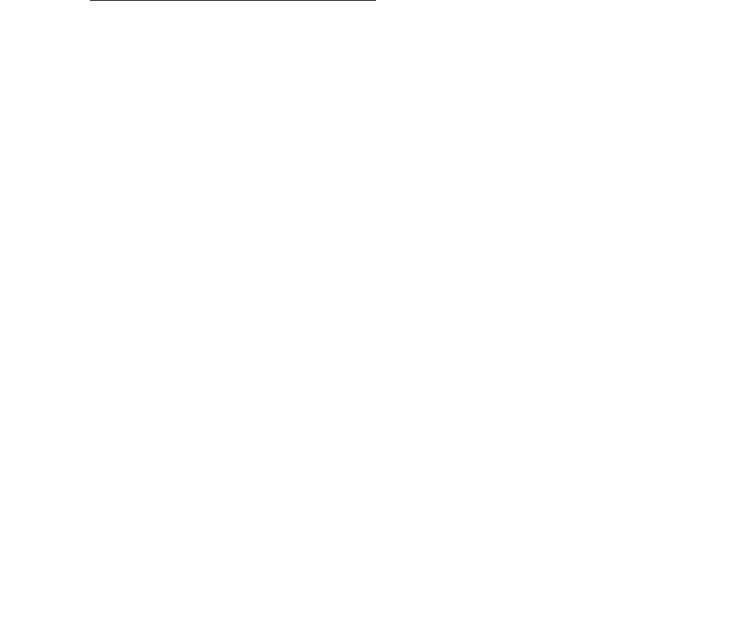
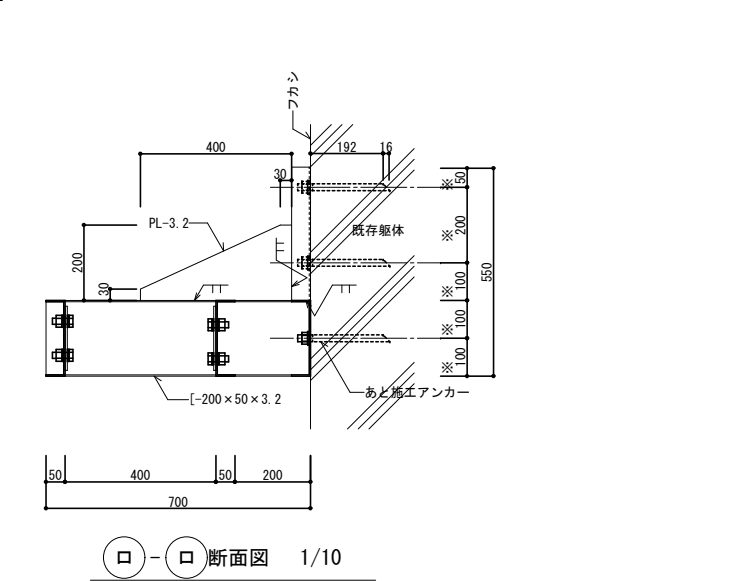
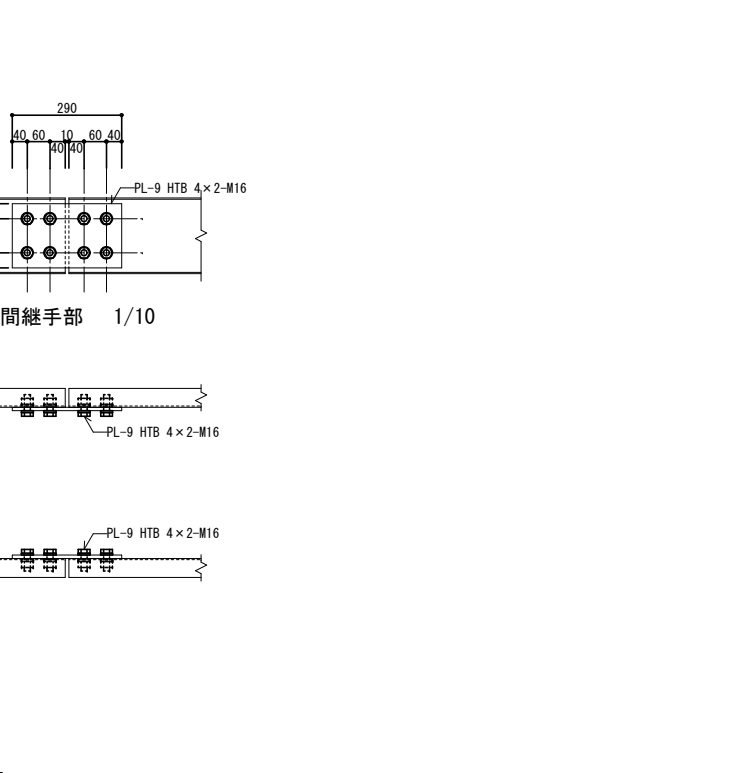
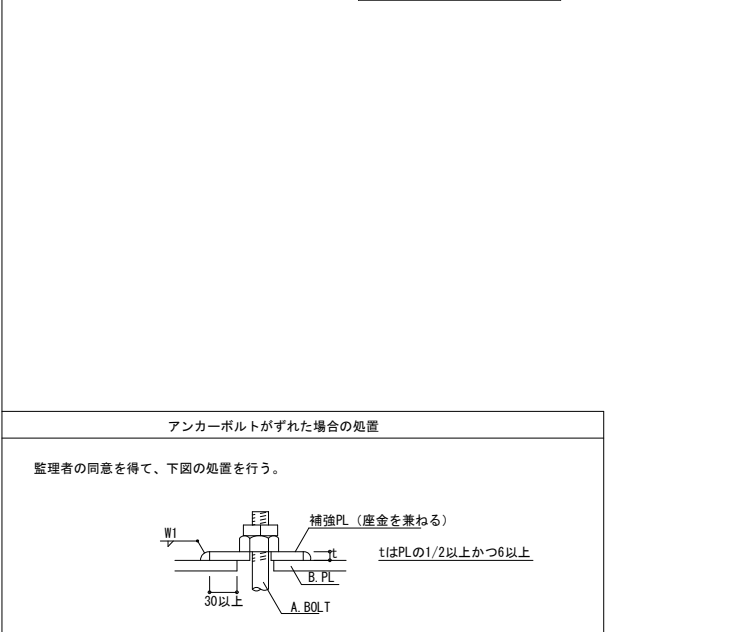
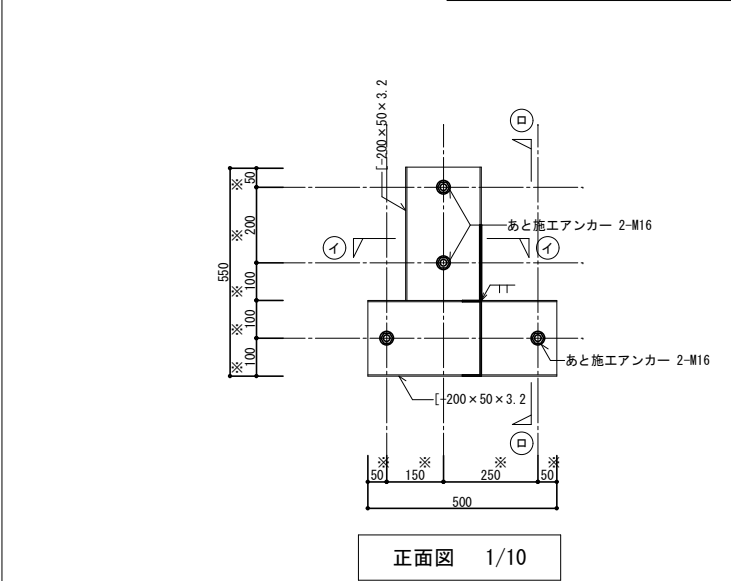
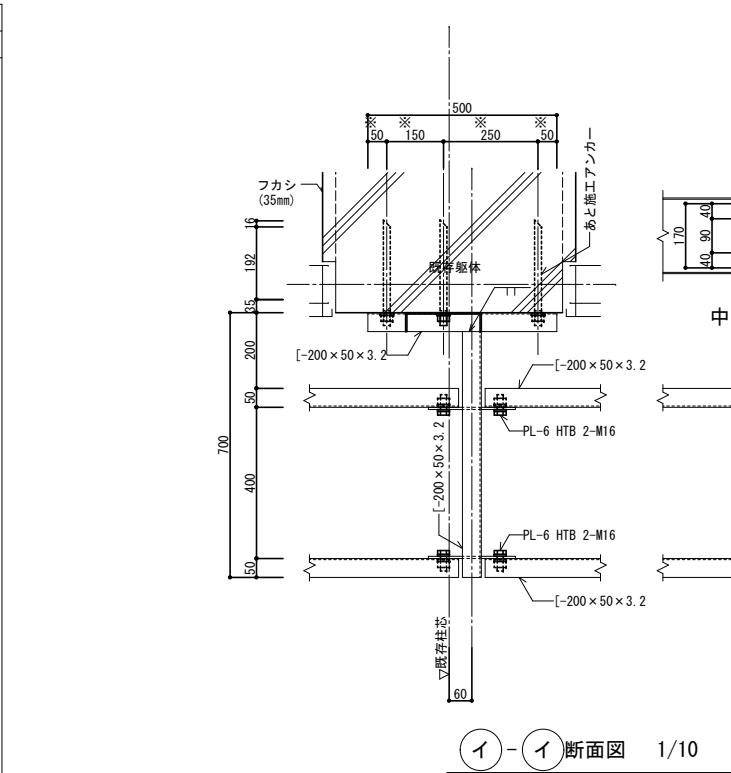
表9.3 完全溶け込み溶接の開先標準

記号	形状	適用板厚	寸法
W2		6 < t ≤ 12	g 6 ± 2
			r 0 ~ 2
		12 < t ≤ 32	a ≤ 35°
			g 9 ± 4
W3		6 < t ≤ 25	r 0 ~ 2
			a ≥ 45°
		19 < t ≤ 32	d 2/3 (t-r)
			d2 1/3 (t-r)
W4		t ≤ 6	a1 ≥ 45°
			a2 ≥ 60°
		t ≤ 6	g 5 ± 1
W5		t ≤ 6	g 0 ± 2
			r 0 ~ 2
		t ≤ 6	a ≥ 45°
			s ≥ 1/4t, 5
W6		t ≤ 6	g 0 ± 2
			r 0 ~ 2
		t ≤ 6	a ≥ 45°
			s ≥ 1/4t, 5

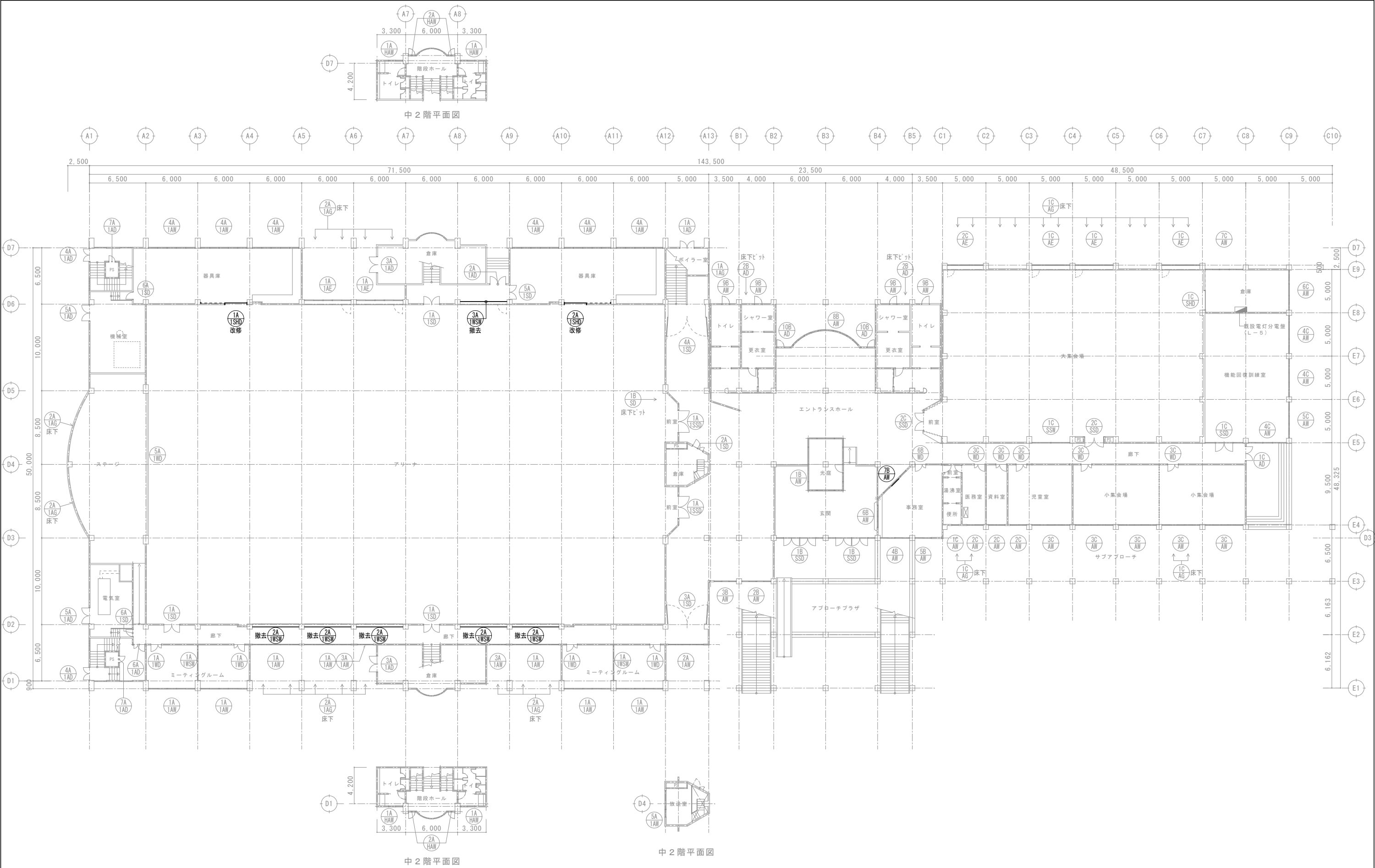
本節は半自動溶接の隅肉又は完全溶込みグループ溶接の場合を示す。
但し、手溶接及び自動溶接にて施工する場合は、製作要領書にて協議する。
裏当て金を使用する場合は、母材と同質のものを使用する

ビードの長さ

- ・板厚6mm以下はビード長30mm以上
- ・板厚6mmを超え25mm以下はビード長40mm以上
- ・板厚25mmをこえる場合はビード長50mm以上



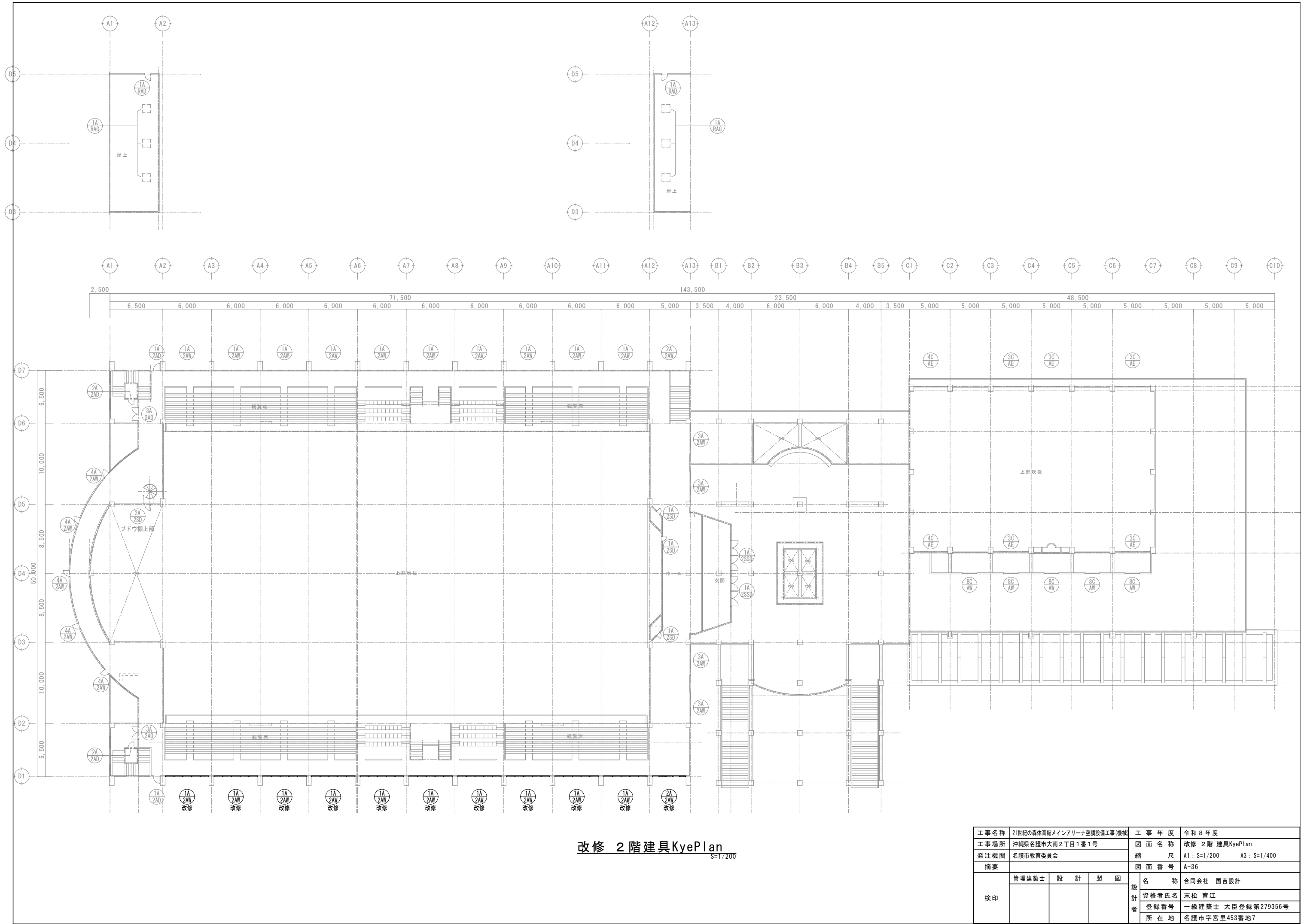
共通事項				特記なき限り下記とする。			
1. 鉄骨材質				SSC400			
2. 継手添板は母材と同材質とする。							
3. 高力ボルト				S10TまたはF10T			
4. あと施工アンカーは下記とする。							
種類：A種							
種類：接着系アンカー（有機系カプセル方式）							
有効埋め込み長さ：12da以上（フカシは含めない）							
既存躯体のフカシ厚を調査の上ボルト長を決定すること。							
5. あと施工アンカーは「建築改修工事監理指針（令和7年版）」							
8.12.7 施工確認試験による現場非破壊検査を行うこと。							
6. 鋼材には防錆塗装を行うこと。							
防錆塗装の範囲は、高力ボルト接合部の摩擦面及びコンクリートで被覆される部分以外とする。							
錆止め塗装：水性1液速乾エポキシ系塗料（B種・JASS 18 M-109、JIS K 5674）							
7. ※寸法は既存RC柱の鉄筋探索（本工事）を行い、既存鉄筋を避けた位置となるよう調整し承諾を得る事。							
工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度		
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	改修 空調機用鋼製ラック詳細図		
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1：S=1/10 A3：S=1/20		
摘要				図面番号	A-34		
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計		
				資格者氏名	末松 育江		
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号		
				所在地	名護市字宮里453番地7		



改修 1階建具KyePlan

S=1/200

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空間設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	改修 1階 建具KyePlan	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1: S=1/200	A3: S=1/400
摘要				図面番号	A-35	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市宇宮里453番地7	



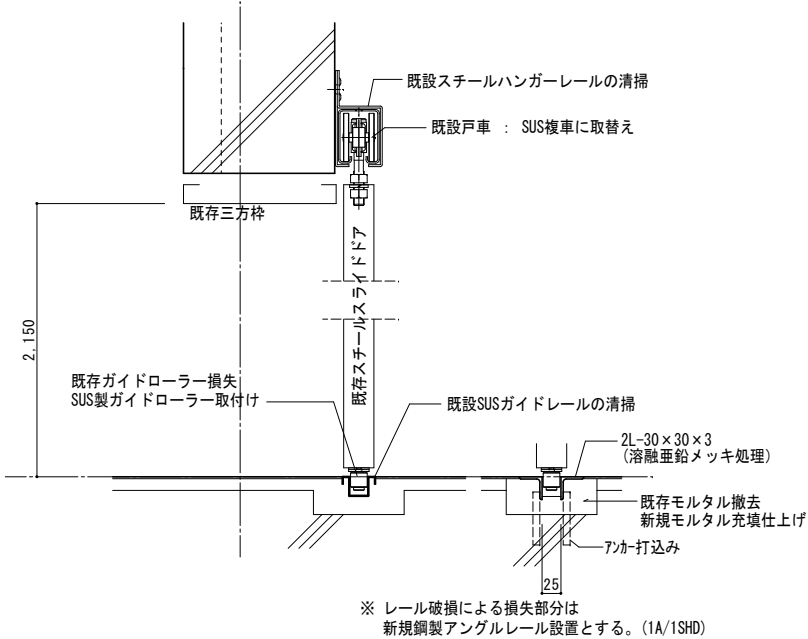
改修 2階建具KyePlan
S=1/200

工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)			工事年度	令和8年度	
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号			図面名称	改修 2階 建具KyePlan	
発注機関	名護市教育委員会			縮尺	A1 : S=1/200 A3 : S=1/400	
摘要				図面番号	A-36	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	合同会社 国吉設計	
				資格者氏名	末松 育江	
				登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号	
				所在地	名護市宇宮里453番地7	

[illegible]

符号・数量	1A 1SD アリーナ3ヶ所	1A 1SSD アリーナ2ヶ所	1A 1SHD 改修器具庫1ヶ所	2A 1SHD 改修器具庫1ヶ所	1B SD アリーナ床下1ヶ所
外観図					
名称・型式	両開きフラッシュドア	両開きレザークリドア	片引きハンガードア	片引きハンガードア	片開フラッシュドア
見込み・仕上げ	120mmスチール製 OP塗装	120mmステンレス製 鏡面仕上げ	40mmスチール製 SOP塗装	40mmスチール製 SOP塗装	40mmスチール製 SOP塗装
ガラス	—	—	—	—	—
金物	SUSドアハンドル、フロッピング、フラス落し、本締錠 SUS沓摺チャンネル、その他付属金物一式	SUSドアハンドル、フロッピング、順位調整器、フラス落し、本締錠 SUS沓摺チャンネル、その他付属金物一式	ハンガーレール、ブラケット、SUS複車(故障)、リッパガイドレール、※ガイドローラーは無し(破損)、戸当り金物 本締錠、SUSドアハンドル、その他付属金物	ハンガーレール、ブラケット、SUS複車(故障)、リッパガイドレール、※ガイドローラーは無し(破損) 本締錠、SUSドアハンドル、その他付属金物	SUS丁番、本締錠 その他付属金物一式
備考	吸音部分：グラスウール充填寒冷紗張り、パネリングPL仕上	—	吸音部分：グラスウール充填寒冷紗張り、パネリングPL仕上	吸音部分：グラスウール充填寒冷紗張り、パネリングPL仕上	—

符号・数量	2A 1WSW 廊下(南側)5ヶ所	3A 1WSW 廊下(北側)1ヶ所
外観図		
名称・型式	可動式間仕切りパネル 撤去	可動式間仕切りパネル 撤去
見込み・仕上げ	t40mm メラミン樹脂化粧パネル (ペーパーコア、アルミエッジ材)	t40mm メラミン樹脂化粧パネル (ペーパーコア、アルミエッジ材)
ガラス	—	—
金物	アルミハンガーレール、単車、SUS丸落し、落受け、SUS丁番 その他付属金物一式	ハンガーレール、単車、SUS丸落し、落受け、SUS丁番 その他付属金物一式
備考	—	—



工事名称	21世紀の森体育館メインアリーナ空調設備工事(機械)	工事年度	令和8年度
工事場所	沖縄県名護市大南2丁目1番1号	図面名称	改修 建具表 2
発注機関	名護市教育委員会	縮尺	A1 : S=1/50 A3 : S=1/100
摘要		図面番号	A-38
検印	管理建築士	設計	製図
		名称	合同会社 国吉設計
		資格者氏名	末松 育江
		登録番号	一級建築士 大臣登録第279356号
		所在地	名護市字宮里453番地7